臺灣日日新報 夕刊
九月五日
夕刊定價一部貳錢
發行兼編輯人 河野[illegible]若
臺北市榮町四丁目三十二番地 發行所 臺灣日日新報社
基隆（電話七八五）基隆支局
臺中（電話一〇七）臺中支局
臺南（電話三〇〇）臺南支局
花蓮港 花蓮港支局
大阪市（ユニタカビルディング內）大阪支局
東京市京橋區銀座三丁目（內）東京支局

銘酒 白鹿

九月末か十一月に政變を豫想さる

政、民、政府三者の意見疎隔　豫算編成難に陷らん

【東京五日發電通】齋藤内閣は曲りなりにも非常時局對策の臨時議會を切拔け、徐ろに冬の通常議會に臨む準備を爲すものと見えるが、今回の議會に於て大政黨に基礎なき所謂協力内閣が如何に無力なるかを國民の前に暴露すると共に、閣内の不統一を來し、内閣の基礎に大なる動搖を生じ、而も齋藤首相、高橋藏相何れも健康を害し、殊に高橋藏相は既に時局匡救案の實行を見た以上その職に戀々たるを好まず、何れ適當の機會に引退せんとする意向を有し、その機會に於て政府との間に感情の疎隔を生じたる政友會出身閣僚も共に袂を分つに至りはせぬかとの懸念もあり、豫算編成期に至らば政友、民政、政府三者間に意見の間隔を來し、豫算編成難に陷り、内閣投出の外なしと見られ、九月末又は十一月政變說あるに至つた所以であるが、政局は益々デリケートな動きを見せ、何時如何なる變化を見せるや知れぬ狀態である

齋藤内閣の危機は目前

各方面の觀測が一致

【東京五日發電通】舉國一致内閣を標榜して起つた齋藤内閣が案外無力である事は第三次臨時議會において最もよく證據立てられたとの觀測は政界各方面に於て一致する所である、而して之は多數を擁する政友會が反齋藤内閣の態度に出で自黨出身閣僚を牽制した爲め三土鐵相、鳩山文相等の閣僚も積極的に内閣を支持する自由を有しなかつた爲めである、而して臨時議會はどうやら局面を糊塗して來たものの政友會は既に現内閣を離れ政友系閣僚もその行動の自由を失つてゐる以上、齋藤内閣の危機は既に目前に迫つてゐるものと見るべきであらう、而して高橋藏相はその健康より辭職は近々に迫るものと豫想され、之に伴ひ他の政友系閣僚も辭職するものと見られ、假令民政黨の支持あるとするも齋藤内閣の運命は決せるものと見られ、この冬の議會は新内閣の手に依り行はるべしと各方面の觀測は一致してゐる

鼎の輕重を問はれ

現内閣の前途に暗影

瓦解の遠因となるか

【東京四日發電通】現内閣が所謂舉國一致内閣でありながら政情安定せず短期議會中に三回までの會期延長を奏請しなければならなかつたことはその前途に多大の難路の横はるを示してゐるものである、殊に三日夜政友會の**策謀**に引ずられてその直前までも考へざりし會期延長を奏請したる如きは今まで好意を示したる貴族院を裏切ると共に一般國民の期待を甚だしく裏切つたものと言はねばならぬ、素より首相は時局匡救に熱心なるの餘り政友の[illegible]をも敢て忍んで從つた譯であらうが結果に於て大局を忘れ内閣の威信を泥土に委せしは無氣力内閣の謗をうけるは免れ得ぬところである、今後政府は匡救政策**實行**に直ちに移るが對政友對貴族院關係に於て誠に容易ならざる狀態にあり又閣内においても高橋藏相辭任問題、政民確執の增大を豫想され一度口火あらば重大危機を招來すべき空氣は濃厚である、政友會は内閣倒壞の責任を取るに躊躇し居るため假に匕首を政府に向けるものとは思はれぬが、それだけ**暗中**の策謀は猛烈なるべく現内閣が六十三議會の土壇場に於て醜態を示したることは延いて内閣瓦解の遠因ともなるべく政情を紛亂に導く原因と見られ、この間國同の飛躍もあり今後の政局は決して樂觀するを許さぬものがあると傳へられてゐる

議會を終へて

匡救案の通過は誠に喜ばしい

國民は傳統的精神を發揮せよ

齋藤首相は語る

【東京五日發電通】議會を終へて齋藤首相は左の如く語つた

第六十三帝國議會は茲に終了を告げ、政府提出追加豫算案及び各般の法律案が可決されましたことは誠に喜ばしい次第であります、政府は之をもつて足れりとするものにあらず、進んで根本對策の樹立に努むる所存であります、時局匡救案が議會に依つて確立しその**實施の第一步**を踏出すことが出來る様になりました以上、一日も早く匡救の實を舉げんことを期する次第であります、而して國民の間にも既に自力更生運動起りつゝあるは欣快に堪へませぬ、政府諸般の施設と國民の努力と相俟つて相携へてこの難局打開に邁進致したいものであります、由來我國民は國家的危難災厄の起り來るに當つては常によく艱難に耐へ忍び、常にその危難を乘り切るのみならず却つて更に國運の發展を釀成する**強き彈力性を**有してゐることは先人の跡の如實に示す所であり、今日の國民もこの傳統的精神を承繼してゐるのであります、今やこの非常時に直面し國民を舉げて我傳統の勇猛心を振ひ起し、自奮自勵難局を克服して將來の國運隆昌の基を築かんことを翼ひます

無力を暴露

政友會山口幹事長談

本議會に於て我黨は政策本位に堂々と闘つた、齋藤内閣は一言にして云へばその政策は不徹底でその力は無力である、[illegible]内閣の無力は換言して置いた如くで、眞に力強き内閣は強き政黨を基礎とする政黨内閣でなければならぬと云ふことは、此の議會に於ける政府の無力に依り國民の頭に刻み込まれたことと思ふ

政友を問責

民政黨聲明書發表

【東京五日發電通】民政黨は四日議會終了後左の聲明書を發表した

負債整理組合法案は應急案として我黨は政府案に贊成せるに、政友會は[illegible]法案を修正附加し加ふるに、資金調達の條項を加へ一舉衆議院を通過せしむるの暴擧を敢てしたるも、貴族院は幸ひ此の暴案を削除したり、然るに政友會の頑迷なる兩院協議會に於て自說を固持し遂に不成立に終らしめたり、政友會は非常時に當り策略に終始し、この重要法案を葬り去りたる態度に對して我黨は國民と共に政治的責任を問はんとす

我黨の勝利

松田源治氏談

今議會の政府提案は不滿の點なきに非ざるも非常時局救濟の爲め一日も忽にすべからざるを思ひその成立に力を盡したが政友會の策略本位の態度から會期を重ねて延長の餘儀なきに至り匡救案の成立を遲延せしめたるは遺憾である、[illegible]議會は小數黨たる我黨の勝利[illegible]と思ふ

農村負債整理案は貴族院で否決さる

六十三議會掉尾の波瀾

貴族院本會議は四日午後九時五十分再開、徳川議長珍らしく五ッ紋付和服で著席日程變更

一、米穀法中改正法律案（兩院協議會案）

一、農村負債整理法案（同上）

兩案を上程佐々木行忠侯協議會[illegible]

小委員會を設け米穀法は不足十項目追加し意見一致、負債整理案は十對九で貴族院修正案敗れたと報告、議長は負債整理案を議題とし馬場鍈一氏衆議院修正案に贊成し而してその不合理を指摘し拍手を浴び採決に入り滿場一致

否決され　本案は廢案となる、次いで米穀法を議題滿場一致可決、曲りなりにも成立、ついで日程一乃至十三の議題を採擇、議長明五日閉院式を行はせらるる旨をつげ十時二十五分散會六十三議會はここに波瀾の幕を閉ぢた

松田源治氏（民政）米穀法案には贊意を表するが負債整理法案には反對である

小池仁郎氏（國同）米穀法案には贊成し負債整理法案は院議を尊重す

政民睨合のまゝ衆議院も閉會

米穀法案は滿場一致可決

衆議院本會議は四日午後九時[illegible]議場は非常時議會最後の幕とて殆ど全員出席緊張裡に九時十分開議日程に入り

一、罹災救助基金法中改正法律案（政府提出貴族院送付）

安藤委員長の報告あり、可決確定

一、米穀法中改正法律案

一、負債整理組合法案（兩院協議會案）

日程を變更を緊急上程衆議院側協議委員長山崎達之輔氏報告、兩院協議會の經過を詳述す、之に對する討論として發言を求め議席より

島田俊雄氏（政友）兩院協議會の成案に贊意を表す

と述べ討論を終り採決に入り贊否を起立に問うた結果、米穀法は滿場一致可決し負債整理組合案は民政黨を除く大多數で可決兩案は貴族院に送付する

留保し次で上田孝吉氏（政友）の動議に依り散會に決定

秋田議長　本議會は本日を以て終了しました、時局匡救のため幾多の重要法案提出され然も殘暑猶ほ難き折柄連日精勵された諸員の御努力を感謝しますと述べ、滿場拍手裡に非常時議會最後の幕を卸した時に午後九時四十分

閉院式勅語

【東京五日發電通】閉院式勅語左の如し

勅語

朕貴族院及衆議院ノ各員ニ告ク

朕本日ヲ以テ帝國議會ノ閉會ヲ命シ併セテ卿等ノ克ク協賛ノ任ヲ竭セルヲ嘉ス

國民同盟

立黨準備總會

六日開かる

【東京五日發電通】國民同盟は六日午後三時代議士總會を開き、立黨宣言、政綱、政策、黨則發表の件を付議する筈であるが、九月中旬正式旗揚を俟て全國總出で全國遊説をなし、大體十二月結黨式を擧げる段取りである

蘆田均氏の質問ぶり——新人蘆田代議士（政友）が三十日の衆議院で內田外相と一騎討で天晴れ若武者ぶりを發揮した、向つて右蘆田氏左が內田外相

朝日丸より（來航）

門司發後穩かな航海を續け六日午後零時二十分基隆港外着の豫定、案木付一、下條久馬一等の諸氏外多數（五日基隆無線受信）

人事

▲小林五郎氏（臺中青果組合長）五日南來北

▲今井花蓮港廳長　六日來北の筈

▲中根正雄氏（東京中根速記學校長）全島中等學校生の講習を終へ六日離臺

▲山崎昭和製糖專務　六日玉井及竹山工場へ

▲金行二郎氏（新高製糖常務取締役）五日來北（若葉）

無絃琴

この間仙臺教導學校の中隊長から臺灣の步兵第一聯隊大隊長に轉じて來た[illegible]少佐が、着任早々のため守備隊司令官の公邸に外山中將を訪ねると、將軍は直立不動の姿勢で、「今度はいろ〳〵と兵がお世話になりますね、君は教導學校にゐたのだから何くれとなく兵に敎へて貰ひたい……▲どうですか臺灣へ著いた感想は？家族の方は達者ですか……家族は氣候が變るから充分身體に注意をなさい……と懇情の籠つた溫容そのものの態度、さすがに明朗闊達な將軍の部下に對する態度は違つたものだと其の場に居合せた記者もつく〳〵感心した▲若い男女の公學校教員同志が行方不明になつた海山郡下の事件につき本社では本人の名譽を考へ假名「田崎秋子」を使用したところ、臺北市内に奉職してゐる同姓の一女教員から抗議が來た▲私としては誠に一身上の恥ですから變に誤解されても困ります、一日も早く本名を發表して眞相を明かにして下さいますやう御願ひいたします」とある▲斯うなると假名も滅多に使はれないが、然し本籍地や本名の相違があれば當人の名譽上の問題でもあり顧慮して貰はねばなるまい。

六日の閣議で議會の跡始末

匡救施設に著手

【東京五日發電通】幾多の曲折を經た臨時議會も三度延長、農村負債整理組合案のみ不成立、他は何れも兩院を通過したので齋藤首相は五日午前十一時參内陛下に議會の經過を委曲奏上したが、尚西園寺公にも近く使者を以て報告せしむると共に農村救濟焦眉の急に迫られてゐるので六日の定例閣議にて議會の跡始末を行ひ、直ちに各種匡救施設に著手し目的達成に努力することになつた

その日その日

○六三議會も三度まで會期を延長、兩院協議會まで開いて波瀾重疊の中に漸く閉會

○米穀法の改正に、政友會燃えたる衆議院の決議が大體に通り自慢顏、負債整理中央金庫法案は遂に不成立

○何れも兩院の樂屋でデッチあげた豫定の行動——

○米の問題で衆議院の顏だけに上院は政府に面目を保たせる程度で他は大體に讓つた

○政府もそのは[illegible]を拱いたが[illegible]した齋藤内閣だ、面目問題なんかも知らん顏だらう

○内閣かこの議會で[illegible]

○政民の對立は、煮ても燒いても喰へぬ、齋藤首相の手にも負へぬのも無理はない

○「張學良の北支獨立」は豫て描かれてゐた一記錄、筋書きの作者は悅に入つてゐるやう

○有り得る事だし、こんなになるのが支那の運命でもある樣だ

○暗殺された張宗昌の一生は、舞臺が日本にも跨がり確かに一篇の小說になりさう

○[illegible]調査團、報告書を作り上げ滿洲花道からゼネバへ向ふ、聯盟總會の大芝居は之から

○地方の匡救について府縣知事に由ての大きな權限が委ねられる、效果なんかはどんなものかナ

○先生のエロ事件なんかはタトヒ公行としてもルンペン的だね

火の鳥

(183)

加能作次郎作

石塚輸畫

若き夫婦（四）

山水樓では、階下の小さな部屋しか空いてゐなかつた。窓が少くて暑苦しいやうでもあつたが、併し隣近所に客間がなく、窓を開け放して置いても、誰に見られる恐れもないので、却つて氣樂でよかつた。

そこでも久美子は、眞夫をもてなさうといふ氣も手傳つてか、態と陽氣に賑やかにした。安田はどこか坊ツちやんらしい鷹揚なところがあつて、勿論義兄の眞夫の手前もあつたからだらうが、何を言つても「あつはつは」と大ろかに笑つてゐるばかりなので、久美子は一層樂一ぱいに振舞ふらしい人の妻とか、一家の主婦とかいふやうな感じなど微塵もなくて、どこまでも、まだ呑氣な無邪氣なお嬢さんであつた。

「私、大森のお義兄さま大好きですの。小石川のお義兄さんはさうでもないけれど。」

或る話の續きから、久美子はそんな事を言つた。小石川の義兄とは、大村恒一のことだつた。

「さうですか、そりやどうも有難う。お世辭にでもさう言つて貰ふと嬉しいですね。」

眞夫はてれ臭さうに言つた。

「あら、お世辭なんかぢやありませんわ、本當のことですわ。」

「勿論私もさう思つてお聞きしてるんですがね。」

「安田と結婚してゐなかつたら、千代子姉さんの代りに、後妻に押しかけて行つたかも知れませんわ。」

「あははは。」

「ははははは。」

「はつはつは。」

三人は一緒に聲を揃へて哄笑した。

「本當に私、安田なんかと結婚しなかつたらよかつた。」と久美子がまた續けた。

「こりやどうも御挨拶だ、何なら今でも御遠慮なくどうぞ。」

「でも、もう駄目。因果だと思つて、諦めるより外ないわ。」

「さうぢやないでせう、安田君でなければならないんでせう。千代子から聞きましたよ。」

と眞夫がからかふやうに言つた。

併て久美子が、安田に戀文めいたものを送つた一件を指したのだつた。

併し久美子は何等悪びれもせず「おねえさま、そんな話なすつて？あの時おねえさまに、そんな不良なことをするもんぢやないつてうんとお叱言を頂戴しましたわ。」とその當時の模樣を一くさりして「でも、あの時はさう思つたんですけど……」

「大に當が外れたといふ次第ですかな。あつはつは。」と安田は相變らず愉快に笑つてゐた。

「ええ、すつかり當が外れましたわ。こんな人だとは思はなかつた。」

「[illegible]でも[illegible]をなさい。」

「何よりも、執つこいので大嫌ひ。」

久美子は恥らずすぱりと言つた。これには流石に安田も顏を赧らめずに居なかつた。彼は殊更大きく「わつはつは！」と照れ隱しに笑ひながら、酒を呷つた。眞夫もただ苦笑するのみだつた。だが久美子は一向平氣で。

「男つて皆あんなものかしら。」

「さあ、御婦人方は、如何なものですかな。ええ秋山さん。」

「あははは。」と眞夫は、自然に彼等の閨房のことまで聯想させられながら「それも先つきの、食べ物の話と同じぢやないですかね、どちらも遠慮なのが……」

「私いつでも、天井を見ながら『ルイ、ルイ』と呼んでますわ。」

「『ルイ、ルイ』つて何のことです？」と眞夫は尋ねた。

安田も怪訝な顏つきをして久美子を見つめた。

脫毛劑 エヴクレーム

魔法のやうに——ムダ毛ウブ毛が完全に一掃される

一九三二型モーダーン女性美は、塗りつけた化粧美から一轉して、生地のまゝの健康なる肉體美へと移りました。

肉體美の發揮 それはエヴクレームによる安全なる脫毛處置によつて得られます。

背、脛、腕などにモゾ〳〵と密生して化粧效果を殺ぎ皮膚を黑く見せるむだ毛！ワキ下にグロテスクに存在し、往々にしてワキガの原因となるワキ毛！是等の雜毛を魔法的な輕快さで完全に一掃するエヴクレームこそ夏の健康美を大膽に發揮すべく、なくてならぬ必要品です。

ご注意！ [illegible]

[illegible] 東京 大阪 田邊商店

第六十三臨時議會
波瀾の幕閉ぢらる
けふ貴族院で閉院式擧行

【東京五日發電通】時局匡救非常時に處するため三度まで會期を延長し前後十三日間、紛擾困難の波瀾を重ねた第六十三臨時議會は愈々その波瀾の幕を閉ぢ、五日皇室儀制令の定むる所に依り貴族院に於て閉院式が擧行された、先づ齋藤首相以下各閣僚、徳川、秋田、近衛、植原兩院正副議長を首め各議員は燕尾服又は燕尾服に威儀を正し、午前九時半より續々登院、十時五十五分振鈴と共に各員式場に入つた、斯くて十一時齋藤首相は海軍大將の正裝の姿も重々しく正面玉座に向ひ最敬禮の後、徳川書記官の捧ぐる勅語書を拜受、諸員最敬禮裡に嚴肅なる勅語を捧讀し、徳川貴族院議長之を拜受して退下、午前十一時五十八分滯りなく閉院式を終了した

首相に御下賜品
兩院議員も宮中にお召し

【東京五日發電通】齋藤首相は五日閉院式後午前十一時半宮中に參内、天皇陛下に拜謁、議會經過を奏上して退下した、又畏き邊りでは六十三議會も終了したので齋藤首相に對し御慰勞の思召で五日午前十一時清酒一樽、香魚一折を賜はつた、午後三時には齋藤首相以下徳川秋田兩院議長各議員を宮中に召させられ拜謁を賜はり、終つて豐明殿で茶菓を賜はつた

東洋平和確立のため
最善を盡す決心
嚴戒裡に上海に上陸して
有吉公使が聲明書を發表

【上海四日發電通】有吉公使は四日午後三時日支郵船長崎丸で來任、埠頭には軍艦ランチ陸戰隊、[illegible]兵、日本租界警察、支那公安局等の嚴戒裡に上陸、左のステートメントを發表してフランス租界の官邸に入つた

余は兩國間の最も困難なる今日任を受け、その責任の重大を感ずると同時に、兩國の關係を親善狀態に復し、兩國共存共榮を基調とする東洋平和を確立する爲め最善を盡したいと決心して居る、余は嘗つて久しきに亙り支那に在勤し、その間幾多の困難に遭遇したが、幸ひ支那各界の協力を受け大過なく任を果し得たことを欣快として居る、余はこの間に得たる支那の事物に對する諒解とその後滿洲の地に於いて巨細なる觀察に依つて得たる兩國の立場に對する理解を基礎とし公平なる判斷を以て介[illegible]諸問題を處理し、以て所期の目的を達したいと念じてゐる、幸ひに支那各界諸賢內外人士の同情と協力を與へられんことを

調査團陸路組
大連に向ふ
華山丸に便乘

【天津五日發電通】調査團陸路組委員は四日午後十時塘沽に赴き直ちに日清汽船華山丸に乘船、今朝二時大連に向つた

警戒裡に
有吉公使著任
直ちに官邸へ

【上海四日發聯合】有吉新駐支公使夫妻は本日午後二時三十分長崎丸で着任在留民多數と物々しい警戒裡に直ちに自動車を驅つて佛租界公使官邸に入つた

グロナウ大尉
東京著

【東京四日發電通】グロナウ大尉一行は四日午後七時半立川飛行場着ドイツ大使館に入り代理大使官邸に宿泊した

支那側の巨頭
リ卿を訪ふ
上海で大いに歡待

【上海四日發聯合】汪兆銘は顧維鈞を同伴して四日午後五時過ぎに折柄北平から飛行機で到着したばかりのリツトン卿以下米伊兩國委員をホテルに訪ひ、同五時半には宋子文もリツトン卿を訪問、何れも訣別の挨拶をなすと共に滿洲問題に關する最後の意見交換を行つた、次いで外交部長羅文幹も午後八時南京より來滬これ又直ちにホテルにリツトン卿等を訪問した、調査團の出發前に支那側要人のリツトン卿を始め調査團に對して努めること至れり盡せりである

內相の講演
今夕の中繼

五日午後六時三十分の子供の時間「うたのおけいこ」を七日に延期して、山本內相の特別講演を中繼する事となつた

▼特別講演(東京)六・三〇
時局に鑑み國民の自發奮起を望む
內務大臣男爵　山本達雄

右は山本內相の放送である

全權部の大看板

武藤全權は着任當日より事務の引繼ぎを開始したが二十九日午後は早くも全權部の大看板が關東軍司令部玄關左側に掲げられた

(寫眞は掲げられた全權部の大看板)

瀧花久子、酒井米子など
スター連退職を希望
會社側、事の意外にビツクリ
日活騷動解決近し

【京都五日發本社特電】日活騷動の解決條件に基き從業員組合たる同人會の手で整理案を作成、自發的退職者を募つたところ既報の如く我も〳〵と辭職希望者が續出し四日午前零時までに總數百七十名これに休職中の二十名と更に今回の騷動で期成會に調印しなかつた三十數名を加へ計二百十六名の整理希望者あり、同人會代表は四日午後六時四十分大秦撮影所樓上で中谷專務に手交したが、同人會の整理希望案によると人員の數に於ても會社側の既定案よりも多く、且つ節減額も約一千餘圓も超過すると云ふ奇現象を呈し、自發的退職者の中には會社が嚢に發表した整理案で首の座に上つたものが約六割を占め、新に退職を申出たものの中には監督部では時代劇の辻吉郎、現代劇の三枝源次郎、田阪具隆、俳優部では現代劇の島耕二、南部章三、時代劇の澤香新八郎、鳥羽陽之助、葛木香一、尾上華丈、女優部では現代劇の瀧花久子、時代劇の酒井米子の各スター連の名がズラリと並んでゐるので會社側もビツクリ、意外の感に打たれた模樣で、重役達は深更まで整理時期、一齊解雇の上の整理案を作製五日午前十時發表する事に決定した、尚同人會は整理希望案を提出前後全從業員の名で會社の更生を圖つて假令退職すべき方々に對し感謝措く能はざるものあり、全從業員の名を以て特に感謝の意を捧ぐとの聲明書を希望案の提出と共に發表した—寫眞は瀧花久子(上)と酒井米子(下)

女だてらに
大立廻り
養女の家出から

【基隆電話】基隆市福德町二の五〇林遊氏妻(三)は本年三月頃自分の養女が家出したのを同居者の洪張氏鉤(二)が誘拐したものと認め互に睨み合つてゐたが、去る一日も口論を始めて遂に喧嘩となり果ては女だてらに兩名金盥を擲つて大立廻りを始め雙方頭部に全治二週間餘の重傷を負つた

ドライアイス工場
けふ試運轉式
須田課長臨席

高雄のドライアイス工場は五日試運轉式を行ふので總督府から殖產局の須田商工課長が馬場技師等と共に四日夜行にて臺北發高雄に向ひ、試運轉式に列席終つて各工場を視察八日歸北の豫定である

來期產糖見込高
千百卅七萬餘擔
糖業聯合會豫想より增加

總督府特產課では第一回產糖調査による來期產糖見込を五日朝左の通り發表した

一、新式製糖場　一一、一二三、九五八擔（分蜜及耕地白糖）
一、改良及舊式糖廍　二五三、八二九擔（赤糖）
合計　一一、三七七、七八七擔

一、本季產糖見込は第一回產糖調査を基礎とし八月中旬迄に於ける甘蔗の生育狀況より豫想せるものなり

二、之を本期產糖實績新式製糖場一六、二八七、三八〇擔改良、舊式糖廍一九七、〇八三擔に比すれば新式製糖場五、一六三、四二二擔の減產、改良及舊式糖廍五六、七四六擔の增產見込なり

三、本期に比し新式製糖場減產の原因は主に作付面積の減少(二六、六一七甲減)に依るものなるが單位面積收量又減收(一二、六九三斤減)を豫想せらる、改良及舊式糖廍の增產は主に作付面積の增加(七一一甲增)に依るものなるが單位面積收量又增收(七、三二一斤增)を豫想せらる

四、新式製糖場單位面積收量の減收は昭和七年一月初旬の寒害、新植苗及其の他氣象關係の比較的不順なりしと甘蔗栽培の經濟化を圖りしとに依る、改良及舊式糖廍に於ける增收は優良品種の普及及び甘蔗栽培の集約化等に依る

五、步留に就ては前記の如く新式製糖場に於ては作付面積の減少と單位面積收量の減收見込とは必然的に收穫原料の減少を豫想せらるるを以て步留高き適期に製糖を完了するを得ると共に工場設備の充實原料收穫運搬調製の改善等を期待し得らるるにあらざれども今後の天候により左右せらるるところ大なるものあるを以て過去二ケ年平均步留に若干の增率を見込めり改良及舊式糖廍に於ては作付面積の增加と單位面積收量の增進とに依り收穫原料增加を免れざるを以て過去二ケ年平均を採ることとせり

尚右發表を糖業聯合會臺灣支部の豫想に比すれば六十三萬擔の增加に當り未曾有なる本期より約六萬擔も增產することは大いに注目すべきである

ゴンドラからの
漂流物を拾得
北署に檢擧さる

二、三日前より臺北北署治田刑事が市內大橋町四丁目二十三番地陳鈕(四四)を檢擧し取調べを續けてゐるが右はカフエー・ゴンドラが流失した際日淡水河岸でゴンドラの入口額、金屬製六百餘圓が漂流してゐたのを發見拾得橫領したものであつたので檢擧されたものである

殺人犯簡奇財の
死刑を執行
五日臺北刑務所で

殺人犯人、基隆市寶町十四番地苦力簡奇財(二)に對する死刑は五日午前九時臺北刑務所に於て伊藤檢察官指揮、山尾高等法院書記立會の下に執行された、犯罪事實は昨年十月八日夜七時頃基隆市高砂小學校の建築工場苦力小屋で[illegible]から前妻王氏秀(二四)の罪を[illegible]突刺して即死せしめ血迷つた揚句更にその附近あかの他人で何等關係のない李老園(四七)が通行中無態にも背後から彎刀で突き殺したもので第一審臺北地方法院で死刑の判決を受け服せず控訴したが棄却され又上告して又棄却され遂に死刑が確定したものである

殖田殖產局長
歸臺を延期

殖田殖產局長は農村救濟其他各種の用務を帶び上京中で、來る九日臺北の豫定であつたが用務の都合により五日間ばかり歸臺を延期する旨當局に通知があつたが、多分平塚總務長官と一緒ではあるまいかとみられてゐる

宜蘭濁水溪假橋
撤去問題で陳情
宜蘭、羅東の代表者が
鐵道部を訪問して

降雨期に入り宜蘭濁水溪の架橋工事は川下の假橋工事に危險を及ぼすものなる爲め鐵道部から宜蘭、羅東兩郡役所を經て自動車會社に對し濁水溪の假橋撤廢を慫慂されつつある云々の件については既報の如くであるが右は單に自動車會社側のみの問題ではなく宜蘭三郡下の交通經濟を阻害するものであるとし例へ豪雨出現來しても數時間で假橋を撤去するに於ては何等鐵道部に迷惑をかけずとの趣旨に基き直接鐵道部に交涉すべく宜蘭からは消防組長砂田國太郎、大津留次郎、羅東から二宮[illegible]三氏出北、五日午前十時鐵道部を訪ひ右の內情を陳情するところがあつた、右に就いて小山工作課長は鐵道部では決して撤去せよとの意向はもつてゐない、出水の際速かに適當の處置をとつて鐵橋工事を阻害しさへせねば何等差支へなく撤廢云々は部の意思にあらずと言明した、右に依りここに至つたのは郡當局の獨斷的意向に基くものと見られ上記三氏は狐につままれた形で退去したが宜蘭羅東兩街民の郡當局に對する今後の態度は注目されてゐる

張宗昌暗殺犯人は
張學良派遣の刺客
北平脫出を知つて

【濟南四日發聯合】張宗昌の暗殺事件につき其後判明せるところによれば張宗昌が北平を脫出したことを知つた張學良は直ちに蔣介石、韓復榘に打電して諒解を求め、刺客を濟南に急行せしめ濟南站で張宗昌を暗殺せしめたものである

安達驛を奪還
畠山枝隊敵匪を潰滅

【チチハル二日發本社特電】延壽縣東支鐵道西部線安達附近に蟠踞し、殘虐の限りを盡してゐた李海靑軍の討伐に向つた畠山枝隊は去月三十一日より九十餘の敵匪に對して攻擊を開始し、一日午前十一時遂に安達驛を占領せり、敵匪は三百餘の死體を遺棄したるまま南方に向つて潰走した、我軍の損害は戰死四名、負傷五名、目下安達方面とは通信途絶のため詳細分明ならず

血染の彎刀を揮ひ
無線電信山から脫出
基隆三人斬りの犯人二人

【基隆電話】四日午後四時過ぎ基隆市大沙灣第二小學校附近の無線電信山登り口から突然二名の本島人男が血潮のついた彎刀をブラ下げて躍り出て、突然しく集まつた人々を彎刀で威嚇しつつ悠々と何處かへ立去つた、急報と同時に[illegible]事件に惱まされてゐた基隆署では又も匪害か殺人かと同署刑事總動員に驅けつけると同時に非常手配を行つて二人の男の搜査に努めたが、遂に逮捕を見るに至らなかつた、取調べにより右は三日夜二ケ所で三名の男を斬り無線電信山に逃げ込んだ既報強盜事件の加害者何枝明(三七)及び陳戲春(二七)の兩名と判明したが、兩名は一日同山に潛伏し警戒が手薄になつたのを見て逃走したものと見られてゐる

宜蘭みそぎ會祝賀

【宜蘭電話】四日午後七時半より新築公會堂にてみそぎ會の創立十一周年祝賀會を開いた

堀田交通總長
霧社へ

中南部巡視中の中川總督に隨行[illegible]霧社に赴くべく總督と別れて[illegible]總長は埔里を經へ五日午後十時半[illegible]八日午後七時四十分[illegible]歸北する

阿部軍司令官
點呼を視察

臺灣軍管下本年度簡閱點呼は八日臺北市區から執行されるが、阿部軍司令官は九日步兵第一聯隊に於ける右點呼を視察の豫定である

新竹市軟式
野球戰

【新竹電話】新竹市野球聯盟軟式野球聯盟戰は三、四の兩日公學校グラウンドにて擧行されたがA組は保線區、[illegible]にて決勝の結果保線區が[illegible]にて勝ち、B組は[illegible]にて決勝を行ひ五對[illegible]にて[illegible]勝ち、[illegible]野球聯盟長より保線區[illegible]へ優勝カツプ、優勝旗及びメダル、[illegible]へ優勝カツプ並にメダルその他の賞品を授與して午後五時閉會した

特別傳道講演會

明石町臺北組合教會では內地より[illegible]武本代藏氏[illegible]を招聘した記念特別講演會を開催多數の來聽を希望すると

五日午後七時半、[illegible]武本牧師△六日同「超越の教」武本牧師△七日同「希望の宗教」武本牧師△五日午前十時婦人大會「生死を超越して」武本牧師

中島和夫氏逝く
圓山運動場建設の功勞者

臺灣體協陸上競技部幹事中島和夫氏はチフスに罹り臺北病院に加療中であつたが三日午後六時遂に死去した、同氏は昭和二年一月體協陸上競技部幹事就任以來五ケ年本島陸上競技界のため盡せる所大なるものがあるが、特に圓山運動場の如きは氏の獻身的努力によつて設備の完備を見せるものであつて氏の他界を惜まれてゐる

泥棒逮捕
素早い
盜難者も氣付かぬ間に

【基隆電話】五日午前八時基隆市義重町四ノ一六先道路を[illegible]行中の基隆署の刑事が擧動不審の男を發見、[illegible]取調べた所右は住所不定無職金[illegible](二七)と云ひ同日午前二時頃義重町一ノ三下宿屋昭和館に忍び込み大城ツルの行李入衣類全部を盜み出したものと判明したので盜品は押收されたが被害者大城は未だ盜難にかかつたことを知らず警察の通知で漸くこれを知つた程で一同この捕物の素早さに驚いてゐる

ヤツプ島附近に
又も新颱風
北北西に向つて進行

去る二十四、五日にかけ北部臺灣を襲つた颱風の跡がまだ消えやらぬ昨今、又復ヤツプ島附近に新颱風が發生した、臺北測候所の觀測によれば新颱風は五日マニラの東北東千百キロ(北緯十七度、東經百三十一度)の洋上にあり、目下の所中心示度七百五十二ミリ程度の極く弱いもので進行速度も四日は僅か百キロばかり動いただけである、若しこの速度で臺灣を襲ふものとすれば十二、三日を要するが、颱風の移動するに連れ中心示度も發達し速度も急激に加はるので豫測し難く、同颱風の進行は今の所北々西に向つて進んでゐるが高氣壓の關係から何の方向をとるかは全く不明との無氣味な觀測であつた

淡水で競釣會

第九回競釣會は四日淡水で行はれた參加者には法曹、新聞、醫師、大成、新高、釣友、メートル、安友の各團八團體百八十八名は午前五時臺北驛に參集、同二十分出發、當日は前日來の大雨で河面は濁り眞つ赤に成つた水面を平氣で大公學校は五十餘艘の釣艇に分乘して思ひ〳〵に漕ぎ出したが九時頃より降り出した大雨の中をづぶ濡れとなつて釣技に熱中し午後三時半淡水驛に集合して審査を行つた結果優勝は大成二等はメートルとなつた、當日の總釣上數十五貫六百八匁餘、個人賞としては一等大成松田俊裕氏、二等大成小河誠一氏、三等メートル岡井[illegible]氏等であつた

合同義太夫大會

水害の爲め延期となつた義太夫合同大會は愈々六日より八日まで三日間毎夜六時から[illegible]で開催する由[illegible]多數の來聽を希望すると番組左の通り

▲(初日)朝顏話(入豆)八陣(雛登)太十(雛玉)堀川(正子)合邦(富珠)寺子屋(三松)紙治(雛玉)一の谷(龍玉)
▲(二日目)先代萩(竹司)木下(長栄)宿屋(雛玉)酒屋(鬼栄)岸姫(朝次)紙治(友勝)忠六(七日)
▲(三日目)赤垣上使(竹司)太十(新栄栄千奴)先代萩(小松)鳴門(白峰)酒屋(新栄栄千助)合邦(一豐)新口(竹昇)
▲三味線(雛玉、呂玉市、鶴子、[illegible])

▲自轉車鑑札の改正はよいが一口取るに半日も手間取るは困る(時[illegible])

▲[illegible]▲今回の自轉車鑑札付替は名案だが愼重にしておいてほしかつた(輪生)▲本年度の臺北秋季競馬は何日頃ですか(愛馬生)▲是非東京商業野球團を招聘して下さい(ファン)▲市役所はこの不景氣に戶別平均分に對し昨年より一圓十錢多いのは何故ですか(困限生)▲臺北より南洋サイパン島迄の旅費は幾らですか(同上生)▲宜蘭公會堂開館記念に納涼會を催して下さい(希望者)▲十八日の滿洲事變一周年に學生連や軍隊總出で市街行進でもやつてはどうです(時局生)▲四四〇九三號自轉車保管中の三十日夜西門市場にて自轉車お遺りの方は(電一〇三〇)▲一日臺北時計落失お拾ひの方は([illegible])▲愛犬生へ、犬の相場は市內開業獸醫が大抵知つて居る筈で其方面へお聞きなさい(係)

天氣概況(五日)

本島は北部が雨南部は晴れ中部は曇つて居ります、七五二粍位の颱風は東經一三一度北緯一七度即ちマニラの東北東一一〇〇粁の洋上にあり北々西に徐行して居る模樣であります

▲天氣豫報(六日)
一區(北部)　北東の和風曇り勝ち驟雨
二區(東部)　北東の秋風曇勝ち驟雨
三區(西部)(南部)　北寄の秋風曇少雨
臺北地方　北東の和風曇り勝ち驟雨

各地氣溫(四日)

	最高	最低
恆春	三一・四	二四・二
臺東	三〇・九	二四・一
高雄	三三・三	二三・四
臺南	三三・二	二三・四
澎湖	二九・九	二五・二
花蓮港	三〇・六	二三・一
臺中	三一・九	二三・八
新竹	三六・九	二四・三
基隆	二八・八	二三・三
宜蘭	三二・九	二三・〇
臺北	二七・七	二三・〇

(六) 淡水　滿潮 前 後　干潮 前 後
(日) 基隆　滿潮 前 後　干潮 前 後
[illegible]

商況(五日)

株式

大阪期米
東京期米
神戸期米
東京短期
東京長期

[illegible]

米況

正米市況(前場)
期米安蓬萊下押す

▲一期蓬萊米　當限　中限　先限
[illegible]

▲一期丸高米
各限共不申

一期蓬萊米は當限小甘き氣先今朝期米は休日前後場小甘き氣先[illegible]中先限は六圓六六錢と九丁安に出來六五錢と甘く止め百七承、先限は六圓七四錢と九丁安に甫り三錢をのぞき七四錢、同じに止め四十八承、一期丸高は各限共出來不申に閉場を終る

正米市場
(公定相場)　出來高
[illegible]

日やく
流經劑藥[illegible]
大阪利田山[illegible]

恩給
電話
お立替致します一番安く即座に
旭屋

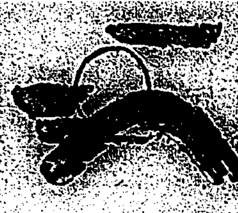
ホテル洗濯部
店員寺尾白夫(二十歲)
[illegible]

父梶田吉兵衛儀
病氣入院加療中の處本日午前七時三十分死去仕り候間此段謹告候也
[illegible]
喪主　梶田鷹助
梶田シマ
外親族一同
友人[illegible]

氷とアイス
福[illegible]

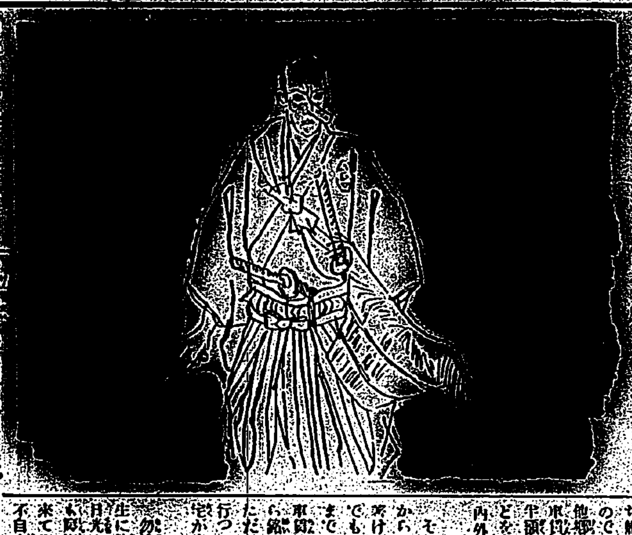
何んな皮膚病にも斷然有效なる
TAIPI SKIN REMEDY
皮膚病新良劑
泰皮
MANUFACTURED BY
各藥店にあり
發賣元　臺北京町

ウエルカム



殘月譜（272）

志乃田廸司作
淸水三重三畫



刀　（十五）

「ほう、何かあつたのかい？」

と職人が訊ねた。職人は、もうすつかり嘉衛の家で、奴と同じ待遇を受けて居るのだつた。

「えへへへ」

次十が首をすくめた。

「出ましたんで、へい」

と金作。

「今更ながら驚きましたよ、大將えらい代物ですぜ」

「ほほ、やつたか」

流石に、武士であるだけに職人は愉快さうであるが、井右衛門夫婦は、さうではないのだ。

「刃劍かえ？」

とお妙が問うた。

「刃劍も刃劍、黑覆面が、かれこれ二十人ばかり、みんなお武士らしいでした」

「大きなことを云ふな、全部で六人だつたよ」

[illegible]で飯にして、嘉衛は大きな茶碗で搔き込みながら云つた。

「わしや、どうしても二、三十人に見えた」

と金作が云つた。

「眼は眩けたけど、眼は開いてゐたから」

「眼にだけ、度胸があつた譯だなははは」

職人が、盃を口へ持つて行きながら笑つた。

「何しろ驚きましたよ、いきなり白刃をぬいて、こりつーだからなあ」

次十が斜氣で云つた。

「俺お、床まらなかつたから道端の草に顔を伏せてゐたよ、あんなの、見ないのに限る、今に誰かから血が出ると思ふと、氣味が惡うて仕樣がなかつたぢや」

金作も、酒が入つたので、すつかり氣が大きくなつたと見え、

「その時の嘉衛さあの姿つたら、噺で聞く、岩見重太郎ぢやな、白刃の中に、すつく、と立つてな、かう」

と、短銃を構へる手付をしてみせた。

「敵の大將の腕へ見當をつけて身動きもしないのか、へ、敵は眼がぬけて居ても、よく當つたぜ」

「をぢさん、今月、買つたばかりの短銃を使つて見てやつたんぢや」

「ふーん、で、何にも手傷は負はなかつたのか？」

「ああ」

「まあ、聞いて下さい俺が話す」

と、金作、酒の調子で、やり出した。

「先づ、第一にだ、嘉衛さあが、一發どんと打つた」

「血煙あげて倒れたか？」

職人が訊ねた。

「いいえ、あたらねえ、みんな、はつ、と地に伏した」

「うむ、そいつは、油斷のならぬ對手ぢやつたな」

よく無事でーと云ふやうな顔をし、職人が嘉衛の顔を見た。

「が、[illegible]起き上がつて、やつて來る所を又一發、どかん、とやらうとしたが、かちり、と云つただけだ、彈が出ない」

「まあ！」

お妙の顔が蒼くなつた。

「嘉衛さが、危く一太刀やられるかと思つた時ぢや、天狗が下りて來た」

「天狗？」

井右衛門が、ぷつとふき出した

「おい／＼金作さん、本當の話かい、そりやー」

海外發展の必要【中】

―ブラジル移民案內―

ブラジルへは、一八二〇年以來百十年間に、外國移民が約四百五十萬人入つてゐる。そしてその內の主なるものはイタリヤ、ポルトガル、スペイン、ドイツ等であるが日本も近年ブラジル移民が增加して、一九三〇年中におけるブラジル外國移民の總計六萬七千四人の內、一萬四千七十六人を占めてゐる位の盛況振りである。しかも今現に毎月千人內外の日本人が、ブラジルへ向つて出發してゐる。聞くところによれば、今年一年で一萬五千人は出るといふことである。こんな盛況さだから、今日までのブラジルにおける日本移民數は、もう優に十萬を越してゐるのである

×

ブラジル政府の最も希望してゐるところのものは、農業移民である。だから身體强壯、品行方正で現に農業に從事しつつあるもの、又は多年農業に經驗のあるものならばブラジルはこれを歡迎するのである。そして渡航者は多人數の家族がいいのである。日本では家族が多いと貧乏するといふけれどブラジルではあべこべに家族が多ければ多い程、その家は繁昌するのである。何故かといふに、勞働がいくらでもあるから、家族に勞働の出來るものが多ければ多い程澤山の金が入り自然貯蓄が出來ることになるからである。前に言つたやうに、日本の生活程度は、比較がないのに人口が多すぎるからなのである。これを救濟するには、海外に移民することより他にないゝ政府もそこに氣づいて、既に先年からブラジルへ行く移民には船賃で補助金を與へることになつてゐる。いはばブラジルへはただで渡航の出來るやうにしてあるのである。船賃を拂つてくれる譯なのである

×

今その金額をいふと、滿十二歲以上のものを大人と看做してそれには金二百圓、滿七歲以上十二歲未滿のものには金百圓、滿二歲以上七歲未滿のものには金五十圓、即ち船賃と同額の補助を得られるものである。勿論航海中の小遣その他、郷里から乘船港の神戶までの汽車賃、手荷物運賃（遞信省の補助は半額）乘船の際の小荷物運搬費などを合せると合計一人當り五十圓內外である

×

それから船がブラジルへ著いてから、どうなるかといふと先きへ著けば今度はブラジル政府が官費でもつて、その住宅のあるところまでの一切の費用、即ち汽車賃、自動車賃は皆向ふ持なのである。だから銘々の働くところまで、完全にただで送り屆けてくれるのである行つて見ると、ちやんと移民の住宅が出來てゐるのだ

×

勿論質素なものではあるが、衛生に注意して建てられてあるから、日光や空氣の流通がよく、少くとも臺所や食堂や寢室は西洋風に出來てゐるから向ふへ行つて、何の不自由をも感じることがないのである。著いた最初の一日か二日の間は、荷物の整理や食物その他生活必要品の調理や農具の手入れなどをやつてその間に、長い旅の疲れを休めるのである。この準備が終ると、始めて珈琲畑に出て仕事をするのである

×

耕地では大抵毎朝五時頃起きて主婦は朝のコーヒーをわかし（日本の茶の代りにコーヒーを飲むのである）パンを切つて朝食に食事の用意をする。男子は家に飼つてある豚や鷄に餌を與へ、その內に子供が起きると、一同そろつて朝のコーヒーを飲み、さて男と娘達は畑へ出かける。そして主婦は辨當を拵へて、一時間ばかり遲れて畑へかけつける。勞働は、主に珈琲の實を取るのだから日本の農業と同じ位のもので、大して骨の折れることはない

×

その實取りの時期は、大概十月から三月の終はりまでで珈琲の採收期は、大抵五、六月から九月迄である。何故コーヒー畑の勞働が主かといふと、サンパウロ州の主要な產物がコーヒーであり、世界の珈琲の全產額の八割がブラジルから出るからである

×

現今世界の何れの國も不景氣であるから、ブラジル一國が景氣がいいなどといふことはないが、しかしブラジルは、同じ不景氣といつても、日本の內地のやうに農家が自活に困るなどといふことは決してないのである。勿論珈琲は下落して、賃金もそれに伴つて又安くなつてはゐるが、一方物價もそれに相應して下落してゐるから、生活を苦しく脅かされることはない（續く）

過去十數年間に亙り

「その時代的變遷を見る」
不朽の名作『不如歸』
松竹では四度目の映畫化

明治の文豪德富蘆花不朽の名作「不如歸」は目下蒲田で北村小松脚色になり林長二郎、川崎弘子主演で五所平之助監督が近代味を加へて撮影中だが、翻へつて過去十數年間に於て映畫或は演劇に於ける「不如歸」の歷史的過程を見るにその數は驚くべき多數に上つてゐる

◇　◇

で、これを松竹蒲田に於て見るも過去三回に亙つて映畫化されいづれも素晴らしい興行成績を收めし今回で第四回目の映畫化であるが第一回は池田義信監督の大正十一年、第二回は加古殘夢監督の大正十二年、そして再び大正十三年の池田監督作品、そして八年振りで今回の五所監督のものである

◇

從つてその脚色法、監督法、配役等について變遷を見ると面白いものであるが、一方藤野秀夫は今回前後を通じて出演してゐるもので嘗ては武男、千々岩をやりそれはまだよいとしてばあや、加藤夫人、母堂等の女形もやつたことがあるとのことで撮影關係者を驚かせてゐる、脚色法により蒲田「不如歸」の變化を見ると面白いものがあり、撮影所關係者も「不如歸」封切と共にこのスチール、ポスター等々を集めて蒲田「不如歸」展覽會を催す筈である

◇　◇

	大正十一年	同十二年	同十三年	昭和七年
監督	池田　義信	加古　殘夢	池田　義信	五所平之助
浪子	栗島すみ子	川田　芳子	栗島すみ子	川崎　弘子
武男	岩田　祐吉	諸口　十九	岩田　祐吉	林　長二郎
將軍	關根達發（故人）	岡本　五郎	武田　春郎	藤野　秀夫
千々岩	近邦　宏（故人）		奈良　武彥	竹內　良一

新に五所平之助監督の「不如歸」中左の如く配役が追加された

看護婦……………飯田　芳枝
ある男……………河村　黎吉
浪花節語り…………坂本　武

不二映畫の「金色夜叉」
―配役全部決定す―

不二映畫の「金色夜叉」は目下撮影進行中であるが本極りとなつた配役は

間貫一（高田稔）荒尾讓介（鈴木傳明）鴫澤宮（佐久間妙子）赤樫滿枝（英百合子）風早（[illegible]）遊佐（[illegible]）蒲田（山口[illegible]）[illegible]富山唯繼（[illegible]）鴫澤の父（木村[illegible]）同母（[illegible]）[illegible]寫眞は高田稔と佐久間妙子

子供讀本

秋の音樂家
鳴く蟲のお話

横山桐郎

朝夕の涼風は早**秋らしく**肌に感じます。

毎年秋になりますと人間の社會では美術の展覽會や音樂會が催されることをご存じでせう。それと同じやうにこの自然界にも秋の音樂が催されるのです。自然の樂師、鳴く蟲の奏でる曲は、秋の哀愁と寂しさを私達の心に刻みつけるのであります。さて鳴く蟲にはどんなものがあるか其主なるものについてお話してみませう

すずむし……これは皆さんに親しみのある蟲です。體は五分ばかりの長さ、淡黃色で、淡褐色をした琵琶形の翅があつて其翅には細かい浮き彫が施されてあります。リーン／＼とまるで銀の小鈴を振るやうな美しい音を出します。たくさんが一緒に鳴くのは丁度管絃曲の合奏でも聞くやうで何とも云へない涼しさを覺えます。

まつむし……マンドリンのやうな體をして淡褐色の蟲です。チンチロリンと鳴く音はマンドリンの音のやうです。これはすずむしと共に私達に好かれる蟲です。すずむしは濕氣の所を好くのに、この蟲は濕り氣は大嫌ひです。野原などでも枯草の所にすんでゐます。鳴く音はすずむしより弱くその動作は敏捷で神經質です。鳴く蟲としては大變飼ひにくい方で、病氣にかかり易いため育てにくいさうです。

すずむしは**土の中に**卵を產むが松蟲はいろ／＼な植物（朝顏などのつるの枯れたもの）に產卵します

かんたんとくさひばり　これ等はすずむしやまつ蟲より高級で値段も三四倍もいたします。かんたんは身長五分ばかり淡綠にかすかに黃色のぼかしのかかつた纖々しい細形の蟲です。ルールール或はリユウ／＼／＼とひびきます。まるで夢のやうな聲、だと云はれてます。くさひばりは三分程の小さな形の淡黃色の蟲、纖細な蟲でリリ……と黃金の豆ベルでもならすやうな美しい聲音を出します。明治時代の蟲の文學者小泉八雲氏本名ラフカデイオ・ハーンの隨筆「蟲の樂」は有名です。上品ないい蟲です。

こほろぎ……どこやらで、こほろぎが鳴きます、シーンとした秋の夜、淋しく悲しくなります。こほろぎもいろ／＼ありますが、つづれさせこほろぎとえんまこほろぎとの二つは一番よく知られてゐます。きり／＼すとくつわむし、この二つは鳴く蟲の中で餘程格が下つてゐます。きり／＼すの方は嚙つきも頑固な上に鳴き音がさびがあり、くつわむしは又やかましすぎます。くつわむしの**やかまし**いのはにぎやかすぎて秋にふさはしくないとも云はれますが、彼の風采は堂々たるもので、鳴く蟲の社會ではかなふものはありません（をはり）

シネ・ゴシップ

今度映畫人水泳大會が催されることとなつて東京では東郷久義がコーチとなり、去る日八幡のプールへ練習に出かけた、所がクロールとかメンビングとか說明はかりしてゐて中々入水しないので「ようおよがんのやろか」と誰かが要らん心配してゐると、東郷氏矢庭にザンブとばかり飛込んだ、その壯快な泳ぎ振りに一同アゼン「レスリングや柔道しかやらないと思つたら西洋背泳もやるんだね」これ正に水陸兩棲動物

×

東活の久保監督「カポネ再現」の夜間撮影中野次馬の襲來に大困り、フト思ひ出したのが、有明月子の宅にある東京九八製の蚊風器のこと、早速これを借りて來たのはよいが、宅では一晚中[illegible]をやつてゐるのに蚊で大迷惑、みだりに人にものを貸すものにあらず

×

二十二、二十三日は京の地藏盆、洛西スタヂオ界で所內に地藏様のあるのは東活だけで、低喚チンチンカンカンと子供も大人も大騷ぎ、これで所員から十錢宛の寄附でも賴んでみたらたちまち五六十圓集まるから中々地藏さんも考へたものだ、とかく人氣の多い所の商賣流行

×

等持院のお坊さん、地藏盆に何か餘興をやらうと東活映畫の上映をたのみに來た、當夜は大入超滿員の大盛況、これで料金をとれば多く坊主丸儲けである

映畫史上記念さるべき
『チョコレートガール』完成
成瀨監督、水久保澄子の主演

松竹蒲田の成瀨巳喜男監督が文藝大作「蝕める春」に次ぐ作品として著手した永見隆二原作脚色の近代的悲喜劇「チョコレート・ガール」は水久保澄子主演に結城、新井、大山、小林、加賀、飯田、富士、突貫小僧で撮影中だつたが、これは最近シネアスト中隨一の新銳映畫手法に立脚した成瀨監督會心の作で、興行價値もさることながら先づ彼成瀨巳喜男の持つ映畫的藝術良心と熱意とそれによつて表現された映畫形式の新天地を發揮したもので、試寫の結果、城戶所長、高橋次長も映畫史上に記念さるべき傑作であると賞讃してゐる

混亂する九月
第一週の洋畫戰

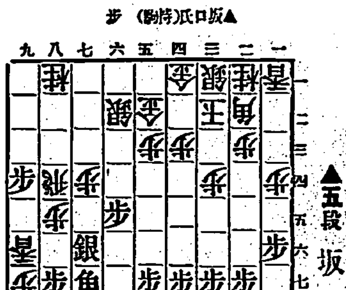
待たれてゐた秋のシーズンも間近に迫つて各社共早くも火花を散らして前哨戰を開始したが、さて勝負九月第一週を飾る洋畫の大作は何かといふと何れも一寸出足の遲れたかたちで、それにSPにしても本陣のパラマウントに未だ大物が入つて來ないので、他社の作品を封切らねばならず、未だ決定的な番組の發表を見るに至らない即ち先づフォックス系の武藏野館とシネマ銀座では呼び物の「オーバー・ゼ・ヒル」に北極探險映畫「極北の嵐」の二本立と確定、それに中谷系でもメトロのウイリアム・ヘインズ主演の「親父一代」を封切りとなつたが、さてSPでは「空の花嫁」がきまつた丈で後はフォックスの「オーバー・ゼ・ヒル」を大勝館が電氣館に持つて行き、これに期待されてゐるガルボの「マタ・ハリ」をAクラス三館に出さうとの線らしいが、未だ決定と迄行かない、それに「オーバー・ゼ・ヒル」の商談が若し不調になれば、これは日本館に封切られることにならうし、きちんと陣容が定まる迄には間がありさうである。

名家敗退將棋（四）

（飯塚氏一回勝二人目）

左香落　△六段　飯塚勘一郎
▲五段　坂口允彥

▲坂口氏（持駒）歩



（圖は前指局終り迄の局面）

△飯塚氏（持駒）歩

▲八六歩△二二角成▲同銀△六四歩▲四五角△五六角▲七二角△六六飛▲八四角

▲坂口五段曰く　八六歩は飛の働きを輕くする手で九八歩成の攻めもあつて何れか本手であるか斷じ切れないが此の歩突きは後によい味が殘ると思つた

▲飯塚六段曰く　二二角成は八六同歩を取つては七七角成同桂八六飛で問題にならぬ弱く戰ふ手である六四歩の突出しは九五角打の手もあるが九四飛八六角九八歩成と金を作られて面白くない八七にと金を作られても八五歩の突ぎがあるので飛先に位を張りました

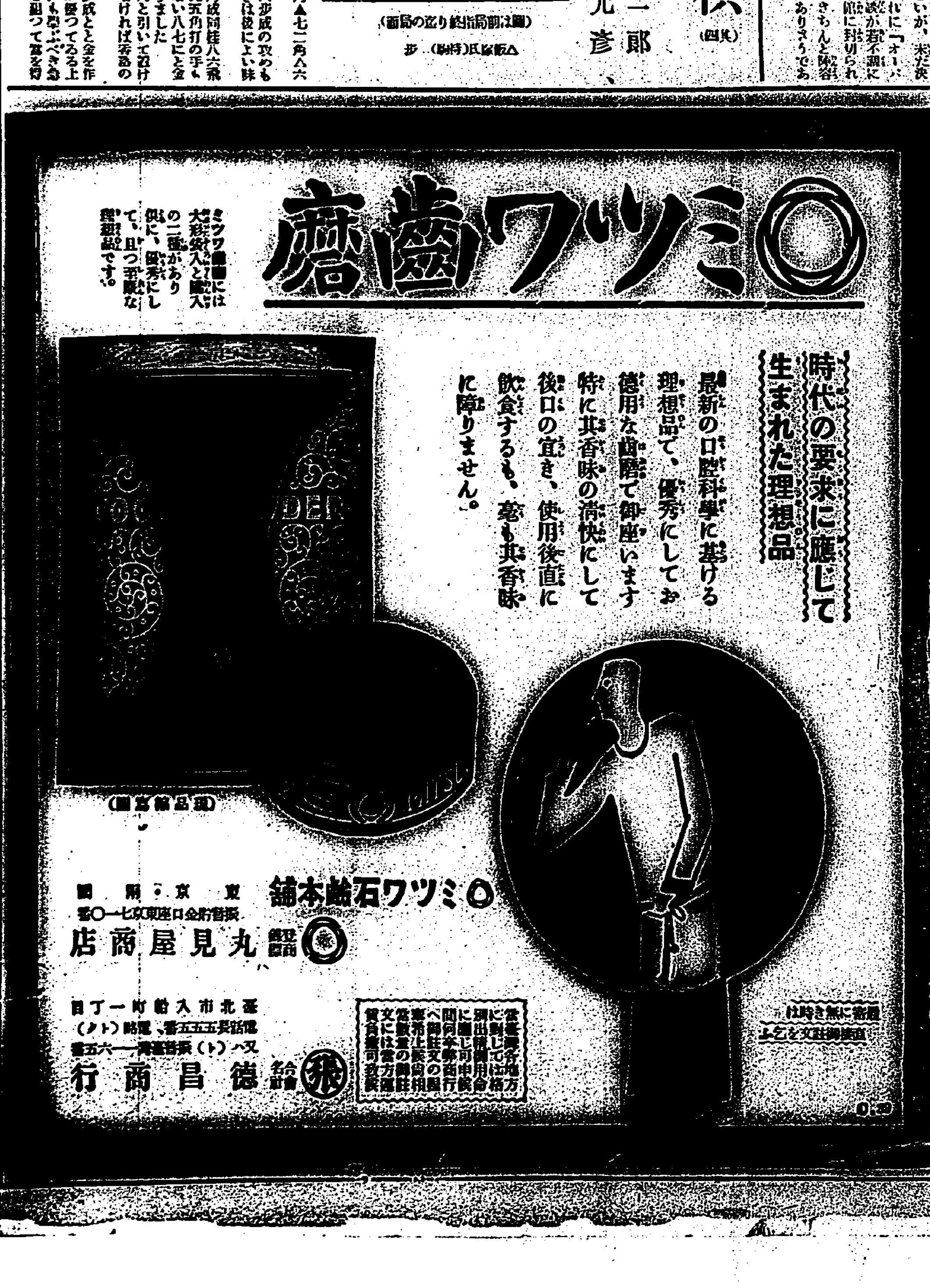
▲坂口五段曰く　四五角は五六角と受けられれば七二角と引いて置けば私の方は九八歩成若しくは八七歩成を先に利かさなければ香得の得が充分でない

▲大崎八段講評　下手八六歩突きは趣向に過ぎる九七歩成とと金を作り二二角成同銀七七桂なれば三三角と打つて戰ふ方が優つてゐる上手二二角と交換して六四歩と突出したは强い手で何人も學ぶべき急所である下手七二角は豫定の運びで九四に出る味ひを狙つてゐる

臺日案內

料金　[illegible]

書籍　新刊參考書辭典は東陽堂書店へ　臺北市新起町　電話[illegible]
藥種商　[illegible]
月やく　[illegible]
醫院　小兒科　內科　物療科　中原醫院　臺北京町　電[illegible]
齒科　マスゼン　增全齒科醫院　太平町二　電二八七一
寫眞　寫眞機御買入の時は先づ榮町角の西尾商店へ
パテー全島代理店　臺北市榮町[illegible]
樂器　山葉オルガン　[illegible]
高等理髮　時代の理髮キング　臺北市本町[illegible]
旅館　保養は家族療養は貸間　[illegible]
雜件　メガネ專門は和田　臺北本町[illegible]電話[illegible]
玄米精乳と牛乳　[illegible]
バイオリン尺八　マンドリン及ハーモニカ[illegible]
ゴム引防水布卸　大阪市[illegible]



ミツワ齒磨

時代の要求に應じて生まれた理想品

最新の口腔科學に基ける理想品で、優秀にしてお徳用な齒磨で御座います特に其香味の淸快にして後口の宜き、使用後直に飲食するも、毫も其香味に障りません。

ミツワ齒磨には大形袋入と罐入の二種があり共に、優秀にして、且つ手輕な理想品です。

（現品寫眞版）

ミツワ石鹼本舖　東京・兩國　振替口座東京七一〇一番　丸見屋商店

臺北市入船町一丁目　電話長五五五番、（ト）略　又ハ（ト）振替臺灣一六五番　合名會社　德昌商行

最寄藥店に無き時は直接弊社に御注文を乞ふ

御化粧洗顏用　ツバメ石鹼　掌に受けたツバメ石鹼の感じ　握る手へ手を重ねたい親しさを感じる！　花王石鹼本舖長瀨商會

ランラン　ポマード

わきが　[illegible]　外の藥で効無し[illegible]　ハガキで申込は[illegible]

足を淸潔にせよ　水虫を根絶やせ
滲透性殺菌力の强い爽快な液劑ポンホリンの使用により水虫、タムシの苦惱は一掃されん
【定價】四十錢・六十錢・一圓五十錢
發賣元　[illegible]商店
水むしに

便秘性の乳幼兒に
マルツエキス
通じが附いて丈夫に育つ唯一無二の榮養劑
製造　和光堂[illegible]

廣告は宣傳の近道なり

漢文臺灣日日新報

議會告終首相及民政領袖談

政府施設望國民應援

匡救時局振興國運

五日東京電。議會既終。齋藤首相談曰。第六十三帝國議會。於玆是終。政府提出追加豫算案。及各法律案可決。實所欣慰。政府固不滿足。尚進樹立根本對策。鋭意努力。時局匡救案。特依議會確立。將踏出實施第一步。以務期早收匡救之實。然國民之間。既起自力更生運動。不勝欣快。更欲政府諸般施設。與國民意氣。相應。相援。濟此難局。由來我國民。每遇國家厄難災厄起。每常忍苦耐煩。安然度過。却以釀成興隆之氣運。觀之先人之事跡。昭示如實。今日國民。亦承此傳統精神。今也非常之時。望全國民。振起我傳統勇猛心。自奮自勵。克支難局。以建將來國運隆昌之基也。

現內閣政策不徹底

此議會暴露其無力

五日東京電。政友會山口幹事長談曰。本議會。我黨於政策本位。堂々奮鬪。齋藤內閣。一言以蔽之。政策不徹底。無力也。舉國一致內閣之無力。如所豫言。眞強力之內閣。不可不用眞強力之政黨。以爲基礎之政黨內閣。此議會政府之無力。想已印入國民之頭腦矣。

政友會以黨略本位

致延一匡救案成立

五日東京電。民政黨院內筆頭總務松田源治氏談曰。今議會政府提案。固有不滿之點。然爲救濟非常時局計。一日所不可忽。盡力致其成立。乃政友會。以黨略本位。致使會期屢次延長。匡救案。成立遲延。所爲遺憾。議會小數我黨得勝。不妨斷言。我黨期今後黨弊除去。政黨政治健全發達。國家建設發願也。

臺鮮米買上意在鮮米

臺灣不過名義而已

農相深諳臺米事情

臺灣米最近五年間平均移出二百四十二萬石。每月平均二十萬石。因糯長糯五年平均移出七十八萬石一月平均六萬五千石。由前記二十萬石中扣除之。不過十三萬五千石而已。此即蓬萊米在來米之移出量。豈能壓迫內地米。後對於內地米。非壓迫。乃調節也。又蓬萊米將來增產之有無。內地頗有關心。與農相亦同感。謂蓬萊米然島民消費米。至少一年須四百萬石之在來米。若蓬萊米增產。則在來米減少。故不得再增產也。倘多輸入外米。則可補在來米之不足。則蓬萊米增產雖然外米之輸入。既已制限。自可抑制蓬萊米之增產。不須顧慮。買上資金增額一億三千萬圓中。臺鮮米買上資金在內。雖曰買上臺鮮米。而實際統制移入。須爲買上者。乃朝鮮米。臺灣米不過空有其名而已。事勢米價。結局定因貴族院占多數之研究會意向。一時停止適用。而

內地好天氣

島米又落

八月末天災期以來。內地殆無暴風雨。二百十日既無事通過。而來八日白露。十一日二百二十日。兩大厄日。若再無事經過。則米界樂觀。價必再落。五日前場。內地期米又落三二十丁。場外蓬萊米先限六圓七十八錢。中限六圓六十八錢。人氣比較的穩健。蓋日前高價時所賣者。皆獲利買埋。故價尤不落。此食利一段落後。如期米再軟。則必隨之俱降。五日午前六時。基隆在庫米蓬萊六萬九千九百八十三袋。同糯三千五十袋。三四兩日間到著米四百九十九車云。

中外要電

貴衆兩院對兩法案

東京消息米穀法案。並負債整理組合法案。兩院協議會結果。最後採決之時議長不得與。貴衆各十名委員中。出議長之貴族院究少一名。兩案死活之標投諸衆議院。但協議會經成立。或遇貴族院本會議否決。亦不成立。政友留意此點。或不失案之精神應其妥協。期以成立。結局如左。

一、米穀法。生產費之解釋。容政友會主張。其他容貴族院修正。妥協或成立。

二、負債整理組合法。貴族院。支持修正案其力政友會。富甕以外。一步不讓。原案雖宗妥協結局貴族院修正。再如衆議院修正。結局不成立。

現內閣前途與政黨

現內閣。名爲舉國一致內閣。而實不安政情。短期議會中。三議會期延長。足證其前路之艱難。去三日夜。爲政友會策謀。奏請延期。殊違貴族院。及一般國民之期待。首相心大切於匡救時局。故爲政友所恫喝。或謗之爲忘大局。不顧威信。大無氣力實所不免。今後政府且行匡救政策。對政友會。對貴族院。尤堪憂慮。且閣內有藏相辭職問題。並料政民堅執。危機潛伏。想政友會。不至於冒打倒內閣之不諱。唯暗中策謀。或一番猛烈。六十三議會既示醜態。或爲內閣瓦解政情紛亂之原因。此間國同亦飛躍。此後政局決不許樂觀云。

調查員報告書作成

北平消息。聯盟調查團各委員。去三日夜來。徹夜修正報告書結論。四日午前八時十五分。在德國病院李頓卿病室簽字。於是歷史的報告書完成。正文四日夜。德法委員。陸路携之。李頓卿。及美意三委員。午前九時。乘飛行機赴上海云。

日本承認大起衝動

調查團報告書。各委員署名前。接日本政府。至來十五日。承認滿洲國之報。一大衝動。去三日午前。議至午後十一時。開重要委員會爲議。結論修正云。

張學良財窮賣國寶

天津消息。陸軍省接電。張學良。乘聯盟調查員駐節。計畫攪亂滿洲。利於已之所處。因嗾使義勇隊其他匪賊。到處橫行。其軍資金。或取之平津地方民。或仰給南京政府。最近全然窮迫。再難維持。因將北京宮殿內。保存中國歷代寶物出色者。藏納之木箱內。設法發賣。宮殿內所藏。從此或爲[illegible]云。

總督巡視鵞鑾鼻後

車中談感想一端

就種畜及鐵道延長

中川總督。巡畢鵝鑾鼻方面。四日在溪州線列車中。感想淡片如左。對鵝鑾鼻雖無感想。唯覺其雄大之風光。頗有南端氣分。且有無線電信所。途中墾丁有中央種畜場。改良牛猪。採取牛肉或賣肉。飼養役牛。爲重要事業。若本島有適地。自要盛行飼育。似無適地。結局僅資本島牛之品質改良。鐵道延長至枋寮。同地方以石光見爲中心。抱擁廣漠農耕地。此于促進產業發達。亦自不少。因而鐵道亦有經營價値。又南進之事。因未易言。在臺灣與其南進。不若以東西連結爲先決問題。

總督通過潮州屏東

總督于四日午前八時半發四重溪。經東港道路而出潮州。在同地信組樓上休憩。零時十四分發潮州驛。途中于屏東驛。受官民代表迭迎。既抵高雄驛。多數官民迎接。在驛頭待合室休憩後。于午後一時四十分發列車。赴嘉義。

登阿里山

豫定于五日

督憲四日午後四時三十九分自南[illegible]嘉。同市代表早川直義。徐乃庚。陳際唐。加土峰吉四氏。至新營驛迎接。車中由今川知事紹介四氏。與督憲會見後。四氏向督憲陳情阿里山國立公園速成。及嘉義市民之宿望。懇閣下爲我市民善處。總督答以各位熱誠。當爲考慮。四氏告退。車抵嘉義驛。市內各官衙長學校團體長州市協議員等迎接。下車後。直入旅館一泊。五日登阿里山云。

稻江信組

內定降利

侯與龍江同時

稻江信用組合。因臺北市內之臺北信用組合。艋舺信用組合。皆已實行降利早已內定俱降。第以組合長不在。且同一稻江之龍江信組。亦須與之同一步調。惟龍江信組李專務丁憂。故遲延至今。尚未實行。然稻江信組。已內定貸付各種降二厘。即信借初回爲三錢二厘。換單三錢四厘。擔保貸付三錢。割引二錢八厘。當座亦降二厘爲五厘。小口貯金降一厘爲一錢三厘。定期預金一箇年降五厘爲六分五厘。半年亦降五厘爲六分。不日當能發表云。

男女教員私奔

覓死蔦山彷徨一夜

疲倦歸來昏睡房中

前報臺北州海山郡樹林公學校訓導白岩保。年二十一。及同郡三峽公學校教員川崎秋子。年二十四。兩人私奔一節。其後三峽公學校。及三峽分室職員總出。直至三日午後續行搜查。迨四日早。查明兩名昏睡在秋子宿舍內。是蓋三日午後。歸臺北之白岩。攜帶行李往樹林。於鶯歌驛降車。冒雨到三峽宿舍。訪秋子。互談心事。午後十二時。乃共登公學校前之蔦山覓死。亘一晝夜。彷徨山中。至三日午後十二時。復歸秋子宿舍。因疲倦。故四日早。陷於昏睡狀態。

感情爆發

三峽公一邊談

就此。三峽公學校一邊談曰。白岩君。至轉勤於樹林約二年間。在本校。然而兩人之間。有戀愛關係。實令人夢想不到。在器中。雖來校三次。別無異狀。今日據白岩君所言。初一年間。却無有何所感。其後秋子雖以好意待已。然亦未曾對双親。談及結婚之事。在秋子。至二日午後九時。尚往習裁縫。其私奔。想在其後。兩人至今之感情。一時爆發所致。

料或情死

學校一邊搜查

兩人私奔後。樹林公學校吉開校長。三日接到三峽電話。始知是事。立往三峽。確定彼兩人之行動一致。至三日午前六時。料或情死。乃偕同校教員三名。沿坤圳往三峽。至午後。尚無接到何等報告。同校池內訓導。談如左。因日曜日。除當値之余外。別無誰人。校長亦自早朝往三峽不在。白岩君。一日會面。及二日早。忽然不見。自赴任以來。宿舍似未曾寄宿。攜帶品。亦僅棉被取行李。有藤箱一個。收藏女之信函。寫眞帖等。則持往女之處。兩人外出。開皆服寢服。或者往情死。亦未可知。

兩人之戀愛

夢想不到

白岩之母談

就此。記者往訪白岩保之宅。適其父往樹林不在。其母談如左。保自昭和五年。畢業臺北第二師範。奉職于三峽公。迨昭和七年四月五箇月間之短期兵入營宗果。至八月三十一日命勤務於樹林公學校。二日早出門。其在三峽公學校時代。雖勉勵辦事。故其與女私奔。實夢想不到。秋子因保勤務三峽公校關係上。會聞其名。然彼與保。有何關係。則全然不知。雖目擊保有秋子之寫眞一枚。然因恐碍其心象。並不干涉。入營中。雖知其往訪秋子。然因女多男三歲。故別不注意。在至二十七八歲。始該婚事。保或窺知此意致此。關於今後兩人之事。欲候主人及保歸來。協議後決定之。

石炭業者

運賃陳情

臺灣炭業組合代表者近江時五郎。顏國年。山本義信三氏。去三日午前十時半。訪問堀田交通局總長于公室。就八月二十二日于基隆市役所會議室所開通常總會。附議決定之石炭鐵道運賃低減所關。提出陳情書。有所懇談云。

兩老相健康爲害藏相尤欲退

政友出諸閣僚或共分袂

政民政府意見間隔豫算難編

九月末十一月政變說

五日東京電。齋藤內閣。勉強度過非常時局對策之臨時議會。想當徐備對付冬季通常議會。此回議會。彼無基礎於大政黨之所謂協力內閣。於國民之前。暴露其如何無力。閣內不統一。內閣基礎大爲動搖。而齋藤首相。高橋藏相。俱害健康。殊如高橋藏相之意。以爲時局匡救當面責任既全。再不欲戀々。且相機會引退。而與政府感情疏隔政友會出身閣僚或共分袂。政友。民政。政府三者之間。意見間隔。豫算編成期至。內閣或爲瓦解。此所以有九月又十一月。政變之說云。

有吉駐華公使赴任

發聲明書告之中外

四日上海電。有吉公使。四日午後三時。乘日華聯絡船長崎丸來任。上埠頭時。有軍艦小艇陸戰隊。憲兵領事館警察。租界警察。中國公安局等。陣々嚴戒。發表聲明書。入法租界官邸。聲明書如左。兩國間關係頗難之今日。余受任感其責任之重大。決欲兩國關係。復之親善狀態。以兩國共存共榮爲基調。確立東洋平和。盡善而行。余久在中華勤務此間遇有幾多問題。幸中華各界協力。得無大過。以全其任。所爲欣快。余此間欲以所得中華事物之諒解。及是後在遠隔之地所得巨細之觀察。兩國所處之理解。盡爲基礎。公平判斷。以處各種問題。以遂所期目的。幸願中華各界諸賢。內外人士同情協力

滙水關係

烏茶好轉

本島烏龍茶。爲滙水低落。輸出有利。買賣頗旺盛。如最近對臺灣茶檢查所之檢查申請額。一日有三四千箱。檢查員極見忙碌。據三井物產調查。至八月三十一日。製茶出貨十四萬三千六百箱。此間成約十二萬千三百箱。扣除在庫二萬箱。此視前年同期出貨額增一萬二千百五十箱。成約額亦增九千八百五十箱。長此以往。至十一月之最後買賣。或突破二十萬箱。際此包種茶不況。而對烏龍茶前途。大爲期待云。

木棍毆人

傷前額逃走

瑞芳庄猴硐四十三番地軌道上。有基隆郡七堵庄暖々百二十九番地王水生。年二十九。去二日午前九時。以揮木棍毆瑞芳庄大坑埔人張再傳前額。傳負全治要四週間重傷。加害者由現場逃走。現犯人搜查中云。

南州街庄長協議會

按選拔新進人物

注重于人格及素養等

臺南州街庄長及州市街庄協議會員。將屆改選期。現州及市郡關係者。現忙于人選中。州協議會員。現缺員一名。按二三日中。申請于督府。大部分假得重任。又如街庄長等。現尚未接到各郡申請。但自前月來。有不少自薦或他薦等之猛烈運動者。或有直接向州當局方面運動。於是今川知事。欲執愼重態度。選拔優秀人物。即九百十一名之市街庄協議會員人選。首注重于人格及素養等。故一豫料有相當之新人物云。

暴風雨後

腸疾蔓延

衛生要徹底

臺北州之腸疾。至六月。一時絕跡。然入七月來。再見流行。昨年七月五十名。本年七十名。增加二十名。入八月來。更見猖獗。昨年五十四名。本年九十一名。增加三十五名。在臺北市。昨年七月三十九名。本年四十九名。增加十四名。昨年八月一五名。本年五十八名。

嘉義城隍

祭典續報

嘉義綏靖城隍祭典行列。第二日。即舊初四日。繼續擧行。是日値日曜。又得惠風時來。地方觀客倍加雜沓。午前七時。參加各團。復集於地藏菴廟前。正八時。神輿啓駕。諸團體中。懷安宮管內最小。而本年參加。分爲協義社。福興堂。共武堂。龍英堂。鳳儀齋等五團。頗見熱誠。而和洋雜貨商同業會。及豚肉商所裝束詩意藝閣。人物。藝坪。服裝。配景等。窮極美麗。最博好評。是日同愛院患者救護所。壯丁團迷兒保護所。警官取締等。仍爲活動。兩日中藝閣八十。祭典前。一般豫料景況不佳。地方觀客必大減。及至祭典中。觀客竟多于昨年。均謂出人意外也。

水稻最高收量授賞

由臺北州農會主開

五日于州會議室舉式

前報臺北州農會主開第五回水稻最高收量競作會。業于五日午前十時。于州會議室。盛大舉行授賞式。出席來賓。州市郡關係當局。即街庄關係吏員及技術者。受賞出品人三十餘名。開會詞後。福元州內務部長式詞。審查長楓原技手審查報告。中瀨州知事授與賞金。就爲訓示一場。次猪股農務課長代表來賓祝詞。出品人總代王逵氏答詞。近正午閉式。本

一等五百圓　七星郡士林庄何主生

二等三百圓　新莊郡新莊街陳阿標

三等二百圓　七星郡士林庄王逵

同　上　淡水郡淡水街駱水諒

其他各市郡最高收量者。爲基隆市大竹竿林謝大諒。基隆郡金山庄郭芳田。宜蘭郡壯圍庄林貢從。羅東郡三結庄黃作塒。蘇澳庄種阿塊。文山郡新店庄潘頓順。海山郡鶯歌庄王齊一等。各授與賞金三十圓。

新營下水溝之談合

諸包辦者俱各承認

沈庄長亦被召問旋釋放

臺南州警務部木崎搜查係長。帶大友刑事。去三十日。出動新營郡。與係官密議結果。翌三十一早。突然召喚新營庄長沈昆山氏密問。至下午四時頃。始得放歸。係官緘口。不道內容。據庄民所傳。云係去年十二月二十五日。附與土木請負者內臺人十九名入札之下水溝工事。豫算額五千四百七十圓。但入札前庄長。聲明對豫算額要扣除四百八十圓。後被臺南市人廖印東落札。其金四千九百九十圓。與庄長說明之豫算額。毫無差錯。其爲可疑之點。共後有北門郡佳里人曾東窓者。當時往新營。即對廖印東。爲下手包辦。金額二千八百圓。又更以二千五百五十圓歸嘉義人洪火陽。爲第三手包辦。印東利金二千百九十圓之內。抽出千五百圓。給與于不落札之請負者十八名一同均分。有傳入札前。會在某料理店內談合。顧沈庄長所言明之對豫算額扣除四百八十圓用途。似有不明之點。是故係官對於此點。現正嚴重調查。包辦人。于去一日。全部被新營郡召問。俱各自認其談合。未審當局如何處置。頗受一般之注目云。

無賴漢在江子翠渡毆人

被害者躍入水中

三名獲救一溺死

海山郡中和庄牛埔三百七十六番地江岸。年二十四。同南勢角字頂南勢角六十五番地簡春輝。年二十七。同呂傳陣。年二十二。同庄漳和字枋寮百番地江潭元。年二十二。右四名。去三日。由瑞芳庄九份。欲歸自宅。午後七時頃。途至萬華。輕便發著所前。與氏名不詳之兩無賴漢。因細故口角。後乘臺車至東園町新店溪畔。欲乘船渡溪時。突被前記兩無賴。招集黨羽數名。各手執木棍。追至渡船中亂打。時四人恐懼。倉皇齊躍入溪中避難。加害者見目的已遂。即由當場走脫。斯時船夫急爲拯救三人。惟江潭元被急流捲去。即向枋寮東園派出所報出。警官閱報。急赴現場檢證。立招枋寮青年團。及東園町壯丁團。強行協力。搜索屍體。至翌日午前十一時頃。始得發見。現由南署犯人查緝中云。

被落盤壓死

月二日午後六時半。瑞芳庄九分三十一番地。鑛夫吳定荼。年十八。在金瓜石鑛山第四坑內。距坑口三千八百尺地點作業中。被落盤壓死。

西螺街方委

創愛護院

收容鰥寡孤獨

本島各種社會事業發達。創立救濟事業團體。有漸增趨勢。如臺南州下農村善者實施方面委員制度。成績顯著。今回虎尾郡西螺街方面委員八名。爲救濟貧民起見。創立西螺愛護院。不求官廳補助。自力經營。按收容街內在住者之鰥寡孤獨者二十四名。對水利組合。借敗地四百坪。建築平家四十坪。欲應收容者體質。教以授產方法。以備他日生計。已得維持生活。該授產方法。按分農業工業雜役等。所要材料。由同院供給。工金使其貯蓄。充他日自立資金。外以每週火。木。土諸日。招聘宗教家其他講話及開音樂。講古等。安慰精神。又祝祭日等。頒與餅及青果。以上所要經費。一月按一千一二百圓。欲求街內有志寄附。不仰他處援助。其成績如何。頗受一般注目云。

新莊郡產組

研究役員會

新莊郡役所。訂來七日午前八時起。在郡衙樓上。開郡下產業組合研究會之役員會。欲磋商左記事項。

一、會則中一部變更之件。

二、全島產業組合大會出席並產業視察團組織計畫之件。

三、學校模擬購買組合設置及助成之件。

四、昭和七年度本會々費增徵負擔之件。

五、貸付金整理所關之件。

六、兼營事業實施所關之件以上。

澎湖恙蟲

山宮醫官發見

澎湖醫院。日前發見恙蟲病原體。爲是可疑之澎湖不明熱。遂得略定爲恙蟲病一節。既如前報。其後同院山宮醫官。與梅本醫官補。更發見原蟲。遂得確證爲恙蟲病。去三十一日。由羅病者望安庄東吉警察官派出所岩越巡查之妻宅中。送到老鼠一匹。山宮醫官。檢查結果。於老鼠耳中。發見恙蟲六十四匹。以是至今熱病。遂得斷定爲恙蟲病云。

鶯歌

戶稅完納

近來財界不況。農村十分困窮。各種稅金徵收。欲[illegible]期完納。頗覺爲難。然鶯歌庄邇來納稅成績。益見向上。而且本期戶稅。屆期全部完納。此乃庄民理解納稅義務。素刻苦勵務。預備諸稅。有以使然云

製茶講習

鶯歌庄下。山場千餘甲。土質適於種茶。氣候殊佳。所產之茶好評。然自十數年前來。茶農者勞力不足。缺於經理。茶園荒廢。年々生產漸減。庄當局引以爲憾。逐議對策。舉游色岩氏爲發起。自昭和五年。在大湖地方。創設南鶯製茶公司。專事茶業。以圖改良振興。其經營得宜。邇來產額增。品質蒸々日上。者番庄當局。企圖普及庄下起見。特聘臺北州技手李廷方氏爲講師。招募採是業者二十餘名。自八月廿七日至九月一日。在該公司工場內。開製茶講習會。成績殊佳。迨於去三日。舉講習證書授與式。來賓有州梶原技師。郡守代理川野庶務課長。常田勸業主任。小林巡查部長。及該地官紳數名。式終。擬開講師慰勞宴至午後三時散會。

新竹

詐聘和解

臺北州汐止役街沈氏。與同居某氏人。受誘到竹。假以婚嫁李氏治。嫁於竹市南門蔡某爲妾。蔡不知其爲有夫之婦。月老詐嫁。先交現金二百圓與沈。最近由戶籍發覺。正欲告訴詐欺。而沈懼罪。懇將原聘讓和。始得圓滿解決。

公告清塚

苗栗郡公館庄尖山。有共同墓地一〇六番一筆。自清初至今。壘壤纍々。此地因土地整理。賃下於民間開拓。限來十月三十日實施清塚。而州當局爲傳達墳墓之遺族。三日由州報公告。

重修廟宇

苗栗郡下五湖慈龍宮。新築以來。屢經兩害。者番由同廟張光盛氏外三名提倡。現於苗栗郡下。捐鳩工金四千五百圓。按本年冬初興工重修。

斗六

方委件數

斗六街方面委員。前月所辦理事件五十七件。其事件別。即相談指導十件。保護救療十五件。見習保護一件。周旋紹介六件。金品給與二十件。其他五件。

人事異動

斗六郡庶務警察兩課之人事刷新。係去八月三十一日。發令如左。

一、庶務課。即教育關係。斗六公校長上田四郎任北門郡視學。其後任爲臺南第三高女教諭大里七郎。補斗六[illegible]埤美公校長。正岡忠太郎。命斗六女子公教心得。[illegible]補[illegible]公訓導。元五(二)三、補崁頭厝公訓導。小岡純瑞(新卒)補斗南公訓導。大山盟秋(新卒)補斗南公訓導。櫻木武夫(新卒)命斗南公教心。區氏激委。

二、警察課。命[illegible]郡勤務。斗南警部中島伊作。命斗六郡勤務。警部村上照之助。依願免本官。巡查右山松太郎。同楊順正。同廖順三名。

會事

▲瑞芳監視區松田巡查。者番轉任基隆郡警察課會計係勤務。其後任爲田中巡查。爲是庄民于去三日午後六時半頃。在同庄役場樓上。開兩代之送迎會。黃公送錢餞後。兩巡查迭謝。參會者凡百二十餘名。席中紅招飛觴。甚歡至同九時頃散會。

▲在鄉軍人會新豐郡分會之第三回總會。去四日午前十時。假新豐郡樓上開會。合唱國歌。勅諭勅語奉讀。畢由小林分會長致辭。對新任役員。交與囑託狀。報告會務並豫算決算。及協議事項。就勤勞奉公之區長會員。交與表彰狀。訓示後。有知事郡守來賓等之祝辭。報開餘興。然後閉會。該分會現有會員百八十六名。以大田郡守。三崁店。車路墘兩製糖所長佐藤。林井二氏。爲顧問云。

▲去三日午後三時頃。瑞芳男女青年團。爲來二十日(瑞芳之分)及本年度郡主催聯合大運動會出場種目並選手選出等。各集合在瑞芳公學校。與同校北島公學校長等。協商一切云。

▲岡山郡鑑自郡下各庄施設小作改善事業以來。成績徐々不進。且近來更甚。當局爲此對策。特並斯業研究會。由各庄輪開。期實績促進目的。去三日輪値左營庄開催。乃照例召集郡下各庄專務保長八名。自午前九時起。開始研鑽。過午散會。

▲羅東街役場。自五日至九日三日間。在羅東公會堂。開稅務講習會。

人事

▲竹南郡中港名望家方清源氏。來八日爲其六十誕辰。其子孫謀爲內祝。即訂同日下午六時宴客。閱祝儀祝品一切欲堅辭云。

▲新竹市大江退三。蔡武能兩氏。者番被命爲同市協議會員。又苗栗郡銅鑼庄吳貫來氏。亦被命爲同庄助役。[illegible]見叢氏被囑託爲同郡方面委員。

▲岡山郡岡山[illegible]黃氏之母劉黃氏。[illegible]日逝世。享壽九十有一。本月三日午前九時。在第[illegible]庭。舉出殯式。會葬者頗多云。

副代理店募集

英國香港明星氏大藥房株式會社の臺灣總代理店を引受けて以來一般の深甚なる御愛顧に對し厚く感謝致します今般[illegible]島內各都市郡部に副代理店を設置致す事となりました就ては希望者は左記へ申込み下さい詳細御相談致します

臺北市永樂町三丁目

香港明星氏大藥房臺灣一手總代理店

神農氏大藥房

臺灣日日新報

本日夕刊十二頁

[illegible]

[illegible]

右昭和七年九月參日登記

臺北地方法院花蓮港出張所

公證制度普及ノ爲メ嘱託者各位ノ便益ヲ圖リ左記ノ通執務時間ヲ延長シ懇篤且迅速ニ公正證書作成ノ依頼ニ應ジ申候

一、午前八時ヨリ午後九時迄但日曜日ハ午前中

賣買、讓渡、貸借、遺言、贈與、其他民事商事ニ關スル契約證書一切

臺北市京町參丁目拾六番地

臺北地方法院所屬

公證人 安田勝次郎役場

電話二五五〇番

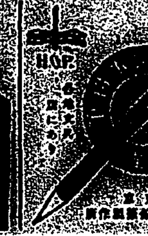
注意

一、公證人ニ面識ナキ方ハ印鑑證明書御持參ノコト

一、代理人ニテ囑託ノ方ハ委任者ノ印鑑證明書及委任狀並ニ代人ノ[illegible]

一、[illegible]

一、[illegible]



[illegible]

東京　[illegible]製作所

ダンダンは風の妙藥

發賣元 臺北 信生堂藥房

代理店 東京小石川區音羽町大通 大木合名會社

大阪東區[illegible]町二丁目 同支店

▲各藥店ニ販賣ス

齒磨なら斷然仁丹

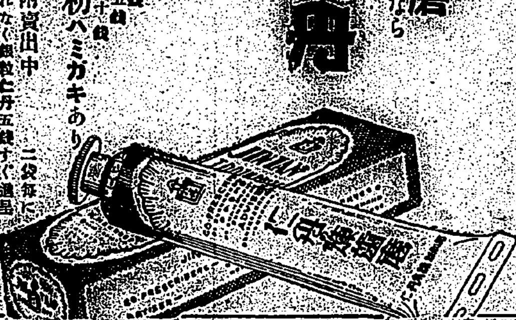
煉 二十錢 二十五錢 四十錢

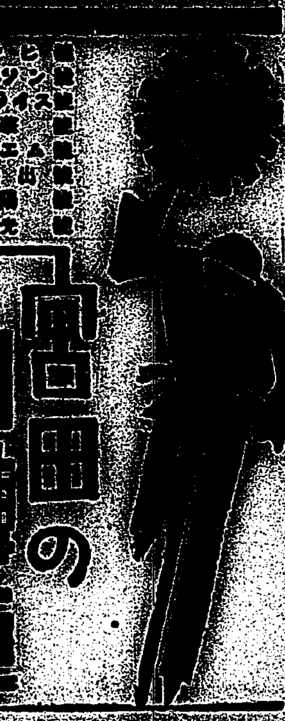
外に粉ハミガキあり

目下景品附賣出中

全部へもれなく銀粒仁丹五錢すぐ進呈

二袋毎に[illegible]の方にはクローム側時計が當る





宮田の自轉車

[illegible]

臺日の硬・軟各種野球用具

御愛用下さい

品質の優良及び價格の低廉に於いて必ず皆樣の御滿足を得御希望を遺憾なく滿し得る事と信じます

型錄進呈

臺北市榮町通り

臺日運動用品部

電四八三・一九一六番

これこそ眞の健康素

アサヒ・エビス・サッポロビール醸造元

大日本麥酒株式會社製造

專賣特許

エビオス

榮養を補給しながら胃腸を丈夫に

衰弱せる胃腸に消化力、吸收力を生理的に復活せしめる一方に於てヴィタミン、ホルモン、グルタチヨン、酵素等の集團的榮養素は全身体の活動力を振起して血液を新生し筋肉を引しめる。胃酸過多、胃潰瘍、胃弱、胃腸加答兒も、日毎に食慾が亢進し美味となり体重が驚く程増加する。

脚氣・肺・肋膜に

第一藥として醫界で賞讃

衰微せる胃腸機能の復活と多量の榮養素を補給する事は結核療法の理想藥として激賞され、又ヴィタミンBを多量に含有する事は脚氣の治療劑として現代随一と稱せらる

粉末	100瓦	一圓七十錢
錠劑	100錠	一圓三十錢

大小各種アリ

新發賣の小粒錠劑

服用し易く携帶便利、素晴しい人氣！

全國著名藥店で一齊發賣す

小粒錠劑定價

一〇〇〇錠	五圓五十錢
三五〇錠	二圓
七〇錠	五十錢

發賣元 大阪・東京 田邊商店

EB. 282

台灣總督府專賣局方劑

御常備は今！

一罐のデシン大患を防ぐ!!

デシン（後藤の）

內務省指定消毒藥

朝鮮總督府法定消毒藥

△知名藥店に販賣す

△説明書進呈す

●齒痛に頭痛はガオガンで直る●

6715

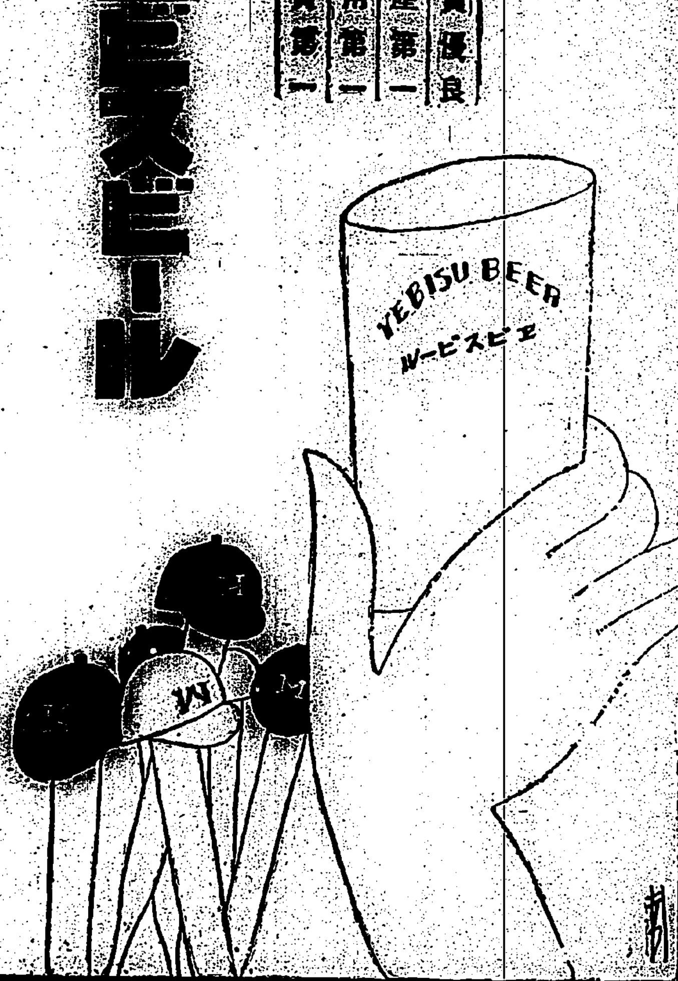
品質優良

製産第一

信用第一

品質第一

エビスビール



幸運を握った人々！

本日までの御幸運者御氏名

味の素

金色罐をお求めになる御幸運な方は

一、金百圓……商品券

一、金五圓……商品券等

にお當りになります

（罐內に引換券の封入してあるのが御當選）

金壹百圓御當籤者

臺北市水道町[illegible] 羅阿註殿

臺北市北門町十六 渡邊忠殿

臺北市東門町 楊鳥城殿

臺北市新富町一ノ五〇 林阿書殿

高雄市湊町二丁目九四 順美本店殿

臺北州海山郡土城庄員林字員林一七九 黃氏筆殿

臺南州[illegible] 豐國樹殿

臺中市錦町四丁目二 專賣商會殿

高雄州岡山郡岡山庄岡山九二 德隆記殿

宜蘭街坤門一五八 蔡待殿

（金五圓御當籤者多數ニ付省略ス）

宮內省御用達 味の素本舖 鈴木商店

廣告は宣傳の近道なり

第四拾四回決算報告

自昭和七年二月一日至同年七月三十一日

[illegible]

臺灣肥料株式會社

[illegible]

帝國教育會出版部

物品購買公告

[illegible]

總督官房會計課

大阪商船

[illegible]

近海郵船

[illegible]

故教授日野一郎氏追悼會開催

日時 九月六日午後二時ヨリ

場所 市內若竹町法華寺

右廣告候也

昭和七年九月五日

臺北高等學校 校友會

[illegible]

高橋文治

親族

友人

聯盟調査團の歸任を送る

リットン卿は五日上海より

一

國際聯盟から派遣された日支關係問題の調査團たるリットン卿の一行は、所期の使命を完了して歸途に就くこととなり、其の内獨佛二國委員は二日北平發シベリア經由一路ゼネバに向ひ、英米伊三國委員は四日北平發飛行便にて上海に赴き、顧維鈞等と會見し、五日同地發伊國船で同じくゼネバに向ふことになつて居る、顧れば同一行が今春二月二十九日プレシデント・クーリッヂ號で桑港より橫濱に着してより約六ケ月、其の間三月初旬を以て我が政府を正式訪問して以來、或は滿洲國に渡り或は上海に、北平に支那當局と會見してそれ〴〵實地調査を爲し、最後に北平に滯在して其の結論たる報告書を作成し、それを携へて愈々ゼネバなる聯盟本部に向ふこととなつたものである。

二

國際聯盟の東洋關係問題殊に昨秋勃發の日支事變に對する國際聯盟理事會が我が全權の主張に對して十三對一の票數を以て拒否したことに依て、眞相の認識極めて不足であることを最も明白に暴露した、この事實は未だ吾人の記憶に生ま〳〵しいところである、併し吾人はこれは聯盟幹部が東洋より遙隔の地に在つて、爲めにせんとする諸種の報告に過られ、或は日本の態度に對する不當なる先入主に基いて判斷せる爲めであらうと考へ、せめて實地踏査をする調査團一行だけは、定めて眞識充分であり得るだらうと期待したのであつたが、その調査團すら屢々支那側の宣傳と[illegible]とに誤られ、歪める報告をせぬかに疑つた事實は到底見逃すわけにはいかない、彼の本年一月下旬より二月上旬へかけての我が軍の上海攻擊に關する經過報告の如き顯著な一例で、之に就いては我が海軍側の聲明に依て明白に是正されたことは人の知る通りである。

三

是等の事實よりして吾人は、有體に言へば此の調査團の調査報告に對しては餘りに多くを期待し得ないのみならず、失望の多さへ禁じ得なかつたのである、併し幸ひにも同團の滯在日數の長びけば長びくほど、滿洲國の眞相を把握し得られたものの如く、現に最近同團日本代表部の[illegible]參與官の報告に依ると、結局日本の顏も立て、支那の面目を潰さず、又た聯盟の努力も無にせず、謂はば三方を丸く納めんとするものと見られるもののやうである、更に之を具體的に云へば滿洲國問題をも含む日支紛爭は、之を兩國の直接交渉に委ねることゝし、聯盟及び第三國はこの直接交渉に干與せず、唯だ聯盟は其の經過と結果を監視するといふに在るもの如くである、勿論此の報告が非公式にも發表されたものではないから、右の見方を全く事實とすることは聊か早計に失する嫌はあるのであるが、經過の大體から見て先づ此の邊が眞に近いものではなからうかと思はれる。

四

果して然らば、此の報告は日本の立場としては決して不利なものとは思はれない、日本が既定方針に從つて我が國防の死線を擁護する爲めに、自力に依て所期の行動を進めて行く分には聊かも差支ない、若し假りに百歩を讓り調査團報告が日本に取つて最惡のものであるとしても、我れには斷固たる覺悟があり、この覺悟は既に今回の臨時議會に於て內田外相の口より極めて力強く中外に表明されて居るのである、又た去る三十日衆議院豫算總會に於て蘆田均君が來るべき聯盟總會に於て日本が五十三對一の票決に依て惨敗する歟が充分であるが之に對し、如何なる用意ありやとの質問に向つて、內田外相は日本の立場に就いては漸次列國の理解を得つゝあるが、縱令蘆田君の言ふ如き場合に立ち至るとも、自ら辨護するの覺悟を有して居ると答へて居る、吾人は外相の彼の演說と豫算總會に於ける答辯に對し、調査團の報告起草に際し力強き或る影響を與ふるに充分なるものありたるべきを信ずると共に、帝國政府の此の態度に滿腔の信頼を拂ひ、頗る心強く感ずるものである。

五

更に吾人は彼の調査團一行の報告の審議に供せらるべき來るべき聯盟總會に向つては、極めて深甚の注意を以て其の經過を見んとするものであるが、之と同時にリットン卿一行が世界平和に關する大使命を帶び、風土の異れる東洋に半歲の日子を送り、その間東奔西走、殆んど席暖まるに暇なき努力を爲したことに對しては、多大の敬意を拂ふと共に、一路恙なくゼネバに着せんことを祈るものである。

滿洲國承認の案件 けふの閣議に附議

更に承認完了の日を期して 外相から中外に宣言

【東京五日發電通】政府は滿洲國承認に關する萬端の準備が完了したので承認斷行に向つて確乎たる一歩を踏出すべく六日の閣議で內田外相より承認の手續に關する重要案件を附議し政府としての最後的態度を決し直ちに某方面に對し必要なる手續を進めることになつた、更に今回承認完了の日を期して政府は內田外相談の形式で我對滿政策の根幹を表明せる歷史的宣言を中外に發表する方針に決した、宣言內容左の如し

一、滿洲國獨立及び承認は極東平和引いて世界平和に寄與す

一、歷史的、地理的關係に顧み日滿の政治的、國防的、經濟的〇〇〇の必要

一、日本は列國が日本に引續き滿洲國を承認し滿洲國の發展を支援せん事を希望する

一、支那政府も亦滿洲國住民の意思を尊重するの寬大さを持ち滿洲國に對し曾つての母國として公明、親善の態度を持し日、支、滿三國の協調共存の意義に革正するを希望す

十萬圓の豫算で全國に自力更生運動

各地に經濟更生委員會設置 實施要項を地方長官に通牒

【東京五日發電通】政府は時局匡救の各種豫算が議會を通過したので之が實施に着手し難局打開に邁進する事になつたが此應急施設の實施と共に國民の依頼心を去り積極精神と新興の英氣を以て自力更生に邁る事が必要なりとし社會局が中心となり議會を通過せる自力更生運動費十萬圓の豫算を以て運動を開始するに決し五日右實施要項を地方長官に通牒を發した、此運動の主要施設は府縣市町村組合等を中心に產業上必要なる事項例へば農家經營の綜合化、作業共同化、物資共同購入、生產品の共販等の計畫並に負債整理地方團體又は組合財政確立、社交儀禮上の弊風打破その他消費の合理化等に關し申合せ又は實際的計畫を樹立せしめ之が實行を來すにある、之がため講演會、懇談會、座談會を開き趣旨徹底に力めるが之が中心機關として各地方に經濟更生委員會を設置することになつた

六日の閣議で今議會の跡始末

直ぐ各種匡救施設に著手

【東京五日發電通】幾多迂餘曲折を經た臨時議會も三度延長[illegible]負債整理組合案のみ不成立他は何れも兩院を通過したので齋藤首相は五日午前十一時參內陛下に議會の經過を奏上したが同日西園寺公にも近く使者を以て報告せしむると共に[illegible]救濟施設の急に迫られてゐるので六日の定例閣議にて議會の跡始末を行ひ直ちに各種匡救施設に著手し目的達成に努力することになつた

我論難に留意し政府は施設に當れ

政友會議員總會で 鈴木總裁が演說

【東京五日發電通】政友會は五日午後四時半議員總會を開き鈴木總裁以下三百餘名の議員出席、山口幹事長の挨拶後鈴木總裁より左の演說あり午後六時散會、それより慰勞の懇親の招宴あつた

我黨は本議會に於て重大使命を遂行した、我黨は政府提案は總て不備且つ[illegible]なりしも國難打開のため[illegible]を附して重要法案を通過せしめた、殊に重要法案たる負債整理組合法案が兩院協議會において遂に不成立に終つた事は遺憾である、然し一面本案が我黨案を盛込んで成立し實質に於て我黨の立案が實行せらるることとなつたのは慶ぶべきである、我黨は之で決して滿足しない[illegible]政府は今議會において我黨から[illegible]

準與黨民政黨も現內閣にイヤ氣

支持の熱を失ふ

【東京五日發電通】民政黨は今議會に於て與黨として現內閣を支持して來たが、今議會の最終に當り政府が政友會の脅迫に動かされて既定方針を翻へし三度會期を延長するに至つた醜態に 憤慨するもの多く、所かる狀態では今後[illegible]時局匡救は覺束ないと見て居り、漸く現內閣支持に熱意を失ふに至つたことは事實である、然して[illegible]部面に見てゐる向が相當多い、即ち[illegible]首相は政友會に引きずられ、[illegible]閣內不統一を露呈し、[illegible]至つたが、今後に於いても閣內の不統一一掃を密計にならんとし、又首相も嫌氣が さしてゐる有樣であるから十月又は十一月の豫算編成の際政友と衝突し之を口實に辭める樣になるかも知れぬ、殊に高橋藏相の健康問題も現內閣を危機に導くべしと今後の推移を監視することとなつた

審議の結果は我黨の主張に歸した

民政黨議員總會で 若槻總裁が演說

【東京五日發電通】民政黨は五日午後四時半東京會館に於て議員總會を開き若槻總裁より左の演說あり懇親會に入り同六時散會した

今期議會の議案を見れば我黨の研究進言した所に依つてゐる政友會は意見を異にし修正を加へたが審議の結果成立したのは政府原案即ち民政黨の主張した意見に歸した、唯遺憾なるは負債整理組合法案の成立しなかつた事である、然し次期議會に法案を出すにおいては之が實效を上る事が出來ると思ふ政府は此上根本的時局對策に就ても調査の上次の議會に提案されると言ふし又民政黨も同樣次期議會には重大時局に適當な政策を實行すべく今日より努めねばならぬ、我等には赤字公債、物價問題その他經濟政治、立憲政治擁護、日本の國際上の地位擁護等研究せねばならぬ事多いから今後議會中と同樣な氣持で適切な政策を樹て國家人民のため努力せんことを願ふ

總督きのふ阿里山を視察

十字路で番人を引見 けふは日月潭へ

中川總督は五日午前七時二十五分嘉義北門驛發阿里山視察の途についた一行は友部警務局長、今川臺南州知事、橫山州警務部長、[illegible]營林所作業課長、[illegible]嘉義出張所長等が[illegible]のため同行し[illegible]は嘉義出張所長から阿里山の蕃社、現在の事業計畫を詳細に聽き登るにつれて冷氣を覺え寒氣さへ感ずるうちに山の風景を 賞しつつ十一時五十一分十字路着、阿里山蕃五十名を引見

お前等は吳鳳大人の遺德により教化されて從順な蕃族であることをきき及んでゐたが今親しくお前等に逢つてその誠に然りであることを嬉しく思ふ、官の命に服し常に保護して生活の安定を與へてやるのだから上く警察官の云ふことをきき自分の仕事にはげみ子供の教育に注意して益々幸福なる生活をする樣に望む

と訓示を與へ鹽や酒などの慰問品を與へた、之に對してタッパン社頭目ペヨンヒウオゾは一同を代表し

お言葉は一々遵守いたします、本日は遠い所からワザ〳〵お土產を頂き感謝に堪へません、

と答辭を述べた、それより天幕の中で一同午食をとつたが食事なかばにして今迄 絕好の 快晴に惠まれてゐたのが俄に霧に包まれ雨となつた、午後一時四十五分阿里山著、總督以下一同レインコート・トンビ姿に傘づくりの雨支度で東山に到り木登りや檜の伐採狀況を視察、更に眠月では集材作業を見、雨を衝いて更に高山觀測所を視察、全山深霧に包まれた六時二十分俱樂部に入り一泊した、六日は五時宿を出、祝山から新高を遠望し七時三十分阿里山發下山嘉義で二時二十分の急行に[illegible]して一氣に日月潭までの強行軍を實行する

匡救豫算案通過の一刹那―全員起立の光景

臺北州協議會員 新顏四、五名を銓衡

十月一日の更任期に

臺北州では來る十月一日を以て州協議會員が任期滿了となるので愼重に候補者の詮衡中であるが其の人選については各市郡からの推薦に基き、之を選定し成るべく新時代に適應すべき新顏を揃へる方針で目下のところ四、五名の新顏が現はれるのではあるまいかとみられてゐる、この候補者については大體月末までに全部の纏まりをみる豫定であつたが去る二十四、五日の颱風雨のため市郡からの推薦が遲れ、本月初め漸く出揃ひをみたので茲一兩日中に決定の上總督府に提出の筈である、尙市街庄協議會員の改選に當つても愼重に詮衡中である

臺北市で近く臨時協議會

道路鋪裝工事で

總督府の時局匡救豫算は第六十三議會の協贊を經たが臺北市に[illegible]け十三萬餘圓を國庫から支出さるることとなり四十萬圓を投じて道路鋪裝工事を行ふこととなつた、市としては州に對し更に十三萬餘圓の補助を交渉中であるが州としては豫算の都合もあり事業の性質に鑑み補助の可否について研究中であるが州の補助があるなしに拘らず昭和七年度追加豫算を要求せねばならぬので近く臺北市臨時協議會を開催すべく目下準備中で其の日取等については近日中に決定をみる模樣である、尙州の補助がない場合は二十六萬餘圓の追加豫算を計上する筈で鋪裝工事は日石との間に大體の下打合せが行はれ勅使街道の道路と同樣クレオービッチで鋪裝する筈で、市としては總督府の補助がなくてもどうせやらねばならぬ狀態となつてゐたのにこの際十三萬餘圓の國庫補助を受け大に助かる譯である、因みに臺北州下の匡救豫算としては約六十萬圓の臨時事業を行ふことが出來るもので即ち臺北市の四十萬圓の外に基隆市では道路の開鑿其他に二十萬圓近くの巨費を投ずる筈で國庫から其の三分の一州から三分の一の補助金を支出することに決定をみた

調査團海路組 上海を解纜

汪兆銘以下が見送り

【上海五日發聯合】リットン卿一行は今朝九時五十分匯山碼頭より[illegible]、見送りは汪兆銘、宋子文、[illegible]等政府要路の大官連、[illegible]チー號に乘船午前十一時解纜一路歐洲に向つた、同船には顧維鈞及び支那側隨員並に支那新聞記者として[illegible]される記者一名も同船出發した

報告書は四通作製

二通に委員署名

【北平五日發電通】調査團報告書は四通作製され、その內二通に各委員の署名あり、之を陸海兩路組が分けてゼネバに携行することとなつた、その他の二通は吉田參與とアース氏が手許に持ち歸國後公開前南京と東京に之を携行し兩國政府に內示することとなつた

佛艦隊の幹部御招待

伏見元帥宮さま

【東京五日發電通】海軍軍令部長伏見元帥宮殿下には五日正午より目下來朝中のフランス極東艦隊司令長官ベルトロー中將以下幹部將校二十名を霞ケ關離宮に御招待午餐會を御開催になり海軍側より岡田海相、[illegible]次官等の幹部外フランス艦隊將校三十名陪席して日佛將校歡を盡し午後二時御歸還した

支那政府大阪で査證事務を開始

何等手續もとらずに 領事館出張所を設けて

【東京五日發電通】支那政府の査證事務に關しては九月一日より實施してゐるが[illegible]支那政府が[illegible]八月末大阪に[illegible]出張所を設置し既に[illegible]開始し[illegible]せんと企圖してゐるが[illegible]その出張所設置の場合は當該國に對して何等手續をとることになつてゐるに拘らず支那政府は何等手續を執らずに[illegible]に踏み[illegible]支那政府の出様に依つては斷然之が[illegible]するやも知れず成行注目されてゐる

長官靜養

暑氣あたりで 御賜饌も御遠慮

【東京支局特電五日發】平塚長官は本日宮中御賜饌に陪席の豫定であつたが議會に於ける連日の疲勞や暑氣のため[illegible]所まで登廳したが如何にも堪へがたき苦痛のため遂に御陪饌御遠慮申上ぐることとしその旨[illegible]目下靜養中であるが暑氣あたり程度のもので大したことはない

領事館設置 五ケ所を容認す

露が滿洲國に好意 救濟物資輸送にも

【東京五日發電通】陸軍筋著電、滿洲國は豫てブラゴヴェスチェンスク領事館設置の件をロシヤと交渉中であつたが、最近ロシヤは之を承認せる外ウラジオ、ハバロフスク、チタ、ウェルフネウヂンスクにも領事館設置を承認した、又今後二月間北滿水害救濟のため東支鐵道に依る物資輸送運賃を五割引することも併せ承認した、ハルピン特別區問題も兩國の妥協に依り近く解決の見込みである

東亞振興會內に聲を擧げた▲[illegible]に大迫尚道大將、贊成者に長岡、高山、佐藤、尾野、八角各中將、[illegible]などの名が列んでゐる。

帝都の防空活動として東京市民から愛國號四機（陸軍機二、海軍機二）を獻納して帝都防備の目的を達成するといふのである▲愛國機の獻納も今日迄に八十[illegible]機を數へ年末迄には[illegible]愛國飛行隊だけでも三ケ[illegible]は出來やうといふのだから[illegible]したものか[illegible]、河野伍長[illegible]など個人の獻納に係るものはあるが『愛國東京號』といつたやうな東京市民全體の獻納によるものを見ない▲勿論東京市民として他の[illegible]に劣るといふので[illegible]高射砲、高射機關銃、聽音機などを獻納し去月[illegible]日[illegible]で命名式を終へ[illegible]を獻納してゐるが更に[illegible]大阪市民が防空施設のため百餘萬圓を獻金し[illegible]たのに對し帝都を誇る『大東京』が[illegible]一機さへ裝備する[illegible]に義憤を燃やしたのかも知れない▲帝都の防空[illegible]によつての外各[illegible]の在鄉軍人分會によつて防空[illegible]が開始されてゐるが他に帝都防空[illegible]が組成されその發式を兼ねて去る一日の震災記念日には靑年團、在鄉軍人、學生生徒十五萬人を動員して宮城前で大規模な防空演習を行つた、斯くて『帝都は市民の力によつて護れ』の行進を起してゐるさうだ

辭令

（東京五日發電通）

任臺灣州警視（高雄）　中田[illegible]二郎

任臺灣總督府衞生技師（六等待遇）　臺北高等學校教授

依願免本官　小谷野[illegible]

人事

▲永井清次氏（日糖文社營業課長）　來北中のところ五日歸社

▲松本[illegible]社長　六日出帆の吉野丸で上京（基隆迄自動車）

會事

▲[illegible]聯合會　九日午後七時より蓬萊本店にて、希望者は（電話二四四〇番へ）

シナチク

「大大阪の空を護れ」の防空運動に刺戟されたのでもあるまいが「國防力の訓練は全國民の力と國民の國防に關する意識の[illegible]によつて成立する……國民の國防」といふスローガンを掲げた國民國防協會が東京日比谷市政會館[illegible]

ノービールとは 自覺のビールです

（[illegible]）

ノービールは 酒精分を含んで居りませんから[illegible]

ノービールは 外國ビールと[illegible]

ノービールは [illegible]

これこそ現代の大衆的高級飲料なり味覺人に迎へられ自然的歡迎を蒙つて居ります御愛飲の程御願致します

發賣元 東京大森 アサヒ飲料株式會社

臺灣總代理店 臺南・臺北・高雄 越智商店

臺北特約店 老松町 藤田商店

紙の特賣

●洋紙類●和紙類●名刺臺紙●私製ハガキ●招待狀●横フート

クラブ印カード 臺灣代理店

臺北市榮町四ノ一 電話一四九〇・二五一三番

盛進商事會社紙卸部

久遠の若さを保つ

王妃ウーピー

素肌に化粧は光る ウーピーの

奥様！ 御思案御無用です 料理の秘訣はマルキンで

マルキン醬油

[illegible]商會

桔梗の花咲く——（植物園にて）

第二の西島事件か

スラバヤ監獄から本島人がSOS

放火嫌疑で收容され　冤罪を領事へ訴ふ

【高雄電話】高雄市湊町二丁目劉[illegible]田及び張石能の二人は南洋スラバヤに居住し同地で漁業に從事中本年四月末同業者[illegible]なるものの漁具が燒き棄てたとの嫌疑により放火被疑者として同地監獄に收容され、以來嚴重なる取調を受けてゐるが兩名は極力犯行を否認し冤罪だとて同地日本領事館に釋放方を哀願する一方遠く本籍地にある從弟の高雄市湊町一ノ三劉天德に救を求め或は裁判所に對する辯明的書面を獄中より領事館宛送る等して冤罪をそそがんとしてあせつてゐる、獄中からの書面を受けた領事館では右の書面を英蘭マライ三語に翻譯して係檢事に送付し審議上の參考に供する外姉齒領事は直接數回に亙つて檢事に辯解し被疑者の家庭的事情其他を說いて一日も早く審議の終結を告ぐるやう要請してゐる、一方劉[illegible]は領事館に兩名の釋放についての盡力方を哀願してゐるが、何分兩名が犯行を否認し續けてゐるため二十數人の證人訊問が行はれ審議は遲々として進まず八月末判決を見る筈だからとて領事館より公文を以つて事情を總督府を經由劉天德に通報して來た

高雄醫師會（本島人）愈よ泥試合開始

陳醫師を規約違反で警告

【高雄電話】既に高雄市堀江町同仁醫院陳文元氏が設した一石[illegible]花柳病デー設けてサルバルサンの割引をやつて醫師内部の不統一を暴露した高雄本島人醫師會は、去る二十九日臨時總會を開いて陳文元氏に對して規約違反の廉により嚴重なる警告文を發して先づ斜線の火の手をあげ、これに對し陳文元氏は三十一日反駁書を醫師會に提出する等雙方嚴重なる泥試合を行つてゐる

臺南 秋期野球戰

白熱戰を期待さる　參加十二團體

【臺南電話】既報の如く臺南支部主催の臺南州秋季野球大會は十月十五日の土曜日より十六、十七、二十二、二十三、二十九の土曜、日曜、祭日をかけて新設野球場に於て行はるる事に決定、荒巻氏を會長に以下多數の委員を委囑したが、來る十三日午後一時より市公會堂に於て競技會を開催し試合に關する所要事項を打合する筈同試合の參加申込者より參加料として金十圓を徵する豫定、又同試合參加豫定とさるるチームは左の如く多少の番狂はせもあるだらうが久し振りの好試合で相當の熱戰を期待されて居る譯である

州廳團、南商團、市役團、南盛團、日新團、新南大洲團、巨人俱樂部、報新團、白鵬團、市敬容團、新高大林團

臺南聯隊准士官團の新高登山

【臺南電話】臺南聯隊准士官及下士官で今回新高登山隊を組織し一行四十名の團體を以て三日午前六時十分發列車で嘉義に到り同所より阿里山を經て入山、四日新高下一泊、五日主山の絕頂を極め阿里山經由下山、一泊の上同所に於ける[illegible]況等を見て歸隊の豫定であると

臺南武廟の秋祭り

【臺南電話】臺南武廟の本年秋季

自動車會館を臺中市に建設

落成と同時に全島同業者大會開催

【臺中電話】臺中州自動車協會では大正町一丁目長岡齒科醫院隣に自動車會館を建築する事となり一兩日前工事入札に附したが一萬一千餘圓で落札來る十一月末迄に竣功の豫定であるがこの建物の落成を機とし臺中州自動車協會主催の下に全島自動車營業者大會を臺中に開催燃料及びタイヤ、自動車の購入統一並に資金問題等につき協議する事となつた

芭蕉宣傳の高雄青果會社創立

資本金は三十萬圓

【高雄電話】高雄青果組合では滿洲支那方面に於ける芭蕉販賣宣傳機關として組合員及び生產者を中心とする資本金五十萬圓の東亞物產會社創立を計畫し、株式募集中のことは既報したが北投發起人會を開催協議の結果宣傳機關として會社の名稱に面白からぬとあつてその名稱を高雄青果株式會社と改め資本金も三十萬圓（一株五十圓）六千株とし拂込は一株十二圓五十錢で既に八月二十八日を以つて全部の拂込を完了し、九月十五日高雄にて創立總會を開く豫定であるが役員に取締役を十五名、監査役五名は生產者より各檢査所と組合から一名宛を出し選定によることに決定してゐる

祭典は五日午前十時より盛儀なる同神社構內にて執行祭典委員長代理の市尹以下官民有志多數の參列あり、降神の式から諸定の順序に進み神內洪稀く香烟ゆらぐ所委員長の祝詞朗讀について參列者一同玉串奉奠を行ひ同十一時昇神の式後撤饌の式を畢り散會した

坪谷少佐挨拶

【屏東電話】飛行八聯隊の坪谷英五郎少佐は黑光中尉の案內で五日市內各方面へ新任の挨拶廻りをした

要塞地帶撮影は全くナンセンス

內田教授の災難

東京文理科大學教授內田寛一氏の澎湖要塞地帶中に於ける要塞地帶內撮影問題に關しては本間馬公要塞司令官一行を高雄に見送つた留守中の出來事だが副官早々軍部との折衝を重ねた事件は無事圓滿に解決を見ることを得たが、當事件が斯く迄表面化したのは全く**手續上**の手落ちから來た者で內田教授に警察內役の責任判官には何等惡意なかつたらしく全く種々なる事情に依る手違ひから來た者で洗ひ晒ひにいへば其處に迄ろ滑稽味さへあると云ふ事だ、右に付き本間要塞司令官は語る

一寸の手違ひからとんでもないこととなつてアノ紳士的人格の高い內田教授に迷惑をかけたことは、寔に申譯がない、要塞地帶法に依る撮影上の一切手續は當方に依賴されてあつて、その手續上の手違ひから此騷問題を**惹起**したので、結果から見れば如何にも澎湖廳は不親切極まる樣に見えるかも知れんが、其處ことは全く知らず安心して居たのに、とんでもない手違ひから斯樣成つて、內田教授に對して全く相濟まぬ就し問題は雙方圓滿なる了解の下に無事解決を附けた、從つて同氏の研究上必要なものは撮影した寫眞も、要塞司令部の檢閱の上返還することと成つて居るので、決して沒收されたとか云ふことはない云々

本鄉要塞副官は語る

アノ事件があつたことは事實だが、無事解決を附けた**便宜**の方法などと云ふことは、法規の性質上軍の精神上、絕對に許さないことだから、今後と雖も許可證を攜帶せぬ撮影者があれば、法の示す所に依つて理由の如何を不問罰する方針である云々

春秋二期に軟式野球戰

本社埔里支局の計畫　第一回は十月十六日

日月潭電力工事は緊張した工事氣分の下に今日まで頗る順調な工程を辿りつつあるが、夕刻や公休になると夫々悠やかな氣分に浸つて其々の娛樂に興じ中にも各方面とも野球の猛者は頗る多く互ひに對抗試合を行ひ天狗連の血を湧かせてゐる十月に入れば陰鬱な雨期も過ぎ乾燥期となるので本社埔里支局は緊張した氣分と和やかに愉快なる若人の野球氣分とを明朗に渾然させるべく今後春秋二回軟式野球試合を開催し優勝カップの爭奪戰を行ふこととなつた

期日　十月十六日同十七日

球場　埔里街練兵場跡

參加チーム　二水、集集、門牌潭、水社、魚池、司馬按、埔里各一團宛、但し水社、魚池は都合に依り魚水隊として一團にすることあるべし

試合方法　勝拔きに依り優勝戰のみ同世は七回戰とす

審判者　第三チームより互選

申込期日　九月十五日迄

申込場所　本社埔里支局

打合會　九月二十三日（祭日）埔里支局に參加チーム代表者打合會を行ふ

高雄州街庄吏員講習會

五日終了

【高雄電話】高雄州主催の街庄吏員講習會は二日から青年會館で開催中であつたが五日終了、同日正午修了式を擧げて茶話會を催しそれより地方課永尾、伊東兩屬に引率され臺南州下の鹽埕庄白河庄を視察同夜關子嶺に一泊、六日嘉義市を視察して解散の豫定である

娼妓の部室にもぐり込む怪漢

北港郡の大詐欺師と判明

【嘉義電話】四日午後十時半頃嘉義署の巡邏保の巡邏刑事が市內西門町遊廓金花樓に於て同樓抱へ娼妓の寢室內に本島人怪漢のをるを探知し踏込んで之を檢擧したが同人は支那泉州府晉江縣[illegible]門外生れ當時住所不定許[illegible]と云ふものにて北港郡下に於て大詐欺事件を起し逃走中のものと判明五日同郡警察課に押送した

芝居を地で行く俳優の劍戟沙汰

嘉義王爺廟祭典の騷ぎ

【嘉義電話】五日午前十一時五十分嘉義市北門町慈濟宮王爺廟に於て開催中の臺灣芝居俳優永吉[illegible]尾郡大崙庄後埔[illegible]二八一生れ許[illegible]（二〇）が臺灣刀を以つて同座員新竹州[illegible]林二五六生れ當時嘉義市[illegible]林庄下埔頭一三六番地[illegible]（三一）に斬りつけ右肩首背中等三ヶ所に**重傷**を負はせたので大騷ぎとなつたが、加害者は直ちに北門町派出所に自首したので嚴重取調べ中である、尚被害者は直ちに市內同生醫院に搬送され加療中であるが肩の負傷が長さ三寸深さ一寸に達し重傷である

臺南署階上で巨頭の密議

？に閉ざされる

【臺南電話】懸村臺南州警務部長、田中臺南地方法院長、石橋同檢察官長、志熊同檢察官、小山臺南署長、串田臺南州高等課長等臺南州警察の諸氏は五日午前九時臺南署樓上に參集し正午まで三時間に亙つて秘密打合を行ふ所あつたが、右は其の內容を秘密に付されてゐるが思想混亂時代にあつて本島南部方面の思想取締りに關し[illegible]れた同犯罪の諸種資料についての檢討並に今後の取締方針に關する諸氏の意見交換が行はれた模樣で時節柄注目されてゐる

武界北堤に鹿島神社の堂宇建立

【埔里電話】日月潭電力工事第一工區武界の西島組では此の程武界北堤に工事場溺水深夜[illegible]山上に鹿島神社の堂宇を建立したので二日午後三時から埔里街の小池禰宜代理の手に依つて鎮座式を行つた、向後は北堤守護神として工事の安全進行に祈願いやらこであらうが完成後も北堤ばかりでなく武界方面の守り神として崇められることであらう

中川總督阿里山へ

【嘉義電話】中川總督一行は五日午前七時三十三分市內北門驛發臨時列車にて官民多數の盛大なる見送り裡に阿里山に向つた

佐々木警務部長の屏東監査

佐々木高雄州警務部長は十五日より三日間屏東郡警察事務の監査を行ふが斯くて漸次各郡の監査を行ふと

傘の波—嘉義市城隍廟祭の賑はひ

滿洲事變一周年に屏東街の催物

警備演習、軍事講演等

屏東街に於ける滿洲事變一周年記念日の十八日の行事に付ては既報の如く二日午後街役場會議室に關係者會合打合せの結果大體左の通り決定した

△同日　早朝約一時間に亙る防備演習を行ふが、參加團體は在鄉軍人分會、少年義勇團、農業學校生徒、警察職員、消防組員等五百餘名で

空襲　には飛行聯隊よりも參加するが其の具體的想定は河村航空兵大尉と松木、西兩大尉で計畫する事になつた、此の外在鄉軍人分會では宣傳ビラ一萬五千枚を印刷し飛行聯隊に囑して高雄市外下淡水溪以南各郡の上空より飛行機に依つて撒布する

△同午後七時半より屏東會館に飛行聯隊將校を**招聘**して軍事講演を開催する

△主催者名で同日關東軍司令官と師團長に謝電と激勵電報を發送する

△前日（十七日土曜日）各學校官衙團體の主なる箇所夫々首腦者に依つて事變に關する講演をなす等々

記念行事打合せ

【屏東電話】屏東街に於ける十八日滿洲事變記念日の行事につき五日午後三時より關係者街役場樓上に會合、聯隊より河村大尉も列席農學校配屬將校松本大尉の說明に成る警備方法について具體的の打合をした

馬公の一周年記念行事

來る九月十八日滿洲事變勃發一周年記念日に當つて意義ある催しをなし以つて更に一段と國家的に時局に對する認識を自他共に深める可く滿洲在鄉軍人分會に於て計畫中の事は既報の通りであつたが大體左の如き方法に於て最も有意義に行ふ事に決定した

九月十八日夜馬公會館に於て兩司令官並に[illegible]講演、同十九日夜、一般無料時局映寫會

豚の犧牲者四百五十五頭

嘉義市城隍祭典で

【嘉義電話】一日より四日迄盛大に行はれた嘉義市城隍廟祭典に當り市營屠畜場に於て屠殺された祭典用豚は合計四百五十五頭にて前年に比し五十二頭を增加してゐる

嘉義城隍廟祭典の迷兒二十八件

【嘉義電話】三四兩日殊に盛大に擧行された嘉義市城隍廟祭典に當り市內元町派出所管內群衆の中に先して迷ひ子保護所を設け混亂したが兩日に取り扱つた迷ひ子二十八名に達し夫々手配して親許に引渡した

賭場崩れ

高雄州東港郡[illegible]庄[illegible]一〇一八前科四犯[illegible]と云ふ常習者に屏東街公[illegible]八〇三[illegible]外[illegible]名を集め、四日午前一時[illegible]

臨海道杜絕

岩石崩潰し

【花蓮港電話】臨海道ダークワ、カナガン間に四日夜岩石崩潰し一時交通止となつたが五日午前取片付け交通を開始した

老婆厭世自殺

斗六街斗六三十九番地林文良の母林有氏[illegible]は三日午後十一時頃自宅[illegible]に於て細紐を竹製梁に吊るして縊死した居るを[illegible]川[illegible]公[illegible]が現場に赴いて檢視した原因は[illegible]厭世自殺であると

員林郡下の四街庄長後任

下馬評さまざま

臺中州員林郡下の街庄長は九名であるが來る月末を以て任期滿了となるもの員林街長、溪湖庄長、埔心庄長、二水庄長の四街庄長であり、目下員林街長を除く外は現任庄長に對する留任運動やら排斥運動が盛んに行はれて居るが目下の所員林街長張[illegible]氏及び二水庄長陳[illegible]氏の留任は確定的のものの如く傳へられてゐる、溪湖庄長[illegible]春木氏は同庄における勢力人物は信用組合長[illegible]木氏と[illegible]されて居るを以てその中誰が任命されるかは一寸判斷し難い樣である、埔心庄長[illegible]氏は溪湖庄より移入したるものであり通勤上の不便等もあり且つ近年は[illegible]合會で或は自發的に地位を[illegible]氏に讓るやも測り難いが然らざれば當局に於ては選れを起用するやは溪湖庄に次ぎ官廳の頭を惱ます人選難の一であらう

郡守市尹會議

一日繰上げ

【新竹電話】新竹郡守市尹會議は八、九の兩日開催の筈であつたが都合により七、八の兩日に繰上げられた

バス病院へ突入

硝子を破る

【臺南電話】四日午後六時半頃臺南タクシー乘合八百三十六號自動車を市內泉町五八葉[illegible]（二〇）が運轉し清水町一丁目同生醫院前を通行中前方を橫切らんとした自轉車を避けそこねて同醫院の病室窓ガラスにつきあて硝子戶三枚を破壞したが幸ひ附近に人なく乘客もなかつたので怪我人はなかつた

磯崎分屯中隊幹部送別會

【宜蘭電話】十日午後五時より新榮の宜蘭公會堂に於て來る十二日交代して臺北本隊へ引揚げる磯崎分屯中隊の幹部を招致し恒例により送別會を開く事になつてゐる、因みに發起人は樹山宜蘭、梅谷羅東、甲木蘇澳三郡守等である

秋風の立つ頃臺南の賣氷戰

季節外れで興味なし

賣氷業者の平和鄉とされてゐた臺南市に今回市內[illegible]林松火なるもの の經營に依る五噸能力の製氷工場建設が認可されてもう秋風が吹き初むる十月末頃となれば久し振りの賣氷合戰が臺南市民の興趣に拍車をかけやうとして居る、右林某の經營しやうとする新工場は臺南運河船溜南側埋立地であつて同所界隈は店舖豫定地とされ曾て日東製氷でも工場新設計畫中退據は、れた事實あり、加ふるに又同所には和登、瑞珍等の石油の販賣店又は食鹽その他の

店舖　があつて製氷從の災禍付に依る損害等の結果不測の災禍をも豫想する必要ありとし附近の居住者一同は此等を以て新設認可取消又は移轉方を州、市、警察當局に歎願して居る事實あり當局に於ては目下考慮中と見らるるが何分にも臺南市內現存の大日本製氷會社を合する製氷能力は六十五噸とさるるも內一ヶ年を通ずる平均消化高は二十餘噸を出ずるに過ぎぬ狀態で、若し十月末頃より運轉が開始さる事となれば例に依つて猛烈なる賣氷戰術が展開さるる事となるべく需要者時期を過ぐるとは謂へ相當の

活氣を　見る事が出來やう、されど從來の例に見る如く戰術の如何に拘らず事實以上の商量で結局は[illegible]ある解合ひ値段となつては需要者が全く恩澤さるる狀態に還るものと豫想されその影響の及ぼす所製氷業組合は全事業的に殆ど[illegible]さるる形となつて相當の波瀾がわき上るものとして一部にあつては[illegible]して居るものもあるやうな有樣である

美人投身

許婚の男を嫌つてか

臺中州員林郡員林街三塊厝三五六番地江[illegible]の娘[illegible]江黃氏[illegible]（一[illegible]）は去る九月三日午前十一時頃員林街[illegible]萬年一番地の水門上流二丁の河中に投水自殺したるを通行人に發見され急報に依り員林郡警察課では[illegible]部補以下巡查數名が現場に急行し死體を檢查し遺族に引渡したが原因は家庭の不和であると、尚同少女は該地方でかなりの美人であり許婚の男を嫌つて自殺に及んだとの風說も傳へられてゐる

屏東農校同窓會

【屏東電話】屏東農業學校の第一回同窓會は三日午後三時より同校雨天體操場で開かれた、卒業生を出すこと四回會員數九十名の中四十二名出席、初代校長[illegible]、[illegible]長、鳥居初代校長のくだけた訓話、[illegible]街長も列席、福田校長の祝辭があつて校長の指名で各人の職業紹介等あつて座談會を終り午後六時から第一樓で晚餐會を開き和氣に滿ちて七時過ぎ散會した

蘇澳消防組の十周年記念會

十日擧行

【宜蘭電話】十日午前九時より蘇澳公會堂に於て設立以來十周年を迎へた蘇澳消防組の記念祝賀を兼ね功勞者の表彰式を行ふ筈である

臺中興農の加入者

總小作面の一九％

【臺中電話】興農倶和會の七月中における加入者は六百十六名、[illegible]積六百十九甲餘、同和會創設以來七月末までの總加入者三萬三千四百九十人、契約耕地面積一萬八千四百五十八甲にして臺中州下に於ける總小作面の十九パーセントである

寶山柑橘園を視察

【新竹電話】新竹州柑橘業組合組員二十五名は石渡技手石塚技手に引率され九日午前八時寶山の柑橘園に竹南郡三灣の貯藏倉庫を見學し、柑橘園の手入販賣等に關する實地講話と指導を受けると

高雄州警務部の非常召集

【高雄電話】高雄州警務部では五日午前四時突如部內並に隣接署員の非常召集を行ひ西子灣にて點檢操練をなした後佐々木警務部長の訓示があつて午前九時十分解散した

土木組合嘉南大圳事務打合

【嘉義電話】嘉南大圳組合事務打合會は五日午前九時同組合會議室に於て開催されたが部落諸口部守より先般來南州に於て開催された同組合總會の狀況報告あり打合せに入り合員忌憚なき意見を吐露し慎重協議して正午散會した

竹東　庄長會議

竹東郡にては九月二日午前九時から演武場に於て庄長會議を開催左記事項を附議した

注意事項

會計役場金出納計算書に關する件外二件

協議事項

蓬萊米大量品評會開催の件外三件

街庄事務監査

竹東郡にては左記日割に依り街庄役場の定期事務監査を施行すると

九月九、十日峨眉庄十二、十三日北埔庄、十四、十五日橫山庄、二十六、二十七日芎林庄、二十九、三十日竹東庄、十月三、四日寶山庄

國防獻金

竹東郡竹東庄[illegible]は令息[illegible]之さんの[illegible]を祈る[illegible]の香奠返しに代へて金五十圓を國防獻金に金五十圓を芎林同[illegible]人會[illegible]院に寄附した

花蓮港　濤聲

◇花蓮港街に[illegible]業者が內地人[illegible]、本島人二十[illegible]軒あるが內地人側は緊縮され氣味で悲鳴をあげてゐる狀態である◇と云ふのは本島人側では月十圓を最高に三圓から五六圓の給金を仕拂つて食はしてゐる職人は[illegible]の際に[illegible]の二つ三つ並べてそこに寢かしておけばこれで好いやうにまるで職人に對する[illegible]作業の上で到底相手にはなれない◇從つて內地人各[illegible]の入れではまづ本島人は三分の一から[illegible]しきは四分の一位である仕事はまづくとも安い方へと云ふことになる、內地人側では職人を遊ばしても置けぬといふ有樣◇然るに一昨年か、はじめて本島人[illegible]所が一軒殖えを始めたが安く／＼と仕事をとるので引合はなくとも仕事をとるとが結局一年と續かず閉業してしまつた◇官廳會社側でも何とか考へなくてはなるまいし業者側でも經濟をとらなくては永續すまい◇かうした事は外にいくらもある◇印刷業者間に於ても需給に見られる現象である本島人本島人[illegible]業を支持して來た[illegible]、[illegible]べてゐる[illegible]

今日の番組

J・F・A・K　九月六日（火）

午前の部

【六・〇〇】朝の挨拶▽ラヂオ體操▽今月のお天氣のお知らせ、臺北測候所發表

【八・〇〇】全國氣象通報（東京）

【九・二〇】家庭百科問答▽議會ニュースにある「暫時休憩」とは何と云ふのですか

【一〇・一〇】家庭料理獻立▽豚の角煮▽調味料相場

【一一・〇〇】日用品小賣値段、臺北市西門市場發表、臺南市西市場發表

午後の部

【一二・五九】正午の時報▽氣象通報（臺北のみ）臺北測候所發表

【〇・一〇】放送局編輯ニュース

【〇・二〇】晝間娯樂時間（レコード演奏）ジャズ一、イブ二、私の愛の歌、一ナパス・フオン・ゲッテイ樂團三、紅い薔薇四、アレグラメント、ダホス・ベラ・ダンスオーケストラ五、ハワイの月の出六、樂園のハワイ、巴里パクナデル及ボーデン・ハワイアンオーケストラ七、エキセントリック八、金米糖、ブント・ダンス・オーケストラ

【一・〇〇】氣象通報（臺南のみ）臺南測候所發表

夜間の部

【六・三〇】子供の時間、子供圖書館ニュース「輝く日本魂」「忠勇美談」などのおはなし、總督府圖書館上森大輔

【七・〇〇】趣味講座「涼味をそそる金魚の話」井上市郎

【七・三〇】二絃琴（東京）「未定」

[illegible]

【八・〇〇】獨唱とマンドリン（東京）（臺北のみ）「未定」

【八・〇〇】落語（臺南のみ）唄落語、第一席楠川豐丸

【八・三〇】滿洲より（奉天）特別奉天放送局より

【八・四〇】ラジオドラマ「源氏と平家」新生劇一座、第一景彦平夫婦の家、（此の間一年經過）第二景戸村平三宅の座敷、配役（登場順）おひろ、桐永發治、おひろの夫彦平、井上八郎、近所の男林藏、東城研介、近所の女お爲、市村啓二、姉娘美喜子、常盤松子、美喜子の夫平三、菅柳七三郎、妹娘お豐、村田惠美子、お豐の夫強吉、德川新之輔、女中お作、三村早苗、金貸新井、泉貞治、伴奏指揮衛藤高明

【九・二〇】時報▼氣象通報（臺北測候所發表）▼本日ニュース（臺北のみ）▼放送局編輯ニュース（臺北のみ）▼臺南新報ニュース（臺南のみ）▼公示事項告知事項▼明日のプログラム發表

ラヂオ・ドラマ（臺北）

「源氏と平家」

新生劇一座

【午後八時四十分】

役配

おひろ	桐永發治
おひろの夫彦平	井上八郎
近所の男林藏	東城研介
近所の女お爲	市村啓二
姉娘美喜子	常盤松子
美喜子の夫平三	菅柳七三郎
妹娘お豐	村田惠美子
お豐の夫強吉	德川新之輔
女中お作	三村早苗
金貸新井	泉貞治
伴奏指揮	衛藤高明

第一景　彦平夫婦の家

第二景　戸村平三宅の座敷（第一景と第二景の間で一年間經過）

（梗概）父親の彦平は妹娘お豐とその夫である鐵工場の職工である強吉との[illegible]で[illegible]を愛してゐるが母親のおひろは姉娘美喜子と其の夫の戸村平三との贅澤な生活を喜んで愛してゐる、此の處から毎日夫婦喧嘩の絶え間がない、そして遂に二組に分れて家を持つ事になつて一年を經過する其の間に強吉はある機械を完成して賞與を受けたりした、平三の方では事業の失敗から手形の僞造までして問題にされやうとして夜逃げを決心した其の晩強吉とお豐が訪ねて來て自分達は一萬[illegible]を發見して[illegible]に失敗して不義理な借財のため今夜夜逃げをするが、[illegible]になるから預かつてくれと置いて行つた。お豐を、あとで開けて見ると、[illegible]口にしては立腹するであらうから何も云はなかつたが、今後は眞面目な道についてくれと記した手紙と、貯金を下げた二千五百圓とが入れてあつた、その時彦平は大きな風呂敷包みを背負つて默つて入つて來た、その中には、美喜子夫婦が入質した品物が全部入つてゐた

どもされる

趣味講座

【午後七時より】（臺北）

▼涼味をそそる金魚の話　井上市郎

北の趣味講座はいろ〳〵の都合で延び〳〵になつてゐたものであるが井上氏は金魚飼育には深い經驗を持つてゐる人で、今晩の話は自身の經驗から生れた〳〵金魚についての興味多い話、飼育上の話な[illegible]

落語（臺南のみ）

【午後八時より】

▼唄落語（第一席）　楠川豐丸

臺南では度々の放送で人氣のある楠川豐丸師の唄落語、こんどのは三日連續で今晩がその第一席である

子供の時間

【午後六時三十分】（臺北）

▼子供圖書館ニュース

「輝く大和魂」「忠勇美談」などのおはなし

臺灣總督府圖書館　上森大輔

今月お知らせする本は二つ共勇ましい大和魂のおはなしの本です

晝間娯樂時間（臺北のみ）

【午後零時二十分】

▼ジヤズ

一、イヴ

二、私の愛の歌

二つ共今ドイツで腕利き揃ひのバーナパス・フオン・ゲッテイ樂團の演奏で、一はローゼン作曲のタンゴ、二はシュトルツ作のワルツである

三、紅い薔薇

四、アレグラメント

スペイン風のダホス・ベラ・ダンス・オーケストラの演奏、前者はシュトルツ作の甘いブルース、次のはマスケロニ作曲の狂想的のパソ・ドブルである

五、ハワイの月の出

六、樂園のハワイ

パリで異國的な色彩で評判のパナデル及びボーデン・ハワイアン・オーケストラのあか抜けのしたハワイ音樂で共にワルツである

七、エキセントリック

八、金米糖

ブント・ダンス・オーケストラの演奏になるフオツクス・トロツトで前者はキヤバートの作、最後のはカツプルツシユの作曲である

家庭料理獻立

【午前十時十分】（臺北）　荒木[illegible]發表

▼豚の角煮

豚皮付アバラ三枚肉	二百匁
砂糖	六十匁
醤油	三合
酒	一合
芥子	少々

▼[illegible]

[illegible]	二丁
木耳	少々
葱	三本
寒天	一本
味噌、砂糖、酢、味の素	各少量

滿洲の開發と我が國（三）

在鄕軍人の移民を送り鮮農を指導協調せよ

本社新京通信員　大野宏

過去に於ける **彼等鮮農** の悲惨状況は、前に述べた様にその凡てが無智な地主より時には惡[illegible]か、凡ゆる費用を高利で借入れて困る關係上收穫期に於て清算する際は、却つて足を出すと言ふ奇現象である。加ふるに、馬賊、盗賊や、不逞鮮人の強奪とか、滿洲國官憲の苛斂誅求に遭ふものなら、忽ちにして、明日の家族に與へる粟一粒さへに **窮すると** 言ふ悲惨な有様となるのである。從來鮮農と言へば、一概に百萬を以つて數へられるが、之れは概念的計數であつて、其の實際の數は五十萬か、百萬か、二百萬か、實在の數を知ることは出來ない。遠くは[illegible]を辞して、朝鮮の高麗朝に於てより移住の途を開いて居るが、李朝の時に至つては早くも、[illegible]れるものがあつて、爲に **清朝との** 間に紛擾の殿堂となり、或は間島を除く地帶としたり、或は滿洲の全土を封禁地となして滿洲人以外には、其の居住を厳禁する等々の、有りとあらゆる手段を講じて見たけれども一つとして成功したものはなかつたから、遂には間島條約によつて流民の移住を防止せんとしたのであるが、これは日進月歩の世界の **大勢を知** らぬも甚だしいことである。遠く太古時代はイザ知らずコロンブスが新大陸を發見して以來と言ふものは、世界人類の一大移動に直面し、東西隣接が球上に晝夜を同じくする時代に於て、領域を封禁地としたことは餘りにも愚かな話であつて、一面生物の本能的作用によつて生を求むることに切である、彼等鮮農に對しては **間島條約** の様なものは干なる一片の反古同樣なものに過ぎなかつたのである。而して日韓合併以來より、世界大戰終末期に於けるまで、殺到の様に滿洲に移住して、遂に今日の様な状態となつたのも又偶然の現象ではないのである。然しながら、彼等鮮農の大部分は無智蒙昧な百姓であつて、朝夕の口を糊するだけで、理想も空想さへもない **主義主張** は愚か、明日の糊口の策さへも講じない懶惰たる烏合の衆である關係上、他種民族より壓迫を受けるは勿論、同族間に於てさへも、彼等を欺瞞して暴利を貪り、又は高利的手段を以つて、彼等をば愚弄して、其の發展の途を妨げつつあつたことは、古い歴史を有して居るのであるから、彼等が其の **發展の實** を擧げ得なかつた大なる原因となつてゐる。殊に最近に至つては、[illegible]が彼等鮮農を[illegible]して、一にも壓迫、二にも壓迫と其の[illegible]に迫つて來た爲め、住むべき家なく、食ふべき食糧さへもなく彼等は明日は東に、明日は西にと、流浪の旅を續けつつあるのは、今猶 **眼孔に新** しいのであつて、[illegible]に徊して居る者[illegible]しく同情して居るところであるが、天は常に此の不遇な者に惠みすと言はれる様に、張家の[illegible]が正義の刃に倒れ、鐵花一朝の夢に終るや、更めて日、滿、蒙、鮮、露の五民族聯合の理想郷が建設せられた、茲に初めて更生の思ひを胸に抱いて未來の希望に微笑みつつある。しかも彼等鮮農の **希望たる** や、より[illegible]を充たすだけで足れりとして他に考へを及ぼす餘裕さへもない。或は聯合大會を開いて參政權を求めるとか、或は低利資金を仰いで開墾を開始すると言ふけれども、之れは又一部の策士や浪人の私腹を肥すのみであつて、彼等の關つて知る所ではない。如何なる政權により **如何なる** 民族[illegible]天下が左右せらるるとしても、唯野を大にして我にパンを與へよと叫ぶばかりである。加ふるに[illegible]以來、滿蒙の天地には匪賊が跳梁にして出沒して居る、從つて[illegible]の[illegible]は[illegible]日ない有様であるが、[illegible]、[illegible]日を逐うて[illegible]を極めて居り、其の上[illegible]一步我が附屬地を離れやうものならそれこそ **其の生命** たるや風前の燈火に異ならない状態であるにも拘らず、昨年の事變以來今日に至る迄、[illegible]は五萬と數へられて居た彼等避難民の全部が、身[illegible]に寸[illegible]をも帶びず、既に作期を目前に控へて、平然と原地に復歸するのを見る時、彼等鮮農が如何に[illegible]であり、又如何に勇敢であるかを痛切に感ぜざるを得ないのである。[illegible]の資金を[illegible] **新天地に** ばら撒いても[illegible]彼等のこの[illegible]と[illegible]とがなければ、[illegible]一粟の[illegible]に異ならないことを言明するとも敢て顧らないのである。滿蒙の天地が漸く日清、日露の[illegible]以來、今次の滿洲事變に至る迄、幾十萬の國帑と幾十萬の尊き生靈を犧牲にして今日を見るに至つた事に就ては三尺の童兒と雖も知らないものはないが **幾百年前** より自分の生命を唯一の宿とし、資本として血と汗とを肥料にして荒野を開拓しつつある彼等鮮農の努力を知る者は未だ少ないのである。今や滿蒙の天地には理想郷出現し、萬民がその將來を謳歌しつつある時に當つて、彼等も又一員たるに與る所のないのは勿論、過去の功績に照らして、將來 **滿蒙開發** 上絶對不可分なるを思ふ時、新興滿洲國に於ても建國の大精神に基きて、彼等を積極的に保護するのは當然の義務であると言ひ得るのである。彼等が今後如何なる方面に其の眞價が現はれるか、我等は常に注視すると共に幸あれかしと祈つて已まない次第である（終り）

初秋隨筆

道元禪師の風格（上）

鷲尾順敬

道元禪師と云へば今日では曹洞宗の開山として知られてゐるが、禪師は今から六百七十年前即ち後深草天皇の建長五年八月二十八日に五十四歳にして入寂せられた。道元禪師は日本文化史の上では極めて卓越なる人ではあるが、甚だ嚴格な風格を有せられた。禪師の一生は鎌倉の初期から中期にわたる間であるが、當時は民心が動搖した時である。殊に文化史の上から見ると、新文化が築かれんとした時で、禪師はこの間にあつて新文化の精神方面に大事業をなされたものと見てよい。先づ禪師の略歴を述べて見ると禪師は京都の名門久我通親の子で、早く父母を失つた。併し禪師は一門の榮に心を留ることとなく、幼にして叡山に上り出家した、後には今の三井寺で修業をした。

◇

當時の日本佛教界は大いに動搖して三百年以來の中心たる叡山、三井寺も青年佛徒が熱心に修行修業する所ではなかつた様である。即ち平安末期からの佛教には新機運が動き、殊に叡山の青年佛徒は山を下つて、盛んに新機運を唱へ、或は宋に渡つて學び、その新學を盛んに傳へた。當時國際的には交通は絶えてゐたが、學僧は宋の學問、宗教、殊に佛教を求めて彼地に渡つた。或は僧徒のみならず一般にもこの新文化が憧憬され、平重盛は宋の寺院に黄金を獻じたと云はれてゐる。

◇

道元禪師もこの宋の佛教のことを聞き、大いに心を動かしてゐた。殊に明庵榮西禪師が新派を開いてゐることを聞き及び、熱心にその衣を更へた。榮西禪師の門人に明全と云ふ人が京都にゐたので、道元禪師は熱心なる求道者として明全を訪ひ大いに感激したのである。そして遂に明全と手をたづさへて宋に渡らんとして、京都を發した。時恰も後堀河天皇の時で、禪師の齡は二十四歳であつた。

創作　海のヂプシイ（下）

福田清人

「まだあのほら、異人さんはゐるかしら。そら、商民電信所の——」

少年の頭には昨年の夏あつた **赭顔碧眼** の姿があらはれる。村に[illegible]れた外人技師のN——上海間の海底電信[illegible]所の技師。赤い屋根の林にひるがへる青い標旗。[illegible]のやうな[illegible]の構成。四六三マイルの海底を往來し、[illegible]いつぱいうなる様々な音響。丘を下つて海へ出ると[illegible]針金の輪。それに附著したカキ殻、ある日、その前海にとまつた白塗りの海底電線修理船へ泳いで行つたら船の[illegible]の上からふく肉體が **吸ひつけ** られそうとした船の中に、[illegible]に輝いたなにかの音響。ボートに乘せてくれた。海底に投げる[illegible]もそれを[illegible]せた。ボートの上には異人が[illegible]ゐた。[illegible]

そらして笑つた時見えた大きな齒白いチヨツキに[illegible]一文字の金のクサリ。姉やをはだかのままボートにのせてどこかへつれて行つた。今年ゐたら自分のこさへてゐる北姉やは[illegible]をもらつて歸つてきた。

船の模型 を買つてくれるかしら

「ゐるかしら、あのなんとかいつた異人は」

「ジョンソンさん——親切な異人ぢやつた」

どうして聞いてゐたのであらうそれともそれほど少年の聲が高かつたのか。老人は[illegible]頭をならして答へた。姉は何とも答へない。何を考へてゐるのか、姉はその時、[illegible] **赤い傷痕** を見せて、[illegible]こまれた。[illegible]

[illegible]いた。大きな聲が[illegible]「[illegible]加減が變だ。急に[illegible]つてきたやうな氣がするぞ」

さつきから **此の海を** ながめてゐた父は大聲をあげてわめきたてた

「さう云ふとあの[illegible]は——こりや大變だ」

×

月輪は忽ち蒼茫の中に沈んでしまつた。船と船とにけたたましい呼び聲が相應じあつた。海中にひたつてゐた男たちは皆あわてて船に上つた

………

讀者は記憶してゐられるだらう **一九三〇** 年の初夏北九州を襲つた猛烈な颱風のあつたことを。漁船數百といふ船も倒され、漁夫も多く溺死した。そしてその時、半島づたひに逃んでゐたこの家船の數十艘かもそのまま波浪にさらはれ漂流し去つてしまつた

×

あくる日、S港街の[illegible]に、颱風の去つた一面の海上を低く飛行した **上海航路** の[illegible]は同じであるが、ほぼそれをつたつて飛行してゐるうち、船具や船の破片か、うねりのみ高い波間に點々が浮かれてゐたのを發見した。しかし人の肉體はこの海に多い鱶の餌にかぢりとられたのであらう一體も見えなかつた。ただ一[illegible]水にひたつた破船の屋形の上に、黑い小さな猫が、眼までひたさうとする波の上にあつてしつかり船板に爪を立ててしがみついてゐるのが見られた。それは **初め海鳥** かと思へたが、[illegible]くおりてみてさうでないことが判つた。その[illegible]のジョンソン氏の上海へ[illegible]かなり[illegible]

見よ！飛行家志願者の扉は開けた

[illegible]熱心勉强すれば、將來の希望は達せられる。此不況時代に航空界の職業だけは飛行機の忙しさで從業者は、最新の手當と待遇を得てゐる。操縱志願者も、技術者志願者も讀め！一刻も早く

くわしい說明は内容見本を御覽下さい。「飛行家養成講義錄」會則見本入用とハガキで申込まれよ。

申込所　東京四谷大番町十　帝國航空教育會

カタログ無代送呈

株式會社 東京興農園

蔬菜草花
種子球根苗木
農畜農具肥料
殺虫劑其他
園藝用品一切

種苗業者は卸部へ御申込下さい

台南支店 台南市南門町一丁目

東京本店 [illegible]

パミール

眼を美しく健全にする眼藥

美品クリーム白粉

一分間化粧料

青春の歡び

蘇るばかりの化粧美は美品クリーム白粉から……

定價 卅五錢

無鉛　白色　肌色　新肌色　[illegible]

各小間物化粧品店ニアリ

[illegible]

東京自動車學校

東京府 [illegible]

蟲下し

安全排虫劑　何より便る

マクニン錠　三十錠 七十五錢　一円三十五錢

本日はマクニンデー

蛔虫・蟯虫……心身の發育と健康を阻害する寄生虫を一時も早く[illegible]うちにマクニンをお飲み下さい

お子達には藥菓子　マクニンゼリ　二十錠 五十錢　一円　二円

小冊子「恐ろしい蛔虫」お申越次第進呈

株式會社 藤澤友吉商店　大阪道修町二

M-69

[illegible]

どりこの

サア 召上れ!!

甘味と云ひ、滋養と云ひ、これ程よい夏の飲料はありません。

○飲み方は色々ありますが普通六七倍の冷水に薄めて召上り下さい

新刊小形本『白粉の常識』御申越次第進呈

チタニウムを主劑に特殊の成分を配合せる　三木元子女史創製

サーワ白粉

紫外線を反射するから

鮮かに生々とした化粧效果が苦も無く得られます

同時に夜間電氣の光りにも其美しさが少しも變らないのです

そして　其寫眞うつりの鮮明さも從來に比無く　又　秋の日焦をもよく防ぐ　新時代の新白粉は　サーワ白粉

益々良く成つた　サーワ白粉

新製品發賣
サーワ固煉白粉（白・肌色）各金三十五錢
サーワ水白粉（白・肌・健康）各金三十錢
サーワ粉白粉（白・肌・健康）各金二十錢
サーワ固形白粉 パフ付（白・肌色）各金十錢
（内地以外は運送費を加ふ）

純無鉛
サーワ白粉の分子は從來に無く微細で美白效果は實に三倍もあります

ミツワ石鹸本舗　丸見屋商店
東京・兩國（日本橋米澤町）
振替東京七〇[illegible]

兩院を通過した 米穀法改正案

改正要旨と臺灣關係

[illegible]全島民の神經を一時尖らせた臺米移入制限統制問題は島民輿論を動かし、各種工業團體の援助、反對期成同盟會の運動並びに上京陳情委員の折衝が著しく其の效を奏し、結果としては遂に心配はならないといふことは、三日一足早く歸來した貝山委員の第一報によつて知られ島民並に始めて愁眉を開いたが、五日午前上京中の督府殖產局安藤技手より左記の電報が同[illegible]本部へ入つた

米穀法改正法律案は昨日兩院協議會にて左記の如く決定し直ちに兩院の本會議にて之を可決せり

第一條に左の一項を加ふ

政府は米穀の買替へを爲さんとする場合に於て必要ありと認むる時は命令の定むる所に依り買替へに代へ買替の爲め賣渡しを爲さむとする米穀を道府縣に對し貸付することを得

附則 本法施行の期日は勅令を以て之を定む

本法施行の日より昭和八年十二月末日に至る迄は第四條の最低價格は第五條の規程に拘らず命令の定むる米穀生產費に依る

前項の米穀生產費は米穀委員會に諮問し之を定む

政府は當分の內朝鮮米及臺灣米の內地移入數量を月別平均的ならしむる爲め勅令の定むる所に依り朝鮮米及臺灣米の買入れ賣渡し加工貯藏を爲すことを得此の場合に於ける買入れ又は賣渡しの價格は時價に準據して之を定む

政府は當分の內米穀の數量又は時價を調節する爲め時に必要ありと認むる時は勅令を以て期間を指定し米の移入稅を增減又は免除することを得

本法に依る米穀の貸付並に朝鮮米及臺灣米の買入れ賣渡し加工又は貯藏に關する一切の歳出歳入は米穀需給調節特別會計に屬せしむ

尚米穀需給特別會計法中改正法律案たる米穀資金を一億三千萬圓に增加する案は三日可決せられたり

この程度なら 結構云ふ所はない

關係筋では安堵

右につき臺北市內米穀關係業者の意向を叩けば何れも次の如く語つてゐる

これが植民地米に對する政府の態度がハツキリと分つた、愈々買上案が確定的となつた譯だがその買上案は吾々が今迄心配して居るやうに植民地政府で買上げるのではなく、農林省で買上げて貰ふ農林省であるからこれ以上云ふことはない

鐵道部輸送成績 八月は黑字

六萬六千圓の增收を見る

本年八月に於ける鐵道輸送總收入は百四十四萬九千九百九十五圓で昨年の同月に比し六萬六千三百六十一圓の增收と云ふ好成績である原因は矢張り米で一期米の豐作に加へて本年は出廻り例年八月は著減を見るところ本年は八月下旬まで輸送增加の好成績を續け貨車收入に於て八十四萬一千一百四十八圓即ち前年より六萬七千四百四十一圓の增收となつてゐるにある、なほ輸送總噸數は三十二萬一千二百五十三噸で一萬一千八百四噸の增、乘車人員は百三十二萬三千七百十三人で一萬九千九百九十八人の增加であるが收入は反對に六十萬八千八百四十七圓即ち六百七十九圓の減收である、之は先年九月の基隆宜蘭線の開通で本年は八月中に行はれ宜蘭線の開通旅客が約二萬人の增加を示すに反し、天候惡く線路破損のため長距離旅客が少かつた事に因るものと見られてゐる、次に主要貨物輸送噸數を詳細すれば左の如く米、雜貨、石炭、肥料の順となつてゐる、不景氣が影響して雜貨は毎月減の狀態である（單位噸、△印減）

米	九二、〇六四	三一、八二一
砂糖	七、〇八〇	五九
石炭	五一、七八六	四四
肥料	二一、一一〇	二三
木材	一九、六六四	二、二〇〇
甘蔗	二、〇四四	△一、〇〇四
茶	二、一二〇	△一、〇六
西瓜實	五、六六八	△四〇九
[illegible]	六、二八〇	△二、六八〇
洋灰	五、四三〇	△二〇七
雜貨	九一、四四五	△一九、九九九

大日本米穀大會 明春臺北に開催

下相談を受け督府と折衝中

臺灣米の移入制限反對陳情團として上京した[illegible]氏は五日總督府を訪問し陳情の經過を報告し且つ明春四、五月の候を選び大日本米穀大會を臺北で開きたいとの相談を東京で受けた旨報告し總督府の諒解を求めるところがあつた同氏の談によれば

大日本米穀會側では明年の大會を臺北か、京城で開きたい意向で臺灣米陳情料とも下相談をなしたが陳情側でも臺灣米の認識を新たにするために臺北で開催することは誠に結構である詳細は歸臺に際つてから替と相談の上で回答する旨を答へて來た、大日本米穀會は大正十五年臺北で開催されたことあり當時內地から二百八十名の出席者があつて經費一萬八千圓を要したが明春若し本島で開催することになれば少くも三百人の出席あり經費も二萬圓位を要するみこみで民間と總督府から支出する運びとなり大會は三日間位となるであらう

內地から見た 蓬萊米需要

中北部米に値稍大なるわけ

どつちにしても宣傳が足らぬ

阪神地方に於ける蓬萊米の需要は昨今至つて旺盛で入港船の如きその日に右から左へと消化されて行く所は實に素晴しい、之は愈々地方に純米の拂底した關係で此の方ならば蓬萊の移入制限も何んのその、自然の勢で何等の懸念なく需要されて行くであらう

△

唯阪神方面の需要は主として中部蓬萊米に限られてゐるやうで北部米にとつては多少あきたらない點があるであらう、殊に中部米と北部米との値が三十錢以上となつては然も何れでも中部米を歡迎すると云ふに至つては北部米たるもの考へざるを得ないであらう、此の根原因に就て探究するに要は中部米ならば全く信頼しきれる、買つて間違ひがないとの考へを一概に小賣業者が信じてゐることである、之には中部米は既品種が統一され檢査も充分であり調整物も他に比し割合に少い調整が行き屆いてゐる、從つて歩減りが少いから一袋三十餘石にして七十五錢位の割は當然のみならず、まだそれでも中部米の方が分がよいと言ふにあるのであつて

△

要する所中部米に案外信用價値好感をもたれてゐることを換言すれば中部蓬萊に對する認識が小賣業者に深いと言ふことになる譯である從つて北部蓬萊はと言ふに中部蓬萊と迫つて地域が廣汎な爲か品種の統一なく何日迄も昔からの品種を用ひ改善の跡なき所あり之が少からず北部米を不評に導いてゐる原因であつて、或地方には非常によい米が出來改善された品種調整上にも見るべきものがあるのであるけれども全體的に北部米として扱ふ以上は商人として矢張り惡いものを標準として取扱はない譯には行かない…と言ふのであつて自然よいものを策する者が北部なる故に馬鹿を見てゐることになる、此の點北部の當業者は大いに反省品種の改良統一に充分意を用ゐ外に向つての宣傳を忘つてはいけない

そこで現下の對策として北部米でも上等のものは特殊なマークを用ゐ特に上物なることを表示しては如何であらう、さすれば中部米との値開きも多少減少するのではあるまいか

△

次に再三繰返し力說する所であるが何んと云つても內地に於ける蓬萊米は宣傳不足である、實際蓬萊米を知つてゐる者は蓬萊米を取扱ふ業者のみであつて直の消費者階級は之を知らないのである

△

之に就て蓬島の有力米商は次の如く語つてゐる、あれだけの品質、あれだけの食味を持つてゐる蓬萊米が何故市場を一人歩き出來ないのであらうか、小賣商の店頭何處にも蓬萊米は見當らないがその實消費者は混合された蓬萊米を食はされてゐる、小賣商は大いに之で儲けてゐる譯だが之に要する所の消費者階級に蓬萊米認識不足の爲で此の點を大いに宣傳に努めなければなるまい、犧牲的にデパート等で蓬萊白米を賣つてもらふやうなことも宣傳には近道だと思ふ……

△

蓬萊米移入統制なんて愚も今少し此の消費者階級が認識不足でなかつたらその人達の口からも猛烈なる反對者が起つてくるべき筈だしでなくとも其の名を擧げて來たうたものだと思はれる、事實內地へ來て痛感することは此の宣傳不足にあるのであつて直接消費者への宣傳を勉めたいものである、宣傳に就て附加しなくてはならないことは蓬萊米のみならず臺灣では何かにつけて宣傳下手であることである。私は之に對して最善の方法として消費都市たる大阪に臺灣館たる大デパートを建設し臺灣物產を年中紹介販賣せんことを提唱するものである

△

現在大阪にには鮮滿は元より各府縣共に大なり小なり色々な方法を講じて常にその地の物產を紹介し努力誘客誘致に努めてゐるのである花火線香式な同觀覽を運用することも決して惡いとは云はないが臺灣の如きに於ては建設的な臺灣館建設の如きが急務ではないかと考へる、爾々實行するとなれば何んでもないこと私は先づ總督當局の熟慮を促したいものである（一日記大阪支局[illegible]生）

七、八年期產糖豫想

新式製糖は大減產

赤糖は五萬六千餘擔增加

總督府特產課發表、昭和七、八年期新式製糖第一回豫想は夕刊所報の如くであるが新式製糖場は甲當收穫十一萬三千四百五十六斤、歩留一割三分六厘一毛で六、七年期實績に比し甲當收穫は一萬二千六百九十三斤減、即ち一割六毛減なるも歩留は五厘一毛の增加を見込まれてゐる、新式產糖豫想額は一千百十二萬三千九百五十八擔にして六、七年期實績に比し五百十六萬三千四百二十一擔の減產即ち三割一分七厘減となつてゐる、いふまでもなく過剩糖對策として作付大制限が行はれた結果である、又赤糖は二十五萬三千八百二十九擔で六、七年期に比し五萬六千七百四十六擔の增產だが之は作付面積の增と甲當收穫の增加殊に新成製糖場の大增產によるものである、新式、改良、新式製糖場豫想の詳細は次の如くである

新式製糖場

	本期豫想	前期實績
原料蔗園面積	七七、六六八甲	九八、四〇三甲
甲當生產原料斤量	一一三、四五六斤	一二六、一四九斤
原料生產總斤量	八、八一二、六二一千斤	一二、四三三、四六八千斤
壓搾原料總斤量	八、一五八、三二一千斤	一二、四二一、六六五千斤
歩留	一三%六一	一三%一〇
產糖高	一一、一二三、九五八擔	一六、二八七、三八〇擔
甲當產糖	一四三擔四四	一六五擔二六

改良糖廍

	本期豫想	前期實績
原料蔗園面積	一、九七三甲	一、一三三甲
甲當生產原料斤量	一〇〇、七五〇斤	八〇、二六〇斤
原料生產總斤量	一四〇、七七七千斤	九〇、七五八千斤
壓搾原料總斤量	一三〇、一〇六千斤	九九、一〇〇千斤
歩留	一〇%六三	一〇%八三
產糖高	一五一、五七〇擔	一三二、六〇五擔
甲當產糖	一三三擔二五	一二一擔

舊式糖廍

	本期豫想	前期實績
原料蔗園面積	二、一八二甲	一、七三六甲
甲當生產原料斤量	九五、〇三〇斤	九五、九九九斤
原料生產總斤量	二〇二、二八六千斤	一六二、二〇二千斤
壓搾原料總斤量	二〇〇、二五〇千斤	一六二、二〇二千斤
歩留	九%一〇	九%九九
產糖高	一〇二、二五九擔	八〇、六六八擔
甲當產糖	四六擔八五	四六擔四九

合計

	本期豫想	前期實績
原料蔗園面積	八一、八二三甲	一〇一、二七〇甲
甲當生產原料斤量	一一一、四二五斤	一二三、三六五斤
原料生產總斤量	九、一五六、六八五千斤	一二、五五九、四二四千斤
壓搾原料總斤量	八、三九六、六九五千斤	一二、五六〇、九八〇千斤
歩留	一三%五五	一三%〇八
產糖高	一一、三七七、七八七擔	一六、四八四、四〇四擔
甲當產糖	一三九擔〇七	一六二擔九七

米棉作柄

【ニユーヨーク三日發電通】米棉は天候及び作柄情況不良と民間收穫豫想の低きことと相俟ち買氣を刺戟し買註文殺到に一張一弛方急騰し引値現物先物共に十四乃至十七ポイント高であつた

三菱銀行總會

【東京五日發電通】三菱銀行は五日午前十時本店で第二十六回株主總會を開き配當年八分を決定した取締役山室宗文、丸山英彌兩氏重任に決した

本島對外貿易 出超に轉換

久しぶりの現象

（稅關調查）八月中本島外國貿易は輸出二百七萬六千二百三十六圓、輸入百七十三萬二千七百九十六圓、計三百八十萬九千三十二圓にして差引き三十五萬三千四百四十圓の出超であり、內國貿易は移出一千二百四十五萬二千三百十五圓、移入一千七十三萬六千六百三十圓、計二千三百十八萬八千九百四十五圓にして差引き百七十一萬五千六百八十五圓の出超である、之を前月に比較すれば輸出は四十三萬七千百七十六圓增加し、輸入は五十五萬九千百四十四圓減少し移出は七十七萬一千四百三十四圓減少し移入は七十六萬二千六百八十二圓增加してゐる

紐育糖況

【紐育四日發本社特電】紐育砂糖市場は一般に不景氣で先物は保合乃至四ポイント安となつたが粗糖アクチユアル市場は殆んど釘付け狀態を續け製糖業者が一仙一八の呼唱へを現してゐるのに對し賣手側は一仙二〇を唱へて一歩も讓らず、結局一仙二〇で極めて少量の短買ひが行はれたのみ、取引は全く閑散を極めた、生產者側は未だ本當の需要期に入るには六週間もあるといつて弱くなつてゐるので製糖業者は必要な原料について手持が相當多く市場入りを餘儀なくされてゐる

日月潭工事半ばに 離臺は心殘りがする

在臺三十四年間の思出を語る

鹿島組 阿部道衞氏談

鹿島組臺灣出張所長阿部道衞氏は今回東京本社に轉任し八日出帆扶桑丸にて離臺の豫定であるが往訪の記者に次の如く感想を語つた

私が渡臺したのは明治三十二年、今より三十四年前である、初め大倉組に勤めてゐたが三十七年鹿島組に入り鹿島組が阿里山を經營することになつたので私は選ばれて阿里山に入り自ら主任となつて大に働いた、本島で檜材を伐り出したのは鹿島組が最初で阿里山の經營は內地の資本家に迄注目されるやうになつた、併し何分巨額の資本を要するので後に阿里山を經營してゐた藤田組にそれを讓り藤田組も亦資金が續かぬので總督府に買收して貰ふことになり阿里山は總督府で經營することになつたが當時阿里山作業所長として總督府より派遣せられたのは菅野忠五郎氏で、鹿島組は總督府の下請をなし鐵道敷設其他に從事し私はその主任となつて働いた、其後菅野氏は鐵道部の勅任技師となり間もなく鹿島組に入り後に重役となつたが私は引續き鹿島組に勤務し大正七年花蓮港の鐵道工事を鹿島組が請負ふと共に私はその工事主任として働いた、同工事完成後は永田氏が東京本社に轉じたので私がその後を繼いで臺灣出張所長となつたのである、日月潭工事を復興することに決定してからは土木請負協會として地元役員運動大に努めたが鹿島組としては本島の鐵道其他大工事に多く關係して來たので此の日月潭工事も是非鹿島組の手で引受けなければならぬといふ一大決心の下に私は非常に苦心もすれば努力もした、幸ひ入札の結果は最も難工事と目された第一工區と第三工區の二つを鹿島組の手に落すを得たが、此の工事が竣功するのは昭和九年九月の豫定で、その完成を見ずに離臺するのは心殘りがするけれども東京から別に人も來て親しく工事を監督しその促進に努力してゐるし私も感無量のうちにも安心して臺灣を去り得るのである、併し私は東京轉任後も日月潭工事完成までは鹿島組に籍を置き同完成後工事に利益があればその分配を受けて勇退する心算であるが、今後毎年一度は工事視察旁々來臺することにならう、鹿島組が資本金三百萬圓の株式組織となり當主鹿島精一氏が社長になつたのは一昨年であるが、私は先代にも現社長にも一方ならぬ恩顧を受け幸に臺灣在勤中大過なく過したことは洵に幸運だと思ひますが一つは官民各位の御同情御後援に依るものと深く感謝する次第である

銀行株と 島內株中値

臺銀小綴電力反撥

臺北市債は額面突破

臺銀株は三分配當決定後利喰の賣物現はれ親株六十錢方、新株一圓二十錢方反落し商銀は不動產資金化用失價值の實施に依り築値の向上を買はれて舊八十錢、新七十錢方引締り三四銀も手持公債の値上を買はれて舊六十錢、新四十錢方が下げ繼けの反動で新舊各一圓吊騰した、彰化銀に在りては新株は二十錢方引返し日本拓殖二十錢、臺灣倉庫各業種類の株を買はれて二、三十錢高、臺灣鐵工は二十錢方吊騰した、臺灣物產無配も五十錢方引締り臺北市債は利率七分二厘で甲號五分利債の九十六圓九十錢、二種五分利債の九十四圓に比し割安なる爲め官營[illegible]一圓と額面を突破し特別五分利の百四圓六十五錢より上廻つたことは注目すべきである

	拂込	中值
臺銀	一〇〇、〇	四九、七〇
同新	七五、〇	三〇、五〇
勸銀	五〇、〇	六九、二〇
同新	一二、五	一七、四〇
三四銀	五〇、〇	五三、五〇
同新	一二、五	二六、八〇
商銀	五〇、〇	一一、〇〇
同・新	一二、五	一、〇〇
彰化銀	五〇、〇	一〇、五〇
同新	一二、五	五、〇〇
華南銀	三七、五	二、〇〇
貯蓄銀	一二、五	六、〇〇
臺灣土地建物	五〇、〇	一一、〇〇
打狗土地	一一、五	一、〇〇
臺灣商工	五〇、〇	一一、〇〇
同新株	四五、〇	二六、〇〇
台灣電氣	[illegible]	九、〇〇
[illegible]	[illegible]	七、〇〇
臺灣煉瓦	五〇、〇	四、六〇
同新株	一二、五	六、〇〇
臺灣鐵道	二〇、〇	七、〇〇
基隆船渠	四六、〇	四二、〇〇
臺中輕鐵	四〇、〇	二四、〇〇
臺灣商事	二五、〇	三、三〇
臺灣炭礦	五〇、〇	一五、〇〇
南洋倉庫	一〇、〇	六、〇〇
海南製粉	三七、五	一、八〇
日本拓殖	三七、五	九、二〇
臺灣畜產	一二、五	三、八〇
臺灣肥料	五〇、〇	一四、〇〇
新竹瓦斯	二五、〇	一四、〇〇
臺灣鐵工	四二、五	五、二〇
基隆炭礦	五〇、〇	二五、〇〇
臺灣製鹽	三〇、〇	一四、〇〇
大正莪油	一二、五	三、五〇
東光油脂	一二、五	一〇、〇〇
臺灣拓殖	五〇、〇	九、〇〇
新竹製冰	一五、〇	一一、五〇
南部無盡	二〇、〇	一二、五〇
同盛無盡	二〇、〇	一六、〇〇
臺灣製冰	一二、五	一〇、四〇
中央市場	二五、〇	九、〇〇
昭和纖維	一二、五	一、五〇
臺北市債	一〇〇、〇	一〇一、〇〇

備考　勸銀及臺灣電力は配當落

輸入飼料高で 畜產は打擊

國產飼料として

大麥利用が良い

臺灣畜產の飼養、大部分の家畜飼料等による輸入飼料價格騰貴の爲め業者を困めとして畜產業には大打擊を來してゐるが、此の際に於いては何か代用飼料を用ふるより方法はあるまい、でなければ採算は取れない狀態にある、殊に於いて現に養豚業は悲觀なる狀態にあり、豚肉價格は低下し、肉豚價格は低下してゐる、此の如き時に輸入飼料を仰げば百斤に付き五圓以上のカナダ產小麥、同四圓二、三十錢の[illegible]、三圓三十錢の高價な飼料を給與して採算の取れざるは必然である、故にその代用品としては大麥を用ふるを良しとする、それによつて炭水化物は充分に給與されるのである、大麥を給與しての成績は配合飼料としては勿論、單飼としても有效でそれは牛豚の肥育の際に給與しての成績が明白である何れにしても此の際國產飼料を利用すると同時に經濟的、合理的なる飼育法を考へなければ採算は取れ難いであらう

青札の特選マーク

臺灣產米は內地米に比し質に於ても食味に於いても遜色がないにも拘らず內地に於て餘りに評價の低いのは宣傳不足の爲めとて[illegible]では特選六十五號に於て許容を附して極力內地商人の認識に努めてゐることは既報の通りだが、臺北州米穀商同業組合でも大いに宣傳に乘出すこととなり、目下內地にて好評を博して居る宣傳米六十八號を特選し、宜蘭支部の名で特に許容を付して移出することとなり、この程より實施した

東西南北

臨時議會も會期延長三回に及んで五日漸く幕を閉ぢた、時局匡救を主とする議案の內でも重要議案の中央金庫法案は貴族院で否決され米穀法改正案は兩院協議會で修正可決されたが此の法案改正は統制米價の廢止が重心となつて大に議場を騷がし又世人の耳目を惹いたやうである▲農村救濟を目的とする低資の供給とか不動產資金化に伴ふ損失補償とか、或は土木事業を起して農村を潤はすと云つたやうに今後資金が盛んにバラ撒かれることだけでも農村の窮乏は緩和される見込みがあるけれども農民の購買力を支配し農村の景氣を左右するものは矢張り米價である、米穀法案の改正が議會の提案中に重きをなし政友會と政府と互ひに睨み合ひ果ては貴族院が妥協の役を引受け別個の如く修正可決されたのも不思議ではない▲公平に見て統制米價の廢止は米穀法の精神に悖るものである、併し物價の統制時代に米價のみ此の統制米價に縛られるのは不自然、不公平だといふのが政友會の主張らしい、政府は之に反對したが、結局貴族院の妥協案が通つて昭和八年十二月三十一日迄は米穀法第四條の最低價格を統制米價に拘泥せず米穀委員會に諮問して決定する米生產費を標準とすることになつた、之は[illegible]の增額と相俟つて米價の下値を平均米價の最低（十七圓九十一錢）よりも相當引上げることになるものと見なければならぬ▲然らば最高は何うかといふに統制米價の最高は二十六圓四十七錢であるが今後は此の基準により一々拂下げをしなくても好いわけだが、賣渡へは時々やられねばならぬ、それも市場の狀態に出さず、道府縣に貸付するといふ條項が附加せられたことは拂下米に比し市場への壓迫が少くなり拂下げ米とは關係深き蓬萊米に取つて有利のやうに思はれる▲又總督府米の買上げや內地移入數量を月別平均的ならしむることとは米價の値幅を縮小することになり結局米作や特殊事情で米價が變動することはあつても大勢に於てその下値幅が縮小するものと見るのが妥當で、それだけ投機の乘ずる餘地が少くなつたやうに思はれる、イヤ國民の主要食たる米穀を投機の目的物にするのが間違つてるのかも知れぬ。

商況（五日）

米況

基隆在庫米（五日朝現在）（正米市場調查）

一期蓬萊米	一〇九、八八三俵（增二九、九六八俵）
一二期蓬萊白米	七、八二三
一期丸糯米	三、〇五〇
一二期丸糯白米	五五
一期長糯米	六八二
一二期長糯白米	一九五
一二期在來白米	一、四八〇
合計	一二三、一六八
到着米	四九九車（二日分）（五、八七八俵）

高雄在庫米（五日朝現在）（正米市場調查）

一期蓬萊米	二九、四八四俵（增九六六九俵）

正米市況（後場）

一期丸糯米　五、一三

一期在來米　九、〇〇五

受渡しに付休場

大阪期米　▲後場

節	當	中	先
一	二二四三	二二三二	二二三八
二	二二三九	二二三二	二二三二
三	二二四〇	二二三二	二二三一
四	二二四一	二二三二	二二三一
五	二二三九	二二三〇五	二二三〇五
六	二二三三	二二三〇五	二二二九九

東京期米　▲後場

	當	中	先
寄付	二二四八	二二六三	二二八五
高	二二四八	二二三〇	二二三九
安	二二一四	二二三〇	二二八五

神戸期米　▲後場

	當	中	先
寄付	二二五一	二二四〇	二二三四
高	二二三三	二二一九	二二三四
安	二二三一	二二四〇	二二三一

堂島兩建控除俵合

當限　八八、五〇〇石　賣方　臺商以下十二店　買方　小河以下二十三店

中限　一三、八〇〇石　賣方　臺灣以下十五店　買方　上縮以下十九店

先限　四一、七〇〇石　賣方　北川以下十五店　買方　上縮以下十九店

大阪中の島正米市場標準相場

臺灣中部蓬萊七圓五〇錢　長糯七圓　[illegible]

神戸市中相場

大阪現物　品切　同先物　品切

[illegible]現物一、九二　同先物四、〇五

臺安內國物二、五〇　同外國物七

四、〇〇滿洲黃十五%一、〇五　同現

麥內地物七、一〇　同米國物五、五〇

[illegible]百合三、六五　滿洲物三、三〇

同上海物三、三〇　同天津物三、三〇

堂島前場先限兩建控除主な手振

賣方　福田二、三〇〇石　北川二、〇〇〇　岡米一、七〇〇　文箭一、一〇〇　村岡九〇〇　田中宮八〇〇　[illegible]五〇〇

買方　辰巳一、七〇〇　小河一、四〇〇　福井九〇〇　廣瀨八〇〇　岡田七〇〇

堂島前場先限主なる手筋

賣方　朝鮮筋（岡米、文箭、瀨先）中東筋（北川、瀨致）地場手筋（永野）株式筋手筋（福田、上縮、田中宮）米客手筋（梁野、文箭）

買方　神戶筋（福井清）市谷（小河）地場マバラ（鐵井、妹尾、森岡、新瀨、万賀）地場三期手筋（廣瀨）地場手筋（北川、瀨先、太田）

堂島米況前場

【大阪五日發電通】前場寄付へ向ふに當り、中鞘り先は朝鮮筋、中東筋よく買つたが神戶筋、地場でバラ買に二十二圓六十一錢と氣丈に寄り七十四錢と引綺め落買物薄く四十四錢と叩かれ地場秋套の手筋賣に下値り四十九錢と附け北海筋等賣崩へ活氣なく三十六錢と不勢に大引

株式

大阪短期　▲前場

	寄	引
紡	二一一、七〇	二一二、九〇
新	九四、二〇	九四、〇〇
東	一六九、九〇	一六九、八〇

大阪長期　▲前場

	寄	引
大新	六六、〇〇	六五、六〇
商船	二六、六〇	二六、三〇
郵船	五三、〇〇	五三、四〇
日紡	五五、八〇	五五、二〇
日毛	三八、二〇	三八、二〇
淺野	二、八〇	二一、八〇
日產	四三、〇〇	四二、五〇
東新	一三八、九〇	一三八、五〇

東京短期　▲後場

	寄	引
株	七〇、三〇	七〇、一〇
新	六五、三〇	六五、二〇
鐘紡	二一三、七〇	二一三、〇〇
同新	九四、三〇	九三、五〇
日	[illegible]	[illegible]

東京長期　▲後場

	寄	引
郵船	三八、四〇	三三、〇〇
富士紡	五〇、四〇	五〇、一〇
日清紡	八六、四〇	八六、〇〇
日石	五一、〇〇	五〇、〇〇

東京銀行實株

日銀	四九五、〇	同新 三四二、〇
正金	一四九、五	同新 [illegible]
臺銀	四九、七	同新 三〇、三
勸銀	六九、九	同新 一八、〇
興銀	五五、二	同新 一三、二〇

東京株況前場

【東京五日發電通】今次の議會に於ける情勢に照して對露內閣無力と見る向多く政局案じの悲觀人氣を呼び休日明市場は外電の好勢も利かず到疲れと共に諸株低くして不味商品界も伸縮みの模樣にある爲め此の方面も敬遠されて人氣沈滯し結果第一立會では東株一圓九十錢安新東三圓三十錢方崩落し鐘紡一圓安砂糖株に新高糖、明糖二圓、三十錢安その他淺野、窯株、王子製紙八、九十錢乃至一圓東京瓦斯は申請問題に絡んで惡緩小作爭作を惡材料に一圓五十錢方下押し

公債

東京國債

甲號五分利　九六、七五　九六、七五

特別五分利　[illegible]　[illegible]

第三五分利　[illegible]　[illegible]

第一四分利　八五、九五　[illegible]

第二四分利　八五、八〇　九三、五〇

二十二年物　九七、四〇　九七、四〇

二十八年物　九七、四〇　九七、四〇

佛貨公債　一四二、九〇　[illegible]

國債出來高　一二四、〇〇

銀塊

倫敦現物　一八片一六分七

同先物　一八片一六分九

紐育現物　[illegible]

同先物　不申

爲替

大連現物　一〇四、一〇

同先物　一〇五、〇〇

外國爲替

米國　二弗八七仙二分一

英クロス　三弗四七仙四分三

神戸日米爲替

寄　二三弗八分三分

引　二三弗四分

砂糖

爪哇

十一月積　六盾　六盾

一月積　六盾　六盾

大阪現物

分蜜（OBB）　一七圓三〇錢

三温（M3）　一七圓五五錢

精糖（甲）　二一圓八〇錢

同（乙）　二一圓九〇錢

同（日）　二一圓九〇錢

耕地白糖（A及）　二一圓一〇錢

大阪定期　▲前場

	一節	引
十限	一二、九四	一三、〇五
十一限	一三、一〇	一三、二〇
十二限	一三、三〇	一三、二〇

穀肥

シカゴ小麥

九限　五四仙

十二限　五八仙八分一

五限　六二仙八分七

出來高　三千萬ブツセル

神戸豆粕　▲前場

一節　十二限　三、八七

四節　十二限　三、八七

大連特產

▲前場　一節　十二限　三、八七

	寄	引
大豆現物	五、六二	五、六二
九月物	五、五六	五、五五
十一月物	五、五〇	五、四三
十二月物	五、四一	五、三六
一月物	五、四〇	五、四〇
豆粕現物	一、六九	一、六八
九月物	一、六八	一、六七
十月物	一、六九	一、六七
十一月物	一、六八	一、六七
豆油現物	一五、八〇	一五、七〇
九月物	一五、八〇	一五、七〇
十月物	一五、八〇	一五、七〇
十一月物	一五、七〇	一五、七〇

青物卸相場表（五日）

臺北市中央卸賣市場　百斤相場

品名	最高	最低	平均
大根	[illegible]	[illegible]	[illegible]
人參	[illegible]	[illegible]	[illegible]
牛蒡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
甘藷（赤）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同（白）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
蓮根	[illegible]	[illegible]	[illegible]
馬鈴薯	[illegible]	[illegible]	[illegible]
里芋	[illegible]	[illegible]	[illegible]
水芋	[illegible]	[illegible]	[illegible]
山芋	[illegible]	[illegible]	[illegible]
玉葱	[illegible]	[illegible]	[illegible]
葱	[illegible]	[illegible]	[illegible]
太花菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
韮菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
蕗	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ワサビ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
擬菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
胡瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
越瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
臺灣南瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
內地南瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
西瓜（外國種）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
冬瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
長茄子	[illegible]	[illegible]	[illegible]
圓茄子	[illegible]	[illegible]	[illegible]
豇豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]
桂竹筍	[illegible]	[illegible]	[illegible]
綠竹筍	[illegible]	[illegible]	[illegible]
麻竹筍	[illegible]	[illegible]	[illegible]
煮甘藍	[illegible]	[illegible]	[illegible]
甘藍	[illegible]	[illegible]	[illegible]
白菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
芥菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
菠菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ミツバ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
芹菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
蕹菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
銀杏	[illegible]	[illegible]	[illegible]
栗	[illegible]	[illegible]	[illegible]
檳榔（在）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鳳梨	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍眼	[illegible]	[illegible]	[illegible]
枇杷	[illegible]	[illegible]	[illegible]
木瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
斗柚（百ケ）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
文旦（百ケ）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
梨	[illegible]	[illegible]	[illegible]
菜果	[illegible]	[illegible]	[illegible]

△賣高計　二、一二四八三圓

魚類卸相場表（五日）

臺北市中央卸賣市場（百斤相場）

魚名	最高	最低	平均
マダヒ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
丸タヒ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮪（シビ）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
白丸サワラ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大フカ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
マガツオ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
平アヂ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
沖サワラ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小アヂ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
イセエビ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
クルマ蝦	[illegible]	[illegible]	[illegible]
カニ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小エビ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ハレシ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
クチビダヒ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小イカ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
水イカ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
タコ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
アワビ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
房丸	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小タヒ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
マ鯛子	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小アジ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
飯タヒ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
バラシバ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
太刀	[illegible]	[illegible]	[illegible]
糸人	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小フカ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
グチ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ハモ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
エニツ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
イシモチ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
長タヒ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
什	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	一六五箱	[illegible]	[illegible]

△賣高計　一、五二〇四三三圓

婦人と家庭

遊び乍ら知能を啓發 遊びは子供の全生命

母親は子供達のよい遊び相手でありたい

島津治子

子供は母親の**感化を受**けることが強いといふことを今更申すまでもないことです。ですから母親の人格が立派にととのつてゐれば格別のしつけといふものをしなくても子供は自然によくなります。これはつまり子供は非常に模倣力の強いもので何でも周圍の状態に感化されるので子供に最も近い母親の感化が強いわけです。ですから子供を手離しにしないで母親の側においておくやうにします。出來るだけ子供の傍に居て仕事をし、話し相手ともなり又**子供と共**に遊んで欲しいと思ひます。[illegible]皇后陛下であらせられたゝ存じます。[illegible]があつて拝謁を願ひました所、只今大事な用事を致して居る最中だから待つて居るやうにとのことでありました。暫時立つてから玩具を賜はりまして「丁度子供を遊ばせて居たものだから」と、仰せられたと伺つて居ります。何も難しい話ではありません。大人に取つてはつまらなくとも遊びは子供の全生命であります。この生命である遊びを母親が一緒にしてやることは**大なる務**でなくて何でありませう。偉人英雄もこの遊びを通じて成長したことを考へ、一緒に遊ぶと共に誘導するやう心がけねばなりません。かうした意味から云ひましても、近所の子供を女中任せにしたり、同年輩だけの子供と一緒に遊ばせるといふことは餘程考へものです

勿論、主婦であるお母さんは、次から次と家事に追はれてゐるでせうが、子供と共に遊ぶといふことは**家事以上**に重大な使命であることを忘れてはなりません。家の内をよく整理整頓をし、主婦として理想的な主婦であつても、子供と一緒に遊ぶといふことを心がけてゐることの少いのは、大いに考へなければならぬことと思ひます。しかしその遊びの中にも一定の秩序を立てさせて、遊びながら智能を啓はつするやうに努めねばなりません。子供と遊ぶといふことは子供と親しくなることですが、ここに注意せねばならないことは、所謂子供をいゝ氣にあたつらせることではないのです。子供と愉快に遊ぶ一方、母としての厳かさを忘れてはならないのでありまして、前にも云つた如く一定の秩序によつて、子供と親しむことは訓育上どれほど効果があるかわかりません

産制相談所を訪れる 主婦達の眞劍な訴へ

笑へない話—深刻な世相の反映

不景氣、失業、生活苦の下にもがき苦しむ悲惨なる**恐慌時代**——底知れぬ不況は更に資材大暴騰による物價の騰貴によつて、勤勞階級を脅かしてゐる。失業者は増える一方、又一般下級生活者の生活に苦しく、なるばかりであるが、皮肉にもこの生活の苦惱を預ける人々に子供は遠慮なく生れ出るので、より一層悲惨を擧げざるを得なくなり、それが制限を直觀に考へるものが非常に多くなり、最近各所の産兒制限相談所は何處も大した繁昌ぶりであるといふのも縮ましき現代世相のあらはれだらう。東京

芝公園の愛兒女性協會を訪へば「今から二三年前は本所、深川邊りの無産者に相談者が多かつたが近頃漸く影をひそめてしまつて市外の所謂「住宅地」に住んでゐる百四拾圓位のサラリーマン家庭から相談を受けるのが大變多くなりました。そして此程度の家庭と申しますと銀行員、會社員、官吏等で三十四、五歳から四十歳前後に御主人で子供の四人から六人位ある人達が大部分です。理由としては「これ以上子供は欲しくない」と云ふので來る方は

奥様方が多いやうです。次に多いのは結婚してから一年位の若夫婦で一人で子供が出來てこれ以上出來ると妻を失ふからといふ人達です。それから夫婦共稼の家庭で、働く上に子供が出來てはと心配して相談に來る人も多くあります。又最近の著しい傾向として地方の教員や役場に勤めてゐる人達で農村の不況時代に[illegible]子供で苦しんでゐるからこれを幾分でも助ける意味から産制の方法を教へて貰ひたいと哀願になつて申し越して來る人もあります

プロ階級の人達は最近では殆どなくなりましたが、これは不景氣のため避姙に用ゐる器具の金さへ出來ないためではないでせうか

新入選異彩二人
—二科展—

秋の上野の森を飾る第十九回二科展入選者の發表の結果が發表された、異彩は新入選の異彩フランス歸りの渡山陽子（ようこ）さん—和装—と吉岡みつよ嬢（ミシー洋装—のニコニコ顔—因みに渡山さんは西田三郎助氏に師事したが、フランスに留學在佛三年昨秋歸朝—今回の出品は人物に風景何れも在佛中の作品である、吉岡嬢は女子美術出身の小鳥のやうに快活なお嬢さん出品は自畫像に花と風景である

BOOK REVIEW

總督府編纂の『臺日大辭典』を繙く

T・S・R

語（コトバ）は人の思想を表はす器にして、思想通じて感生じ、情働き、そこで始めて親和融合の實が生じて來る。從つて同一國内の言葉は一國語しかないのが理想である。然らば臺灣語は外國語であらうか、否それは帝國領土内の一地方の方言であると見做すべきである。九州地方のそれよりかもつと難のひどい方言である。この方言を標準語である東京の言葉即ち國語に統一するのは理想的ではあるが、内地諸地方の方言が今日でも尚使用して居るに鑑みても明かなる如く、方言を全然廢止したり根絶したりするのは至つて困難な業である、勝ち力の及ぶ限り徐々に國語を普及して行くべきは論ずるまでもない

×

本島が帝國の版圖に入りてより茲に三十有六年、その間有形、無形の數多き諸施設がなされたと共に國語の普及運動が積極的になされた、其の一事業として總督府では明治三十一年先づ日臺小辭典なるものを刊行し、續いて同じく四十年に日臺大辭典なるものを刊行して世の需に應じた、然し日臺辭典に對しては臺日辭典の辭典がなかつた、日臺對譯辭典あつて臺日對譯辭典なきは實に恰も片翼なき鳥、片輪なき車の如きものである。この不備を全うせんが爲め、總督府では此の程『臺日大辭典』と稱するものを出した

×

臺日大辭典は上下兩卷より成り、總頁數一千四十三頁の四六倍版の大辭典にして、現今臺灣に於て行はるる厦門音系の言語につき語數も普通なるもの約九萬餘言を收めて之に國語の譯解を施したものである、語音は主として厦門語を標準とし、語部中五十音字を以て表はすことの出來得ないものは別に存する文字及び符號を作りて之を表はし、語詞の採擇は大體五十音の順序に依り、發音語を表はす漢字は大體從來慣用のものを用ゐ、成句、俚諺及び格言は普通に用ゐられて居るものを可及的に採録し、語詞の下には成るべく同意語を擧げて讀用の便に供して居る

×

監修は元總督府編修官、現臺北帝國大學教授兼總督府翻譯官小川尚義氏が主として當り、譯語の内容物植物に關するものは臺北第二師範學校教諭細川安市氏が、動物に關するものは新竹州地方技師島田彌市氏が、藥物病名に關するものは總督府醫學專門學校教授醫學士杜聰明氏が其の調査に當り編纂に着手してより調査研究を累ぬること二十有餘年の歳月を費したと云はれてゐる

×

元來臺灣語の發音には出氣音、鼻音、促音ありて非常に複雜である爲めこれを五十音字以て完全に表示するのは元より不可能ではあるが、本辭典は臺灣語研究者諸氏が多年に亘つて努力した丈けあつて殆ど完全に近いものであると云ひ得る、然し實用上幾多の缺點あるを免れまい

×

最後に些か批評を加へんか、一般教育の可成普及した今日、茲を出したるは其の時期の稍遅きに失した感みがある、利用する點から云へば臺灣はさう利用する時がないと考へられないこともないが、時勢の必要に應じられることは云ふまでもない、要は不時の用を示する所に辭典そのものゝ價値があり、必要があるのであるから、國語の研究保持の上から云つても將た不時の参考の爲めにも、官廳、學校は勿論、内臺人を問はず各家庭共に一部宛備へて置く様勸めたいものである（定價十圓臺灣總督府發行）

身の上相談

相談相手もなく家庭に係る精神上の問題で御相談になりたい方は手紙で身の上相談係宛で御申出下さい電話や面會はお斷りします

夫の放埒で途方に暮れる

私は今年二十四歳の人妻で四人の子の母で御座います。十六歳の時姉の夫の弟と結婚いたしましたのですが四人もの子のある夫は家を外に毎夜々々玉突、麻雀、友人の家と外出ばかりして歸りは一時二時又は二、三日も歸らない時もあります。私は夫の機嫌をとり外出させない様にしてゐますが、然し夫は雨が降つても降らないでも毎夜出て行きます。私の考へでは外に女が出來てゐるのではないかと思ひます。四、五年前も近所の娘と戀仲に落ち其の女の姉夫になるとかで問題になつた事があります。又數度女狂ひもしました。店にも念が入らず家へも歸らず家庭の事もかまはない様な有様で起床は午後一時頃になります。此間も兄より意見されましたがきかず私も途方に暮れてゐます。夫を思ひ切つて離縁するか四人の子供の犠牲になるか、何様私の行くべき道をお教へ下さい（惱みの女）

先づ勝負事をやめさせなさい

若いお母アさんが四人のお子さんを抱へこんな心配や苦勞をされるのは本當にお氣の毒です。あなたが夫の機嫌をとつて家に居るやうに仕向けても夜遊びをし家業を顧みないといふのは全く根性の腐つた男性で始末に了へない、麻雀などの勝負事が人間には一番いけません、之をやり出すと人間に落ち着きを失ひ、もうやめ様としてもなか／＼やめられず引ずられて勝負事から手が切れないものです。あなたの夫が眞人間になるには先づ勝負事をやめる事です、あなたは先づ之をやめる様強く意見なさい、そしてあなたの姉夫婦にもよく話して勝負事は一切しない様に意見してお貰ひなさい、之をやめると夜の外出も自然に止まりませう、子供さんの將來の事などについてもよく夫の眠つてゐる心を呼びさまし一生懸命で夫を本心に歸る様努力なさい

それでもきかねば一先づ別居生活でもやつて御覧なさい、多少反省するかも知れません、それでも尚だめならば心の腐つた男として斷然離縁され他にあなた方母子の更生の途を求められるが宜しいと思ひます（係）

人物を中心に觀る

非常時日本と『英雄の貧困』

（NO3）

渡邊國弘

陸相荒木貞夫（三）

荒木を惡くいふ人の話によると、部下「神經質で事務に細かくて、部下の仕事がやりにくい」と漏してゐる」といふ。荒木の神經質であることは、あの尖つた顔、尖つた鼻が——そして光つた眼が何よりも正當に彼自身を語つてゐる。だが、彼の神經質は良心的である。自己欺瞞がない。況や他人を欺いて自ら高しとするところは寒にしたくもない。事務に細かくて、めくら印を捺すことが所謂政治家的であるならば、彼は斷然政治家ではない。かういふ自己欺瞞は良心が許さないのだ

× ×

彼が、[illegible]に政をきかせずに、すぱりクト議者の臓腑を抉る言葉をたたきつけるのも、この良心的な彼の神經質が——いはずにゐられないのだ。直木三十五は、彼と一度二回會見し「荒木陸相と語る」と題し同榮讀賣紙にその印象を語つてゐるが、その中でもとりわけ荒木が率直にものを云ふといふ點を、既成政治家の型を脱して良心的であることを稱揚してゐる。荒木はそれを、荒木の哲學に歸してゐるやうだ。が記者は——哲學といふよりも寧ろ、荒木の良心的な神經質がさうさせたのだと信ずる。あるひは良心的過剰といふのが適切な表現であるかもしれない。從つて、彼が神經質であるといふ一部の人々の非難は決して非難に當らないばかりか、むしろ稱讃さるべき長所となる

「現代人は、大砲の音にも驚かないやうな英雄よりも、キリギリスの如きせん細な觸角をもつた人をもとめてゐる」

といつたことがある。大砲の音にも驚かない英雄——さういふ神經の太い男も、まんざら捨てたものでもないと思ふが、あまりに無神經なドンキホーテ型の英雄よりも、たとへ神經質ではあつても時代を敏感に感ずるせん細な觸角をもつた人物の方が、どれだけ社會大衆の協力者たり得るかわからないと思ふ

レーニンにしろ、ムッソリニにしろ、鋼鐵の如き意思、熱火の如き革命的熱情とともに、キリギリスの如き時代的觸角を有してゐたのだ

× ×

荒木はこの點、百パーセントに理想的革命家型である。神經質ではあるが、飽くまでも潔癖で良心的で——その故に又彼は驚くべきほど強い實行力を有つてゐる

「百萬人と雖も吾れ往かん」

といふ孟子の言は、そのまゝ荒木の信念だ。この信念が第二次ノ門事件五・一五事件と相つぐ不祥事件にも拘らず、がらがらたる非難の嵐の中に斷然『強硬決意』となつたものであらう。去る二月の六二議會に於て衆議院——特に政友會の、[illegible]質問、海相岡田の[illegible]に對し萬雷の如き拍手を送りながら、彼に對しては冷たい默殺によつて、もつとも意地惡き陰險な方法にて復讐を圖つたとき、人一倍良心的であり潔癖である彼がどうして心に堪へ手を拱ねてゐられたらうか！ 記者はそのとき不圖「荒木は自殺するかもしれない」と思つたのである。これは、ソの記者の第六感にすぎない。が記者は今でもそのときがあるやうな氣がしてゐる。無論それは彼が『眞假を盡し得た』と假じたその瞬間である

× ×

しかし、なンといつても三十餘年間「軍隊といふ特殊部落——といつては語へいがあるが一般社會との生活の渉なき上層構築にゐて特殊な教育訓練をうけてきた彼である。一般的社會情勢の變化に對し、彼の認識が徹底してゐないかもしれない。たとへば彼が國本社の大阪演説にてなした、有名な竹槍演説の如き、國民の精神的結成といふ意味にてなしたことは事であるが、結果にてはその意圖を裏切つて兵農一致のファッショ思想を刺戟することとなつて、右翼國民運動勃興の契機をつくるに至つた。軍部におけるファッショ的傾向の強化に就いては五・一五事件のごときも彼の苦黒な竹槍思想に負ふところもあつたかもしれないのだ

一部の政黨人間で——五・一五事件關係者と荒木との間に思想的に何等かの共通點があるかの如く邪推（それは六二議會における質問の形式で表現された）したのもこの意味で無理な邪推ではなかつた

——荒木にとつてそれは全く豫想せざる結果であつた。恐らく彼は、この豫想せざる結果に悄然と色を喪つたであらうと思ふ。同時に、その責任については人一倍痛感したであらうことは想像に難くない

曙光

（96）

生方敏郎作
中野修二畫

和談（一）

春田と澄江は、食後一しよに入浴して部屋に戻ると、二人のゐない間に食器は片づけられ、その代りに寢床が敷いてあつて、先に來た春田は寢を前屈へたのではないかとそこくらゐだつた。

彼は後から來る澄江を待つ間、欄干を背にして欄干にもたれて河上りの涼しさを、氣持ちよく涼んでゐたが、さうしてゐる間にも思ひ出されてならないのは、町子のことだつた。

（もう町子と會はないで、幾月を過ぎたらう。以前は一日でも町子に會はない日があると、自分の體は魂の抜け殻のやうな氣がしたものだつた。だが今度は彼からいろ／＼思ひ設けぬ事件が發生して、事件に追はれ通してゐる故か、ただあはただしく幾月かを送つて來たが、ああ、やつぱり戀しいのは町ちやんだ。あの人は何故手紙の返事をくれないのだらう。怒るはづもないし、殊に依つたら病氣してゐるのかも知れない。若い女は戀愛に對しては何の道徳律的な行動しかとらないものなんだから、男子たる僕の方から訪問してやるなり何なりして、話しをもつと進めないのは、いけなかつたか知れない。さうだ。明日あたり訪問してやらう。ぜひさうしやう）

それから春田は、町子と澄江とを較べて考へた。町子と澄江では、彼の二十歳に對して此は十九歳、年は一つしか違はず、美しさも似たり寄つたりだが、町子の美は清楚で淡々としてゐるのに、澄江の美は濃艶だ。町子は理性が明かで氣持は常に朗かだが、澄江は烈しい熱情的で氣持が暗い——もつとも現在の境遇上、暗いのは自然かも知れないが……ただ二人の趣味と教養は到底比較にならない。町子の洗練された江戸趣味と近代的な教養とを持つてゐるのと較べると、澄江は殆どお話にならない。話といへば、親類の間に起つたいざこざだの、少女小説の筋だの、だらだらと話しても飽きないが、澄江とでは二十分と話し續けてはゐられない。澄江と取り交はす言葉は、用談だけだ。だが、町子と自分とはまだ他人であるのに、澄江とは唯の關係ではなくなつてしまつた。ああ、これが若し澄江でなくつて、町子だつたら……。

「ああ、ああ、町ちやんだといいんだがなあ」

春田は我れ知らず、小聲でかう呟いた。

そこへ澄江が入つて來た。彼女はニッコリして。

「何か今仰有つて？」

春田は町子の夢を破られて不愉快である上に、今の獨り言を聞かれたかと思つてハッとしたが。

「いや僕は何も云はなかつたよ」

「さうを。早かつた？私一生懸命急いでおしまひして來ましたのよ。」

「さうかい。道理で美人に成つたよ。」

「あら、いやだ。私美人ぢやないわよ」

とはいつたが、澄江はいかにも嬉しさうだつた。

澄江もこの時には[illegible]紅い伊達卷をまいて、團扇を持つて、春田にぴつたり貼り付くやうに傍へ來て、寄りかかつて坐つた。

澄江は、さう瘦せても肥つてもゐなかつたが、骨太の固肉だつたので、春田は寄りかかられると重苦しく、よい氣持がしなかつた。併し、澄江は見た目には美しかつた。眼は涼しく、口元も可愛く、頸の生際や、ふつくりした頰や、物を言ふ時チラと見える白い細かい齒並が殊に美しかつた。

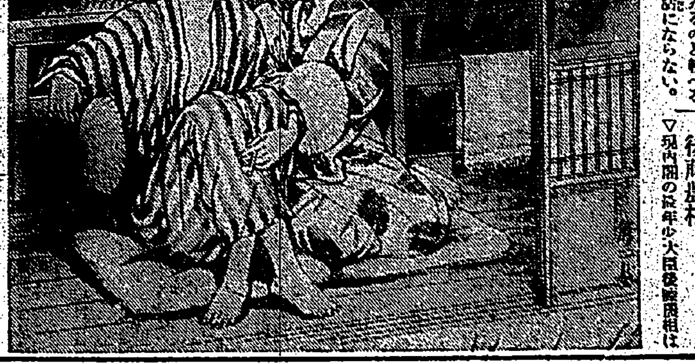
だが、二人から並んでみても、何も面白い話はなかつた。春田は默つて、澄江の横顔を見てゐた。化粧品と女の匂ひが、又しても春田の身の中に潛む本能をやきもきさせた。澄江は、春田が何も話さないのを氣にかけて。

「あなた、何考へてるの？」

と、甘へて訊いた。春田は、澄江の手を握りしめて。

「お前が餘んまり美しいから、見とれてゐるのさ。」

と、云つて、手を放して、肩から輕く抱き寄せていつ迄も澄江の頰に熱い／＼[illegible]を加へた。



一番若くて偉い 後藤農相

▽現内閣の最年少大臣後藤農相は元老院の總務長官に任命された時など、年が若過ぎ、位階勳等が揃はないので、資格が足りず、一時「總務長官心得」の珍名義で就任したといふ逸話をもつてゐる、現代九月號の呼物「後藤農相傳」はその意味から青年諸君に好個の問題を提示する好讀物である

萬なかだち

恩給 ドコよりも一番安く極長期分お手輕に即座に立替 本地町一ノ四（電話八八八）旭屋

小口金融 仲介 生命保險證券入質 [illegible] 第三高砂 女 西向ヒ 安盛社

女給一二三名募集 新起 榮町橋メトロポール 電三〇二二番

內地 人店員入用十五六歳一名 [illegible] 電九七四 壽町二山一物產販賣所

讓店 盛業中の名物店居抜の儘 [illegible] 兒玉町鈴木 [illegible] 多野商店

自動車 格安賣るホイペット、ドッヂ號 榮町電話四二一二 松井吳服店

賣家 三十坪地二百坪 [illegible] 古亭町一八 [illegible] 加須屋

貸家 [illegible] 八六元 八木村 [illegible]

貸家 文化付四棟八六四 [illegible] 三一水 鈴木

貸間 [illegible] 三〇五二 [illegible]

『榮えゆく道』を讀みて（十首）

吉井勇先生

「榮えゆく道」を讀みつゝ淚しぬ
まことこの著者國を思へり

むらぎもの心雄々しく起てよてふ
野翁の叫び霹靂に似る

國を思ひ人を思へるまごころを
書きて題せり「榮えゆく道」

火のごとき心すなはち現はれて
文字も燃ゆやに思はれしかな

「榮えゆく道」を讀む時胸安し
國難來の聲は聽けども

榮えゆく道をしるべの新しき
聖書を讀みて國を思はむ

世の人の心の灯をば點じけり
かしこからずや野翁の書は

國の難來らば起たむ大丈夫は
榮えゆく道ほがらかに往け

わが野翁瑞穗の國の國民に
心の糧を與へてしかな

榮えゆく道を說きたる雄たけびは
率土の濱の蜑の子も聽く

野間清治著

「榮えゆく道」

本書は殆んど比類なき賣行を示し、[illegible]一版發波に頻んで居ります。この本が一部でも多く國内に廣まり、[illegible]鄙見なりともお役に立ち得るのではないかと考へまして[illegible]ます。この上とも御愛讀御[illegible]お願ひ申し上げます。（[illegible]）

有吉駐支公使赴任

新任駐支公使有吉明氏は家族同伴三十一日午前九時東京驛發列車で赴任の途についた、當日は芳澤前外相、[illegible]次長、其他海外諸國關係方面多數の見送りあり中々の賑かであつた（寫眞は東京驛にて左、有吉公使、右見送の眞崎參謀次長）

榮養不良から幼兒がバタバタ死亡

八月以來既に二百餘名

岩手縣下山田町の悲慘な窮迫

【盛岡五日發本社特電】岩手縣下閉伊郡山田町では八月以來五歳から三歳までの幼兒がバタ〳〵と死亡し本月五日までに二百二十名を越え大恐慌を呈してゐる、その原因は大部分が榮養不良からで中には三日に一度粥を啜り僅か一圓の藥代も工面がつかず饑餓にさらされながら死の苦しみをなめてゐる子供を眼の前にどうすることも出來ず途方にくれてゐるものもあり不況農村の窮迫を物語つてゐる

歡呼渦巻く中を本庄將軍の凱旋

二萬餘の神戸市民雨に濡れ乍ら歡迎

【神戸五日發聯合】本庄將軍一行を[illegible]滿洲における[illegible]の凱旋を乘せて歸つた[illegible]丸は五日午前八時秋雨[illegible]中を靜々と入港し[illegible]二萬餘の熱狂した大神戸市民の歡呼の聲に[illegible]

之より先、[illegible]に碇泊の[illegible]陸軍司令官代理永田少將[illegible]代理大谷少將は[illegible]のランチで本船に乘り付け歡迎の挨拶をなし本船が突堤に着くと寺內第四師團長、白根兵庫縣知事、黑瀨神戸市長以下歡迎者と市民に上り將軍に挨拶する、斯くて一通り歡迎的挨拶の交換が濟むと白根知事の發聲で萬歲を 三唱し、將軍は歡呼渦まく中を[illegible]後下船上陸、歡呼渦まく中を[illegible]突堤しの自動車で西村旅館に入り休憩、午後二時[illegible]に於ける縣市主催の非公式午餐會に臨み三時四十分發列車で京都に向つた

伯父の仇討と稱す

眞犯人の身代りに二四人

張宗昌暗殺事件の裏面

【東京五日發聯合】先般濟南驛頭に[illegible]な最期を遂げた張宗昌の暗殺事件は果然奇怪なる事實が明瞭となり、各方面に一大センセーションを起してゐるが、目下判明せる所は次の如くである

一、張宗昌は韓復榘に對し歸鄕する旨を告げたが日時を通知する事なく密かに北平を脫出し濟南に到つたが、韓復榘は天津公安局長の報告に依り其の到着を知り、彼は[illegible]するものと判斷し二名の刺客を以て之を[illegible]

一、又この刺客は[illegible]張宗昌の遠縁分[illegible]

を殺し、叔の復仇なるもの自頭の[illegible]能ならしめた、犯人は張の最期を見屆け大喜びに我が伯父鄭金聲は張宗昌に殺されたものである、而しこの不倶戴天の敵を殺すとも何の怨みあらんやと豪語がかりに述べたが、是自身が[illegible]かつてゐる上伯父の復仇なるもの[illegible]が支那人に未曾有である、而して彼は學良の指示通り四人二名を身代りに返還し犯人は密かに北平に返還したが犯人は學良より五萬元を與へらるる事になつてゐる

臺北州農會の水稻最高收量競作會

褒賞授與式を擧行

臺北州農會主催の水稻最高收量競作會褒賞授與式は五日午前十時から州會議室に於て中瀬知事、[illegible]內務部長、[illegible]勸業課長、[illegible]犬飼、武上三技師、佐藤七星、[illegible]新莊、田中淡水、[illegible]東各郡守、街庄長、各郡技術員及び出品人等八十餘名列席の下に 盛大に 擧行された、先づ一同着席するや犬飼技師開會の辭を述べ、宮田勸業課長式辭を朗讀し[illegible]技師の審査報告あり中瀬知事は農會長として

▲一等賞　五百圓七星郡士林庄何[illegible]未生

▲二等賞　三百圓新莊郡新莊街陳[illegible]

▲三等賞　二百圓七星郡士林庄王[illegible]淡、同庄水梘頭水源[illegible]

の四名に現金と出品者三十餘名に賞狀を授與したがこの不況氣に際し農作會のお蔭で米を[illegible]しよばかりでなく賞金として[illegible]らしい大金を貰つた事とて其の喜び方一通りでなかつた、次で知事は[illegible]いくら增産しても農家には心配ないから今後益々努力して增産を期せられたい との訓示を與へて一同を喜ばせ、それより[illegible]長は 來賓として祝辭を述べ 出品人總代王注の答辭あり正午散式、一同茶菓を共にし午後一時から[illegible]技師の案內で士林の州立[illegible]所に赴き[illegible]に關する講話を聽き[illegible]は六日は[illegible]で米に關する打合會を開き七日は竹子湖で[illegible]決定の打合會を開催する

職業戰線潜行記（二七）

S記者

十錢と間違へて五十錢呉れた醉客

返へしたら正直者だとの讃辭

搭車から眺めた世相（4）

晴れ渡つた空に星の瞬きを見る。感覺が六分の一方忘れられる、この夜の氣分に、搭車的表現を試みるならば

△夕淀の下際に鮮足あげて涎を仰げば其處に何がある

△バスが走る、タクシーが走る　お客ペケペケ日が暮れる

× ×

例の浪漫的スタイルでスポリルさだした、と家の中から「搭車！」

「—客は男か女か今時男客など乘せてゐる暇はないぞ」

客は男で醉てゐる。醉てゐるから乘せて見る氣もした、初端から「萬華いくらか？」

とは醉客らしい（蕃氣に醉たまけとけ）

「二十錢ら！」「

[illegible]になつたら例の奧の手を使つて途中で片付けるつもりだ

「萬華いくらか？」

「—」（推理不明だ）

「モンパリは？」

「十五錢だ」

モンパリは新世界館附近だから位の眞部をつけ萬華の二十錢から十五錢を割出した

値切りなどしたらこつちから斷りする覺悟でゐると

「好了」

と來た。梶棒あげてものの二丁も走つただらうか

「小便するから車とめろ」

眼かつた！　[illegible]もだいぶ醉つてゐるので客と醉臥とが並んで立小便する

× ×

再び車が走る、新公園前まで一氣に挽いた、新公園前からだん〳〵醉つて來た、先づスピードをおとしたが何としてもやりきれない、例の奧の手を使ふ決心をした（腕を使はうか脚氣と出やうか）

醉臥の甦らした苦心を他處に反つた醉客は涼風に吹かれた醉ひ心持を

サアーケーは—

ナアーミーダーカ

タアーメーイーキーか

とやりだす。斯うなると搭車のスピードなどお構ひなしだ。兎に角目に走るのが馬鹿らしくなつて來た

× ×

バスが追ひ越す。醉臥をみはつた後

「あ、バスがあつたんだな」

と醒めた！　此奴もバスがありや搭車に乘らない亂だ

（畜生！バスの野郎！）

新公園には夜店もあれば人もゐる其處をのろ〳〵歩くことは醉客にとつて一つの危險だ。見[illegible]られたら百年目だ。それに一つは醉臥といふこともある、かけるのが當なりとやつて通りぬけたお次は榮町、これも苦手だ、あの明るい街路を客を乘せて歩くなんてことは搭車仲間の恥辱だ

それに仲間のしきたりでは先の車を追ひ越すことはならぬのだから、うつかり歩かうものなら後の車に差支へる

× ×

搭車與のスプリントを足に與へて一丁目、二丁目と足はづませて壓張つて見た。[illegible]の奧の手脚氣を役立たせる時が來た」と車は水月の所で停車を命じられた、此處で下りて吳れるのかと思つたら

「赤二つ買へ」だつて！　畜所もあらうに水月でタバコを買はすなんて同情のない客だ、女給にでも見出されたらどうすることか、だが店には女は居なかつた

男の店員ならば心配ない

（お耳ひさま男性に對しては勝手な外感な神經作用を持つてゐることだから）

× ×

水月の後姿を無事に通りすぎた車は新世界館の前を右へ切つて梶棒をおろした。醉臥がモンパリだと思つて來たのはメトロポールでモンパリはまだ先だ。十五錢ぐくには血の淚だ、漸くモンパリに辿きつけて客をおろすと激しい息切れがする。その蟇口の中に客から貰つた十五錢をしげしげ眺め入つた。第には五十錢が光つてゐるぢやないか

（神我に惠み給ふ）

搭車與に默つて失敬するのが醉つた所以だが

「これ違ふ旦那、これ五十錢あります」

五十錢玉を十錢玉にとりかへた客

「汝は正直だ」

と言ひながら銅貨一枚を惠んでくれた

× ×

〆金十七錢をドンブリにぶち込んで梶を右に廻した醉臥、萬華はまだ早い、これからカフェーの前で客を待つ者へだ。喉が乾いて仕方ない醉客から貰つたチップの二錢で冷しあめ二杯をのんでカフェーの前に車を寄せたのが十一時二十分頃、丁度いい時刻だ

× ×

梶棒に腰をあげて夜の街を眺望してゐると仲間が來て話しかける、どうせ商賣のことだらうと思つて

「無了・無了」で聞き流してゐたが相手にとつてはずゐぶん勝手なこともあつただらう。所へ

「お前は何處に住んでゐるか」ときかれて

「いやそんなことない」と答へてゐないとも限らないのだ。いくら待つても客がつかない、ここまで來れば道の勝手は知れてゐる。醉臥的に梶棒を頭にもたせて本町三丁目を流す

「クルマ！車！」

後から呼ぶ男の聲。女給の蹴りを送り込んで一說居見やうとしてゐる矢先に男客とは悲せない。それに自慢の醉臥もヘバつて來てゐる

（放つておけ）

五六歩行くと追ひすがつた件の男

「オイ、つんぼか？」

下手に辨解などすると尻尾をつかまれるから默つて客の前へ梶棒を下げた（これからが面白い）

（つゞく）

十四時間かかつて金庫三百餘を破壞

シカゴ八人組の怪盜

【シカゴ四日發聯合】ギャングの都シカゴに又しても白晝大々的な強盜事件勃發し全市を震駭せしめてゐる、事件は三日の土曜日午後二時頃遊興した八名のギャング團が當市保護預かり會社建物に闖入し社員十名を縛り上げて一室に監禁した上悠々前後十四時間を費して保護預かり用の堅牢な金庫三百五十箇を片つ端から破壞、總額二十五萬弗（現在の爲替相場で百萬圓以上）の仕事をした上悠々引揚げた、その手口は全く大膽を極め電氣鑿孔機を始めアセチリン燈、其他あらゆる近代的道具を使用、しかも平然とやつてゐるので一つの指紋も殘つてゐない

カフェー料理屋の河上營業に付協議

ゴンドラの二の舞をせぬ樣

救命設備を條件に許可か

カフェーや料理屋の河上營業については先般のゴンドラ事件以來今後も嚴限して之を許可すべきや否やにつき許可官廳が問題としてゐることは既報の通りであるが、警察も既に去り嚴限して營業するとせば大慘禍も醸されねばならぬので昨今いよ〳〵本問題も何れかに決定しなければならぬ事情に立至つた、よつて當局としては許可官廳たる州當局の指揮を仰ぎ州は又本問題を重要視し總督府の意見をも聽くといふまでに愼重な態度をとつてゐる、即ち五日は同州警務部長は總督府側と[illegible]協議するところがあつたが、州當局の意見としては成可くならば危險なる大川の本流に於て營業することは避けしめたい意向らしく、假りに總督の結果州當局が營業許可を與へるとしても、將來に於ても今回の如き慘事が出來することは豫想するに難くないところから許可一箇の條件として浮き袋其の他の救命設備をなすべきことが嚴重に命令されるものと見られてゐる

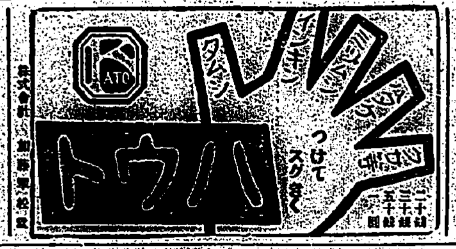
炊事夫が感電

【基隆電話】基隆市義重町[illegible]田喫茶店炊事夫辛阿二ノ二五〇號月進（二七）は五日午前十一時五十分同店炊事場の屋根に上り電燈線[illegible]中電線に觸れ感電人事不省となつて倒れてゐたのを午後一時近くなつて漸く發見直ちに久保醫院に擔ぎ込んだが瀕死の重態である

紀淡海峽で壯烈な演習

第一、第二兩艦隊が六日の早曉から

【大阪五日發本社特電】今秋の近畿地方は陸軍特別大演習をはじめ海陸聯合陸上演習、海軍戰技訓練聯合艦隊大阪灣入港等海陸空を擧げて非常時に對する帝國日本の備へを[illegible]戰術を中心に展開せる皇軍の 威武を 目の當り見る機會となつてゐるが、そのトップを切る紀淡海峽に於ける第一第二兩艦隊の壯烈な演習は愈々六日早曉から午後にかけて行はれる事となり過日來伊勢灣に集合しつつあつた聯合艦隊は五日拔錨、大阪灣に向け發航と決定した、この演習は小林中將の率ゐる第一艦隊（旗艦金剛）が甲軍、第二艦隊司令長官末次中將（旗艦妙高）が乙軍となつて熊野灘沖より早くも戰鬪狀態に入り、甲軍は遂く 相隔たつた乙軍は[illegible]空母艦加賀より[illegible]より互ひに飛行機を飛ばして索敵行動を續け、漸次紀淡海峽に接近、この間空の飛行機に對し[illegible]艦を母艦とする潜水戰隊は[illegible]奇襲を敢行し、互ひに敵艦を[illegible]からしめ制空權を把握せんとする兩空軍百數十機は入りまじつて大空中戰を演じつつ漸く紀淡海峽に兩軍接近すれば、夕張神通を旗艦とする甲乙兩軍の驅逐艦は[illegible]の 大煙幕 を展張して味方を擁護し、かくて正午頃兩軍の[illegible]を行ふ頃に至つて演習を終了、午後に至つて第一艦隊三十七隻は大阪港に、第二艦隊二十六隻は神戸港沖に夫々投錨、十二日迄碇泊の豫定である



日本劇場

明春までに落成

【東京五日發本社特電】資金難から工事進まず竣功の[illegible]もつかぬ日本劇場は[illegible]後援者現はれ明春までに落成すると云はれるに至つた後援者と云ふのは三浦環女史を中心に伊太利からオペラの招聘運動を起してゐる女史の[illegible]友故山[illegible]博士のミツ子夫人や鈴木信子女史及び日伊文化協會等で劇場落成の曉は[illegible]の外歐州から上演されることになつた

假橋撤廢中止を鐵道部承認

蘭陽代表の陳情に對し

蘭陽三郡下交通の要路に當つてゐる宜蘭濁水溪の假橋撤廢問題につき陳情委員として三郡下商工聯合代表者[illegible]田陳太郎及二宮[illegible]郎の兩氏、既報のごとく出北したが先づ鐵道部にいたり[illegible]課長に會ひ、次で小山技師に面會したところ、小山氏は出水の際假橋が流れないやうにロップ其他の方法により設備を施して下流の鐵橋に支障を來さしめやう注意さへしてくれれば、自動車通行用として從來通り架橋して差支ないと言明するところあり、ここにおいて 陳情委員 は州に赴き前田土木課長に會つて小山技師の言明通り話したに對し前田氏は鐵道部の肚がさういふことなら出水期のことでみるから宜蘭側の假橋は僅に人が通れる位に止めて、羅東側の方だけ從來通りの假橋が架けてもよいといふことにしやうと語る、よつて陳情委員は總督府において[illegible]土木文書係長を經て木脇土木課長にも會つたが、木脇氏は

『ともかく願書を出したらよからう』

といふので、陳情委員は再び州に前田氏を訪ねて種々懇談するところあつた

密告した上に百圓を詐取

無頼漢の新手の恐喝

北署阿片係の阿片犯罪檢擧を利用し詐欺恐喝を働いた大膽不逞な本島人無頼漢[illegible]名の檢擧—數日前來より北署刑事が管內を密行中市內大稻埕三丁目一二〇番地李[illegible]英（[illegible]）と市內上埤頭四〇〇番地陳幼[illegible]だと[illegible]して刑事被疑者を恐喝し金錢を捲上げた事を探知したので四日午前十時頃北署清水刑事主任の指揮を仰ぎ兩名を檢擧取調べてゐるが[illegible]するに兩名は本年八月十日共謀の上甘い汁を吸ふべく計畫し市內上埤頭三五〇番地李進士の姪李氏[illegible]を阿片密吸者だと阿片係に密告し檢擧させた後李進士に對し

『阿片係は私達と心易いから運動すれば無罪にしてくれる運動費として百圓をよこせ！』

と百圓を強要、李が應じないのを見てから

『既に百圓は刑事に先に立替へてやつたから是非ともくれなければならない』

とて無理に金錢を[illegible]らせて百圓をまき上げたものである

山砲隊の實彈射擊

湖口演習場で

【新竹電話】臺北山砲隊の實彈射擊演習は九月五日から十五日迄新竹州下湖口演習場にて行はれつつあるが砲聲殷々として新竹市迄響き渡つてゐる

比島近海の密漁取締

關係當局で頭をひねる

【基隆電話】本邦漁船がヒリツピン近海に入込み密漁をなしては不開港地から上陸して森林の盜伐をなしたりする事は比島官憲も取締りに腐心し我出先官憲に嚴重抗議は申込んでゐたが總督府ではこれが通牒に接して對策を講ずる事となり數日前基隆の[illegible]、市役所、漁業關係者を集めて取締りの對策方法を研究し、漁船の方に[illegible]して來たつた各方面でも之が取締りは絕對不可能なるものとして頭をひねつてゐる模樣である

武裝移民二百

國民高等學校に入學

【水戸五日發聯合】陸軍省及び拓務省嘱託の武裝移民二百名は關東七縣下より選拔され十日茨城支部の國民高等學校に入學するに決したが選拔せる在鄕軍人は三十歳以下の身體壯健なるもののみで陸軍省から特に交付される服裝で三週間訓練を受け十月初め北滿に出發の豫定である

臺北州の度量衡取締講習會

臺北州では山口州度量衡所長を講師とし度量衡取締講習會を開催するが其の場所日割は左の通り

▲七星郡管內七星郡役所七日午前七時▲文山郡管內文山郡役所八日午後二時▲海山郡管內海山郡役所九日同▲新莊郡管內新莊郡役所十日同▲宜蘭郡管內宜蘭郡役所十二日同▲羅東郡管內羅東郡役所十三日同▲蘇澳郡管內蘇澳郡役所十四日同

包種茶製造講習會

けふ修了式

臺北州聯合では兼て七星郡南港大坑に於て包種茶の製造講習會を開催中であつたが豫定通り終了を告げたので六日午前十時から修了式を擧行州から宮田勸業課長、[illegible]技手列席の答であるが春秋二期の講習を終り修了證書を授與さるるものは二十八名である

タクシー幼兒を轢く

大稻埕で

三歳になる本島人女兒がタクシーに轢かれて大怪我をした事件、臺北市表町樂天自動車商會運轉手黃海山（二〇）の運轉せるタクシーが五日午後一時半頃太平町五丁目太平公學校南側十字路にさしかかつた際前方の街路に向つて三歳になる林氏阿嬌（太平町[illegible]住者）が飛出したのを認めたので之を避けんとしたがその女の子が再び逃げ戻りしたため遂に之を轢き倒した、これがために被害者は右頰に擦過傷を負つた上に肋骨を折り直ちに臺北醫院にかつぎ込まれたが治療に一ケ月を要する由、運轉手は目下北署に於て取調べ中

花蓮港臺東の交驩劍道大會

既報花蓮港臺東の交驩第三回劍道大會は四日[illegible]武德殿に於て開催された、參加者は六十名の盛況で午前八時より試合は始められたが六十歳、七十歳の老武者の立合などもあるかと思へば手に汗を握る樣な息づまる勝負もあつて觀衆に深い感動を與へた試合後記念撮影をなし二時半盛況裡に散會した

[illegible]事になつた[illegible]外州來得れば臺北へ飛來する飛行機を[illegible]させて之を歡迎[illegible]飛行機を[illegible]等を行ひ大いに[illegible]る模樣である

第五回婦人講座

十七日開催

[illegible]好評を博してゐる臺北市の第五回婦人講座は來る十七日午後三時から（場所未定）目下來臺中の片山[illegible]氏を招聘して開催することとなつた

稻葉氏送別會

本島硬式庭球界のため盡力した稻葉[illegible]氏の離臺を惜んで杉山、惠谷、村田諸君發起となり送別庭球會を同八日午後六時から帝大コートで開催することとなつた、參加者はセントゼーム球三箇、持參のこと

吉野村のチフス流行

【花蓮港電話】花蓮港のチフスは稍下火となつたが、それでも五日現在十四名で保菌者一名、寄宿者は殆ど吉野村のみで十四名中十三名が吉野村で花蓮港は一名だけである

派出所の新築移轉

【高雄電話】高雄市山下町派出所は今回田町二丁目に新築移轉し田町派出所と改稱したが同派出所は本新築十四坪、官舍二棟四戸、五十坪を包容するかなり大きなもので高雄としては理想的の派出所である同六日午後三時から官民を招待移轉式を擧行すると

北滿水害救濟義捐金を醵出

總督府で協議の上

北滿水害救濟義捐金醵出方に關し過般各官衙代表者會議を開いた結果高等官及待遇者は月俸の二百分の一を醵出することになり判任官は隨意で九月末日迄に外務部文書課をはじめ各部內北滿水災救濟委員會に送付することになつてゐる、右について五日總督府にも通牒があり一般[illegible]の上部右と同樣の程度の義捐金を醵出する方針らしいが南部・北部が[illegible]も北部、中南部に近年稀な風水害があつたので一般民間への義捐金募集は差控へるものらしい

故日野博士追悼會

けふ執行

臺灣總督府赤十字醫院外科部長故日野一郎博士の追悼會は[illegible]同窓會主催の下に六日午後二時から臺北市若松町法華寺に於て執行する由關係方面の參拜を希望すると

五郡下に亙る臺南の產業道路

いよ〳〵開鑿に決定

【臺南電話】臺南州下に於ける產業振興に關する基本事業として行はるる事となつた海岸地帶の土地改良に資すべき產業道路を臺南市起點新營、北門、東石、北港、虎尾の五郡下に亙り三十餘里の延長を新設する事となり路線の踏査測定を行ふべく[illegible]州技手は近く出張の豫定であるがそれに引續き來る九月十月頃より高低不面積の各測線理に分れ人員十三名宛に人夫二十名の一團は約五十日の豫定を以つて[illegible]なりの大事業である爲其の成績は相當注目されてゐる

滿洲事變一周年

基隆の催し

【基隆電話】來る十八日の滿洲事變勃發一周年記念日には基隆市でも相當の催しをなす事となり、在鄕軍人、市役所が主催となり[illegible]方面の團體を集めて來る七日午後一時から市役所に於て之が打合會を行ふ

臺北州下傳染病

（五日分）

▲腸チフス　臺北市幸町一六八番　水野[illegible]（三）赤十字病院

▲腸チフス　臺北市大平町二ノ五　顏[illegible]（四〇）臺北醫院

▲腸チフス　臺北市下奎府町三ノ三　宋成（三）馬偕醫院

▲腸チフス　臺北市蓬萊町一ノ二〇三　胡氏[illegible]（三）馬偕醫院

▲腸チフス　臺北市大正町八條通り　吳[illegible]（九）

特別廣告

◇◇◇確答者十名に粗品呈上◇◇◇

天國よ何處へ　十一卷
佳人の嘆　十卷
滿洲の波止場　十卷
センチメンタル キッス　八卷
かまいたち　十卷
鼠小僧次郎吉　十三卷
流轉の雁　八卷
旅くづれ　十卷

[illegible]の中二本を組合せて[illegible]

芳の館宣傳部

◇愈々明七日臺北より◇
オールサウンド
悲戀哀詩
大陸の心中
天國に結ぶ戀
川崎弘子　竹內良一　主演
大公開一週
新世界館

漢文臺灣日日新報

齋藤內閣運命已決
冬季議會必歸新內閣之手
各方面觀測一致

五日東京電。齋藤內閣。雖標榜舉國一致內閣。然意外無力。此亦於第三次臨時議會。證據發現。此觀測政界各方面頗一致。蓋因擁多數之政友會。出以反齋藤內閣態度。牽制自黨出身閣僚。故三土鐵相、鳩山文相諸閣僚。遂無積極的支持內閣之自由。而臨時議會。糊塗局面。政友會既離現內閣。政友系閣僚。亦失自由行動。齋藤內閣之危機。既迫在目前。而高橋藏相。因其健康關係。近將辭職。而他之政友系閣僚。亦必辭職。雖有民政黨支持。而齋藤內閣之運命已決。本冬季議會。定依新內閣之手舉行。各方面觀測一致云。

十三日間波瀾重疊
臨時議會閉院
五日在上院舉式

五日東京電。欲匡時局匡救非常時。三度延長會期。前後十三日間。愼重審議國務之第六十三臨時議會。已經閉幕五日依皇室儀制令所定。於貴族院。舉閉院式。齋藤首相以下各閣僚。德川。秋田。近衛。福原兩院正副議長其他各議員。皆著禮裝或燕尾服。威儀端正。午前九時半約々登院。十時五十分振鈴。各員入式場。十一時齋藤首相。率海軍大將正裝。向正面玉座。最敬禮後。拜受橫溝書記官所捧。勅語書。於諸員最敬禮中奉勅。捧讀優渥勅語。德川貴族院議長拜受退下。午前十一時五十八分。閉院式終了。

閉院式勅語

五日東京電。閉院式勅語如左。

勅語

朕告貴族院及衆議院各員。朕以本日。命帝國議會閉會。併宣奬卿等勵精。克盡協賛任務之勞。

協議議會善後措置
著手匡救施設

五日東京電。臨時議會。經幾多迂餘曲折。三度延長。惟農村負債整理組合案不成立。他皆通過兩院。齋藤首相。五日午前十一時參內。拜謁陛下奏上議會經過。又西園寺公爵。近將遣使者報告。現下迫於農村救濟焦眉之急。六日定例閣議。協議議會收拾善後策。即著手各種匡救施設。以得目的達成也。

齋藤首相
及兩院議員
蒙賜茶菓

五日東京電。聖上陛下。因六十三議會終了。對齋藤首相。欲御犒勞。五日午前十一時。賜清酒二瓶。香魚一盒。午後三時。齋藤首相以下德川秋田兩院議長各議員。蒙召至宮中拜謁陛下。終在豐明殿。拜受茶菓。

本庄將軍
神戶上陸

五日神戶電。前關東軍司令官本庄中將。於事變勃發後一年有餘。克盡擁護滿洲之帝國權益重任。五日午前八時。秋雨濛々中乘西船凱旋。神戶市民二萬餘歡呼迎送。船既至和田岬沖。閑院總長宮御代理永田少將。陸相代理大谷少將。乘滿船飾小艇。到本船殷勤迎謁。本船既至突堤。寺內第四師團長白根兵庫縣知事。黑瀬神戶市長以下。陸續上甲板。向將軍敍禮。白根知事發聲。三唱萬歲。乾盃後下船上陸。歡聲鼎沸。乘縣廳自動車。入西村旅館休憩。午後二時。臨縣市主催非公式午餐會。三時四十分發列車赴京都。

赴大連
調查團陸路組

五日天津電。調查團陸路組委員。四日午後十時。赴塘沽。向乘日清汽船華山丸。今朝二時向大連去。

高雄早米
實收發表

高雄州下。本年早米實收額。據當局調查。耕作面積三萬一千四百五十一甲。收穫額五十一萬六千六十四石。每甲平均收量十六石四斗八合。較之前年同期。耕作面積增六百四十二甲。收穫亦增十一萬九千三百八十七石。每甲增收三石五斗二升三合。

羅東懇話會話題
爲濁水溪假橋存續
郡守携圖面訪州當局

羅東懇話會。去三日午後六時半。在羅東公會堂。開座談會。是夜出席會員六十餘名。席定。由砂川宜蘭商工會長。提出存續宜蘭自動車會社經營之濁水溪假橋問題。略謂。該橋現乃是羅東郡與宜蘭郡交通上之生命線。因入暴風雨期及滿期限之關係。若番被當局命令取壞。若撤廢則宜蘭三郡民。深感不便。故宜蘭方面之輿論。傾於欲出州當局。運動存置。余與二宮碌郎氏(羅東街商工會代表者)外數名。定五日欲赴臺北。陳情關係方面。不知羅東諸人士之輿論何如。次木多剛氏答。關于存置該橋。余表贊成。但該款願書。將託郡經由。余認爲穩當。次大津記者。關面水溪假橋問題。既登日紙上有報。若論濁水溪半永久之假橋。因當局設計不充分。致請水租難守期限。即七月末日竣功。此回入暴風雨期。被當局命停止該工事。一面宜蘭自動車會社許可之假橋。存置期限亦七月末日。而半永久之假橋。至今未得竣功。故存置該會社之假橋。圖一般交通。並增進一般之福利。乃是合理。又以前余對宜蘭羅東兩警察課長。求代爲講究善後策。兩課長亦承諾。即言明。若接警報時。認該橋。須撤廢者。即命宜蘭。羅東街防氾及壯丁團及該會社之工夫。迅速取壞。免致鐵道橋。受該橋之損害。故兩課長有言明保障該橋。此時往臺北請願者。鐵道部可得承諾。亦未可知。又該假橋現有二處。萬一遇暴風雨時。屬羅東方面。因近溪岸。取壞容易。反是屬宜蘭方面。因在溪中。故將該假橋。再設橋面縮少者。作業上認有利便也。梅谷氏(郡守)答。半永久之假橋。因種々事情。至今未得竣功。甚爲遺憾。遲延原因。欲質問者。請後日到郡時。余當詳爲說明。次砂田氏再起。云贊成木多剛氏之說。因期日關係。余與二宮氏。先往臺北。而該款願書。欲託郡發送。希郡當局迅速辦理。次中野氏。質問半永久之假橋。何時可得完成。梅谷氏答。大概本年十二月末日。次鈴木蓮之函氏。力主張架設假橋之要。並求郡守。亦爲盡力。至同八時半散會。又翌四日朝。梅谷羅東郡守。即携帶該假橋圖面。到臺北州向知事及關係方面處。盡力說明。求爲諒解。

暗殺張宗昌
果係學良陰謀

五日東京電。某所著電。濟南驛頭。張宗昌被暗殺事件。果出於學良之陰謀。事已逐次明瞭。各方面一大衝動。目下判明如左。

一、張宗昌對於學良。告以辭鄉。然不通知日時。濟出北平。直至濟南。學良依天津務偏處長報告。知後到着。斷爲彼之謀叛。選兩腹臣。決行暗殺者。

一、又此事報告於蔣介石氏。蔣對韓復榘。發張宗昌逮捕令。使韓不能救張宗昌。犯人見張之死期已到。大聲謂我伯父鄭金聲。被張宗昌所殺。殺此不共戴天之敵。竟有何尤。而韓照學良所指示。處罰鬥人二人。以爲身代。犯人潛逃北平。犯人受學良五萬元。

政友會始終皆黨略
欲抹殺重要案
民政黨聲明

五日東京電。民政黨於四日議會終了後。發表左記聲明書。

負債整理組合法案。我黨贊成政府案。政友會忽將內容不整備之中央金庫法案。修正增加。加依富籤之資金調達條項。一舉欲使通過衆議院。如此舉與幸貴族院削除租案未成案。然政友會之頑迷兩院協議會。固持自說。遂不成立。政友會當此非常時。終始於黨略。欲抹殺此重要法案。我黨與國民斷欲問其責任也。

國民同盟於六日
開立黨準備總會
十二月將舉結黨式

五日東京電。國民同盟。六日午後三時。開代議士總會。附議立黨宣言。政綱。政策並黨則發表之件。九月中旬。正式欲樹旗印。全員總出。遊說全國。大體十二月將舉結黨式。

金價停頓
人家殆已賣盡
入質無幾

島內金價。自客月初對美匯水破二十五弗以來。雖每兩既漲至十圓以上。然日銀之所金買上價格。全不發表。買賣者無一定標準可憑。暗中摸索。客月下旬。日銀發表以八圓四十六錢買上。現時臺北金舖每兩以八十八圓買收。而賣價約九十圓。然人家欲賣者殆乎賣盡。富家雖起至百圓亦不賣。臺北市大和町公設質舖。常時貸出約四十萬圓。抵當物大部分爲金屬品。邇來入質者因金塊昂騰。多取回出賣。故金屬品之入質大差。各私營質舖。現象亦如是。市上買賣皆停頓云。

臺南州下早稻大增
後壁農倉增築費二千圓

臺南州下。本年早稻已全部收穫。播種總數。三萬六千四百十九甲。收穫五十一萬一千一百一石。價格六百八十萬八千七十二圓。比前年同期。面積增二千二百九十四甲。收穫增七萬七千七百九十二石。價格增二百二十六萬四千八百八十七圓。就中蓬萊種增三萬九千餘石。在來種粳增二千九百餘石。糯增一萬一千石。長糯減三千三百餘石。現臺南州農會所經營。西螺農業倉庫受託。多至二百萬斤。而後壁斗南。簡易農倉入庫各五六十萬斤。當局深感一般農民。能爲利用。再決定於新營郡後壁農業倉庫。增築四十坪。經以工費三千二百二十七圓。著手興工。擬定十二月末竣工云。

時評

○議會告終。首相及政民兩黨領袖。所謀迴異。顧時局艱難。政府施設。希望國民。應援匡救。理所當然。

○其餘一譏現內閣。政策不徹底。暴露無力。一詆政友會。以黨本位。致使匡救案不早成立。國民好冷靜判斷。

○首相藏相。健康有害。藏相尤有退意。政友出身閣僚。亦欲分袂而去。且政民兩黨。與政府不洽。豫算難編。府中事情如此。政變之說。未可爲誣。

○政府籌買臺鮮米。謂重朝鮮。自是事實。究農相久官斯土。深諳情狀之故。然臺灣米。經此番威脅。況與滿鮮關係。不可無戒心。

不可不別謀。

○張漢卿君。竊貲故宮所藏國寶。以充軍費。而諸部曲。謀據華北。建獨立國。似此所爲。有無利民。不言而喻。

○聯盟調查團報告書成。今天下書類。最有關係日華滿。最有關係東洋。莫出乎此。於其平和之保持。苟有所資。皆可尙德。否則可以鳴鼓而攻。

○全島街庄長。及協議會員。於現制度未改正之今日。欲得所謂理想之人。固非易々。但拔擢新進。採用品學兼優者。爲革新第一步。當局其勉之。

○街庄入札不正。如新營水滿工事。人有煩言。其他地方。多可指摘。如指名親戚。陰與分肥。儼然市儈。無法究辨。奈何。

○本島教育界。兇事頻生。其中如海山郡下。某男女教員私奔。新莊郡下某校長在北投逆旅。強女教員同入浴。不從而扯破其衣裳。處法或誤。效尤相踵。不可不愼。

○島內從來犯暴力取締令。治安維持法者。厥唯無賴漢。細民尤遭魚肉。江子翠有見毆。入水溺死。懲治之法。不容不更徹底。

奉獻法主聖公金牌
計百餘面不翼飛去
時價值千一百餘圓
陳管理人被北署拘去

臺北市太平町三丁目石牛洞法主聖公。有信徒奉獻之金牌百餘面。目下時價値千一百餘圓。由廟管理人陳欽賞。別名水杉。年三十五。保管中。至前月來。爲其他管理人查知失去。向陳追究之時。陳啞言託左右。不肯交出。事入北署濱田陳培甲兩刑事之耳。乃於去四日午前中拘之到案。受留置取調中。據諸巷間風聞。該事件發生。爲客年間。有主宰士林音樂團某軒。曰欲誇耀於人。乃向前記之沈自然者。爲賽會行列。廟管理人陳欽賞。借出金牌百餘面炫行。及賽會完畢。因陳對沈。有消債務未請。遂逗留之不還。而陳不受他管理人之承諾。濫將金牌背任借出。且不拘金額千圓以上。竟敢置之不理。致受拘去。現正由北署刑事係。嚴重查究餘罪云。

岡山畜組
議開內豚比賽

岡山郡畜產組合聯合會。乘明春高雄岡山鳳山一市二郡聯合蔬菜品評會。輪値岡山郡好機。欲主開郡下各庄內豚肥育競技會。去四日。招集各審查員開磋商會議。關此進行方策磋商結果。決定出品點數四十點。一庄均攤五點。一點三隻。及豫備一隻。共四隻。肥育飼養期間。自本月五日起。四個月間。審查方法。分豫備審查及正期審查。各到郡下各飼養出品者處。實行秤量定之。即此回均以七十斤以上者。爲出品資格豚。始許申入飼養。否則却之。審查員決定囑託左記州畜產係員出爲審查。宗村地方產業技師。中路州技手。大柿州技手。野中州技手及中尾技手云。

臺北簡宿所
前月業績

臺北市簡易宿泊所。去八月中。一般利用者。內地人五百七十名。本島人七名。朝鮮人二名。計五百七十九名。比前月之六百二十六名。減少四十七名。同月中簡宿者職業別。以雜役之百八十二名爲最多。行商之七十九名次之。商業五十八名又次之。

社會事業協會
補助團體
支給二千圓

臺灣社會事業協會。對成績優秀團體。決定補助事業費之一部。此次對嘉義婦人會八百圓。北門郡北門庄砂目治孩會八百圓(各爲建築關係費用)。並鹽水街方面委員助成會六百圓(乞食收容所建築費)。計支給二千圓。者番經臺南州。各提出請求。

崇文社議秋祭

彰化崇文社。於去二日午後二時。邀集幹部妥議秋祭所關事項。議決照依例年中秋日午前七時。即陽曆九月十五日致祭文衡聖帝文昌帝君倉頡沮誦聖人

青草湖一家四人
共喫孵卵中毒
起腹痛吐瀉不止

新竹郡香山庄青草湖人黃半臺之妻林氏秀。去二日傍午。使用未出雛之孵卵五顆。煑爲午餐之用。求幾男夫婦。並長男次男。一家四人。盡起腹痛。吐瀉不息。乃託隣人。至新竹市延醫到家救急。始得無恙。

新港漁港
月末完成
籌開祝賀會

新港漁港工程。最近異常進步。按至本月末完成。同地官民。爰訂來十月初旬。籌開完成祝賀會。而作成大體案。大澤支廳長以下民間有志。更自二十九日起兩日間。于臺東廳與廳下以下幹部。慎重磋商後。決定撥算以二千五百圓範圍。以期盛大舉行。關各係及係員等細目。已見決定。近日著手準備云。

擊鉢會況
次期訂十七日
兼觀月會改組

瀛社擊鉢例會。既如前報。於去四日午後二時。開於萬華三仙樓。拈香枕爲題。計韻八庚。每人限二首。計得詩六十餘首。錄呈詞宗評選。至七時。一同就席晚餐。然後發榜。對左右二十名。由値東者。呈與贈品。此期値東者王省三君。因往中部不在。乃由最終回之許劍亭君加入。又殘剩一二三回份。訂來十七日兼開觀月會。及重行改組。而其値東者。爲王省三、蔡玻輝、林夢梅、林子惠、趙沁謙、蔡火炭、李少奄、李騰嶽、林欽賜、李劍義、陳標南等十一名合

自動車轢倒幼女
左肋骨折斷二枝

市內樂天自動車商會主李萬來所有之喚客自動車手九十三號。去五日午後二時。由運轉手黃海山。年三十。運轉至太平町六丁目市營乘合車停留場附近。忽有市內太平町五丁目五十九番地陳神送之同居人許氏月雲三歲。適遊其間。欲避不及。竟轢倒之。被害者。忽抱往附近醫院。應急療治。左肋骨折斷二枝。顏面負擦過傷。黃運轉手。現正受北署古賀警部補之手取調云。

村媼病苦縊死

斗六郡斗六街斗六番社三十九番地林文旦之母林石氏法。年六十三。去本月三日午後十一時頃。在同宅寢室內。用細繩掛于竹床橫竹上。縊死在地上。警察課接報。有金田部長川崎巡查。偕中川公醫。赴現場檢屍。原因聞爲病厭苦世云。

寄客席船漂流物
拾得橫領被發覺

北署濱田。陳培甲兩刑事。距今數日前。偵知市內大橋町四丁目二十三番地陳啓。年四十四。在淡水河對岸。酒樓和服。洋服類等。乃檢舉之到署。嚴查々究結果。判明彼拾得昂魯拉酒場漂流箱一箇。內有衣服類二十餘點。價格約六百圓。橫領不報。現正嚴查餘罪云。

同聲聯吟會場
假板橋林庭園

臺北同聲聯吟會。此次由蔡玻輝氏獨自辦理。日期訂來十一日。日曜日。午後正一時。會場假板橋林本源庭園。定靜堂。希望各社吟友出席。但爲準備便宜上。請先向板橋街大觀書社蔡玻輝氏處報名云。

家宅搜索

臺北州江崎高等係長。及田代搜查部長。於去三日夜。到羅東郡警察課。翌四日午前六時。與鈴木高等刑事。及私服巡查。分作五班。一齊向某方面開始家宅搜索。內容未明。

老翁墜樹喪命

新竹郡香山庄茄苳湖黃登進。年六十四。去三日下午二時。緣登龍眼樹。欲摘龍眼食之。因踏下枝枯折墜下。致頭部打撲大石。起腦振盪而斃。

鷗社發施療券
分文不取藥代

嘉義鷗社所籌發施療券。經日前。先以三百枚。分配於社員二十餘名。自昭和七年九月一日。至同八年八月三十一日。滿一個年間。市內貧病者。可向同社員領取。一週間內。受元町博愛醫院王甘棠。及西門町弘仁醫院方鄰龍二氏治療。對患者全部不徵藥代。

剝女兒耳飾
女賊被拘

臺北市龍山寺町三丁目十四番地黃氏阿桂。年三十一。前科三犯。此次出獄未幾。復專門騙誘女兒至僻地。剝取耳飾。至日前再受南署刑事拘去。

被毆兩誌
各負傷出訴

竹市客雅。林奇當。一日因與慣龍眼行商人林添登。與其兄嫂在路上戲言。即揮扁擔。向林亂毆。以致全身遍傷。經受醫師診斷。須治療四星期。翌三日經已告訴在審中。又同市北門外梁鐵之長男玉枝。現爲州之給仕。日前以些少事。與竹州小使林爐口角。終被林揮拳亂毆耳殼部。致耳殼高腫。打壞耳中鼓膜。以致耳聾。斯時爐自認有罪。託魯仲連。斡旋和解。及後林因違約不支出醫治費三十六圓。玉枝即於二日。向當局出訴。

殺人犯簡奇財
死刑執行

基隆市寶町一四苦力簡奇財。年二十七之殺人犯死刑事件。于五日午前九時在臺北刑務所。經伊藤檢察官指揮。山尾高等法院書記立會之下舉行。其犯罪事實。昨年七月八日夜七時。于基隆市高等小學校建築工場苦力小屋。爲嫉情對前妻王氏秀琴。年二十四。乘其就寢。以兇器突刺即死。而歸途又對無關係者蔡老岡。年四十七。由背後突殺。在第一審臺北地方法院。判決死刑。不服控訴。被棄却。再上告院又被棄却。遂確定死刑。

搜索逃犯

竹東郡芎林庄劉某。爲某事件嫌疑者。拘留於竹東郡警察課寄問中。去一日上午五時。乘監視留置場警官。失于管顧。逃脫不知去向。至二日尚未捕獲。現搜查中。

翰墨因緣

▲苗栗謝氏。始祖專祠。前向江湖諸彥徵求楹聯選稿。多至一百數十聯。經託漢文擅氏評定甲乙。前茅十名發表如左。一二水陳秋農。二鍋鑼謝鈴菴。三新竹鄭江波。四同人。五崁頂陳祖香。六鄭江波。七苑裡江介石。八苗栗陳調元。九陳秋農。十苗栗李祥甫。(附記)徵聯當時。聲明分別柱聯。柱聯兩款。因以選取便宜上合選至六十名。止前第二十名各有贈賄。以酬雅意云。

▲頭汴漢文研究所第一期所徵山僧之七律詩。計得百四十八首。經施梅樵氏。評定甲乙。前茅十五名列左。一二水張繼文。二溪中俗賦宗。三布袋李秋文。四太屯施能珏。五頭汴何金陸。六大平廖國璧。七溪北林清海。八員林王來興。九溪市黃臨。十北港黃萬枝。十一中壢楊星亭。十二溪南白蒙甫。十三同韓水淳。十四中壢古炳。十五溪南韓氏錦珠。又第二期徵詩列左。一時題。初秋七律不拘韻。一詞宗未定贈品十名內均有微與。一交卷處中大平庄頭汴實華別墅。漢文研究所施絨宗氏收。

羅東
換新鑑札

羅東郡役所。定自來十日至十六日。一週間。在同郡役所構內。引換自轉車新鑑札云。

青團活動

羅東郡武淵青年團。最近活動狀況如左。▲爲修築武淵公學校之尾崗。去三十一日。團員二十餘名。集于該校。年小者運搬材料。長者在屋上換茅蓋。僅一日間完成四軒教室。及堆肥舍等。比例年包辨人作業。十分完全。同部落民。甚爲感激。▲又去月十六日。因武淵廟之普度。例年該廟前。甚然混雜。故是日該青年團員。全部出爲整理交通並設休憩所。供一般利便。▲其他每月有設集會日。互相修養。及磋商進行一切事業。又定第二期收穫後。計畫補修庄路云。

瑞芳
監查日程

瑞芳庄及[illegible]林庄組合。昭和七年度庄行政事務定期監查日程。訂自六日起至同九日。四日間。在該役場內執行。又貢寮庄。同來十二。十三日二日間。七堵庄庄同來十五。十六日二日間。雙溪庄同來十九。二十日二日間。平溪庄同來十月四五日二日間。金山庄同來十日十一日二日間。萬里庄同來十二日十三二日間。

屠殺豚數

瑞芳庄內。去八月中內豚屠殺頭數。遂至一千八十四頭。其屠殺料(屠畜稅及稅料)。使用料並食費畜屍組合費)每頭三圓九十四錢。總計四千二百餘圓。開各月爲多。七月中元。故多屠殺云。

宜蘭
警界異動

宜蘭警察課去一日發表。異動氏名如下。松尾刑事基隆署。林刑事汐止。小川刑事轉勤。陳月田內勤轉爲刑事。陳巡查大湖派所轉出。張刑事新任。曹刑事榮任爲巡查部長同時退職。吳巡查爲高等。假此回大異動可謂空前云。

捕傷害者

礁溪庄關陽煉瓦及宜蘭煉瓦兩公司店員。擬開爲商取引抱俱。去二日夜半於該庄三結煉瓦工場附近。突發傷害事件。被害者李某受一週間之傷。加害者之被疑者數名。係已就縛。其他尚在搜查中云。

虎尾
景氣偏佳

殺人的不景氣之今日。獨花柳界偏佳。虎尾春風園之二階增築後。張標之新許可。亦是二階洋樓。分配所食堂之三階改築等。皆比前大勝。又聞翠四春亭主。亦新築二階出願中云。

暗中飛躍

本月末任期滿了之街庄長。有自推自薦。有留任運動。亦有積極的排斥運動者。內中最激烈即二崙。崙背二庄。而崙背反對者。爲庄協會。留任者即車直之農民。未知鹿死誰手。一般甚注目之云。

詩壇

山館夜坐　紫雲館

獨臥空齋冷。月斜山更靜。
驚禽過別枝。窓外花搖影。

○

夜靜猿啼起。山窓猶未眠。
行歌橋畔過。餘韻落寒泉。

偶　成

即　景

窓銜夕照紅。屋繞晴嵐翠。
好鳥勸提壺。酩然花下醉。
山亭噪晚鴉。似怕斜陽墜。
松徑一歸僧。獨尋煙外寺。

漢文臺日案內

洋服

服地と洋服　坂本

豫防　滅盡　可怕　瘧疾

安住蚊煙香

本舖　安住大藥房